

遺物番号	土器様式・遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1056 第302図 PL-89	土師器 甕 048号住居跡 № p 14・21	器〔88〕口(216)底- 口縁部~胴部上半1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 赤褐	外:口縁部横なで、胴部上半横方向宛削り、口 縁部指頭丘状・粘土接合痕。内:口縁部横なで、 胴部上半宛なで。
1057 第302図 PL-89	土師器 甕 048号住居跡 № p 1・2・9、 № p 8、覆土	器264 口(194)底(40) 最大214 口縁部~底部3/4	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 赤色細粒子 酸化 にぶい橙	外:口縁部横なで、胴部上半横・斜方向・下半 縦方向・底部横方向宛削り、口縁部工具痕、口 唇部沈痕。内:口縁部横なで、胴部宛なで・粘 土接合痕。
1058 第302図	須恵器 杯 049号住居跡 № p 7	器〔42〕口(140)底- 口縁部~体部1/5	砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄橙	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で。内面に粘土塊を貼り付けている。補修痕か。
1059 第302図	須恵器 輪 049号住居跡 掘り方覆土	器〔39〕口(150)底- 口縁部~体部1/4	雲母 白色細粒子 還元 にぶい黄橙	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で。
1060 第302図 PL-89	須恵器 輪 049号住居跡 掘り方覆土	器〔47〕口(154)底- 口縁部~体部1/3	雲母 砂粒子 還元 にぶい黄橙	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で。
1061 第302図	須恵器 杯 049号住居跡 覆土	器〔12〕口-底(74) 底部1/2	白色鉱物 砂粒子 還元 黄灰	楕圓形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部回転なで。
1062 第302図	須恵器 杯 049号住居跡 № p 13	器〔16〕口-底(66) 底部1/4	砂粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。外:底部回転なで、底部回 転糸切。内:底部回転なで。
1063 第302図 PL-89	須恵器 輪 049号住居跡 № p 6	器 49 口(150)台(72) 口縁部~高台部1/4	雲母 白色鉱物 砂粒子 還元 にぶい黄橙	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。口縁部は一部 酸化。内:口縁部~底部回転なで。
1064 第302図	土師器 甕 049号住居跡 覆土	器〔60〕口(200)底- 口縁部~胴部1/8	角閃石 白色鉱物 白色 細粒子 酸化 にぶい黄	外:口縁部横なで、胴部上半横方向の浅削り、 口縁部に粘土接合痕明顯。内:口縁部横なで、 胴部上半宛なで。
1066 第303図 PL-90	土師器 杯 050号住居跡 № p 8	器 37 口(140)底(74) 口縁部~底部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部~底部宛削り。内:口 縁部横なで、体部に放射状暗文。
1067 第303図 PL-90	土師器 杯 050号住居跡 № p 6・29、 覆土	器 40 口(144)底 87 口縁部~底部3/4	片岩 白色鉱物 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 灰黄褐	外:口縁部横なで、体部下半~底部宛削り、体 部上半未調整。内:口縁部横なで、体部に放射 状暗文。器形歪み大きい。
1068 第303図 PL-90	須恵器 杯 050号住居跡 № p 7	器 39 口133 底 77 口縁部~底部3/4	黒色細粒子 砂粒子 還元 黄灰	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転な で、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転な で。
1070 第303図 PL-90	須恵器 壺 050号住居跡 覆土	器〔72〕口-底- 頸(100) 頸部~胴部1/3	黒色細粒子 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	楕圓形。右回転。内外:胴部回転なで。胴部 付近が極めて薄く成形されているので、無頸、あ るいは短頸壺のような器形になると思われる。
1071 第303図 PL-90	土師器 甕 050号住居跡 № p 10	器〔80〕口(200)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい赤褐	外:口縁部横なで、胴部上半横方向宛削り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、胴部上 半宛なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1072 第303図 PL-90	土師器 壺	050号住居跡 No p 20・22	器〔94〕口(220)底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 白色鉱物 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横なで、胴部上半斜方向篋削り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、胴部上 半寛なで。
1073 第303図	土師器 甕	050号住居跡 No p 20、覆 覆土	器〔61〕口 - 底(80) 体部～底部1/3	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 酸化 にぶい赤 濁	外:胴部下半縦方向篋削り、底部横方向篋削り。 内:胴部下半～底部寛なで。
1074 第303図	土師器 壺	050号住居跡 No p 4	器 34 口 - 底 84 胴部～底部4/5	白色鉱物 石英 砂粒子 酸化 にぶい濁	外:胴部下端縦方向篋削り、底部横方向篋削り。 内:胴部下端～底部寛なで。
1075 第303図	土師器 杯	051号住居跡 覆土	器 31 口(120)底 - 口縁部～底部1/8	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 澄	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下半 ～底部篋削り。内:口縁部横なで、体部～底部 なで。
1076 第303図	土師器 杯	051号住居跡 覆土	器〔22〕口(118)底 - 口縁部～体部1/10	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 酸化 澄	外:口縁部横なで、体部未調整、体部下端篋削 り。内:口縁部横なで、体部なで。
1077 第303図	須恵器 杯	051号住居跡 覆土	器〔18〕口 - 底(80) 体部～底部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転なで、 底部回転糸切、体部黒い。内:体部～底部回転 なで、澄らか。
1078 第303図	須恵器 杯	051号住居跡 No p 7、覆土	器〔9〕口 - 底(74) 底部1/2	石英 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部回転なで。
1079 第303図 PL-90	須恵器 蓋	051号住居跡 床下土塊6	器〔15〕口 - 横み 51 横み部2/3	白色細粒子 還元 浅黄	轆轤整形。右回転。外:横み部貼り付け、天井 部回転なで・自然輪付着。内:天井部回転なで。
1080 第303図 PL-90	須恵器 蓋	051号住居跡 覆土	器〔18〕口 - 横み 37 横み部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:横み部貼り付け・なで。 内:回転なで、澄らか。
1081 第303図 PL-90	灰輪陶器 碗	051号住居跡 No p 20	器〔40〕口(158)底 - 口縁部～体部1/7	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～体部回転なで、 体部上半に施釉。内:口縁部～体部回転なで、 全面施釉。
1082 第303図	土師器 甕	051号住居跡 覆土	器〔47〕口(197)底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤濁	外:口縁部横なで、胴部上端横方向篋削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内:口縁部横なで、 胴部上端寛なで。
1083 第303図	須恵器 鉢	051号住居跡 覆土	器〔43〕口(234)底 - 口縁部～体部1/10	雲母 黒色細粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。内外:口縁部～体部上半回 転なで。
1084 第303図	土師器 台付甕	051号住居跡 覆土	器〔25〕口 - 底 - 台部上半1/4	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 にぶい黄濁	内外: なで。
1085 第303図	須恵器 甕	051号住居跡 No p 19	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	石英 砂粒子 白色細粒 子 還元 黒	轆轤整形。右回転。内外: 回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1086 第303回 PL-90	須恵器 長頸瓶	051号住居跡 No p 10	器 [38] □ - 底 - 頸部1/2	白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。内外：頸部回転などで・粘土 接合痕。
1087 第303回 PL-90	鉄製品 瓶	051号住居跡 No K1	長 [83] 幅 22 厚 3		方頭弁蓋式。
1088 第303回 PL-90	石製品	051号住居跡 No S1	長 115 幅 83 厚 37 重 543.4 g 完存	砂岩	
1090 第304回	土師器 内黒釉	052号住居跡 貯蔵穴No p9、 貯蔵穴	器 [44] □ - 底 (80) 体部～底部1/6	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 酸化 黒褐	内黒。外：体部～底部艶削り。内：艶磨き。
1091 第304回 PL-90	土師器 小型台付 壺	052号住居跡 覆土、掘り方 覆土	器 [41] □ (120) 台 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 明赤褐	外：口縁部横などで、胴部上端斜方向艶削り。 内：口縁部横などで・粘土接合痕、胴部上端に工 具痕。
1092 第304回	須恵器 杯	052号住居跡 床下土坑2、 No p 2	器 [22] □ - 底 (76) 体部～底部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 還元 灰黄褐	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切。内：体部～底部回転などで。
1093 第304回 PL-90	須恵器 碗	052号住居跡 貯蔵穴 No p 6	器 [34] □ - 台 80 体部～高台部4/5	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け、体部に縦線目よ る粘土の段有り。内：体部～底部回転などで。
1094 第304回 PL-90	須恵器 碗	052号住居跡 貯蔵穴 No p 2	器 61 □ 153 台 66 完形	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。外：口縁部～底部回転などで、底部回 転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転 などで、器形のゆがみ有り。
1095 第304回	須恵器 碗	052号住居跡 貯蔵穴 No p 1、覆土	器 [59] □ (202) 底 - 口縁部～体部1/7	雲母 白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。内面滑らか。
1096 第304回 PL-90	須恵器 碗	052号住居跡 No p 3・4	器 68 □ (172) 台 90 口縁部～高台部2/3	角閃石 白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：口縁部～体部上半回転 などで、体部下半艶削り、底部回転糸切後高台貼 り付け。内：口縁部～底部回転などで。
1097 第304回	須恵器 壺	052号住居跡 No p 4・10 貯蔵穴、覆土	器 206 □ - 底 - 頸 (194) 頸部～胴部1/10	白色細粒子 黒色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：頸部～胴部上半回転な で、下半平行叩き、胴部上半自然輪、頸部工具 痕。内：頸部回転などで、胴部上半無文の当て具。
1098 第304回 PL-90	土師器 杯	053号住居跡 No p 13・14、 覆土	器 42 □ (120) 底 - 口縁部～底部2/3	砂粒子 酸化 におい橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整、体部下半、 底部艶削り。内：口縁部横などで、体部～底部な で。
1099 第304回 PL-91	須恵器 杯	053号住居跡 No p 5	器 36 □ (130) 底 (80) 口縁部～底部1/4	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部艶起こし。内：口縁部～底部回転などで。
1100 第304回	土師器 壺	053号住居跡 覆土	器 [13] □ - 底 40 底部のみ完形	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 におい褐	外：胴部下端縦方向艶削り、底部横方向艶削り。 内：底部艶などで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1101 第304図 PL-90	土師器 甕	063号住居跡 No p 10	器〔70〕口(202)底- 口縁部~胴部1/4	角閃石 石英 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい褐	外:口縁部横なで、胴部上半横方向寛削り、口 縁部に粘土接合痕・指痕圧痕。内:口縁部横な で、胴部上半寛なで。
1102 第304図 PL-90	土師器 甕	053号住居跡 No p 3、覆土	器〔85〕口(194)底- 口縁部~胴部1/3	角閃石 白色鉱物 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい褐	外:口縁部横なで、胴部上半横・斜方向寛削り、 口縁部に指痕圧痕・粘土接合痕。内:口縁部横 なで、胴部上半寛なで。
1103 第304図 PL-90	須恵器 鉢	053号住居跡 No p 2	器〔103〕口(280)底- 口縁部~胴部1/3	白色鉱物 砂粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。内外:口縁部~胴部回転なで。
1104 第304図	須恵器 甕	053号住居跡 No p 4	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。外:平行叩き込なで。内:なで。
1105 第304図	須恵器 甕	053号住居跡 No p 1	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	外:平行叩き。内:なで。
1106 第305図 PL-90	須恵器 輪	054号住居跡 No p 1、 龍覆土	器 47 口(130)台 72 口縁部~高台部 1/3(底部 完形)	白色鉱物 砂粒子 還元 明燐灰	楕圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。底部黒色付着物?。
1107 第305図 PL-90	土師器 甕	054号住居跡 No p 3	器〔55〕口 - 底 64 胴部底部 1/3(底部完 形)	黒色細粒子 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:胴部下平斜方向寛削り、底部横方向寛削り。 内:胴部下平指なで。
1108 第305図 PL-90	土師器 小型甕	054号住居跡 No p 2	器 85 口(100)底(50) 口縁部~底部 1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 灰褐	内黒。楕圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回 転なで、胴部黒化著しい。底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。
1109 第305図	須恵器 杯	054号住居跡 No p 14	器〔36〕口(130)底- 口縁部1/5	白色鉱物 石英 砂粒子 還元 にぶい黄橙	楕圓盤形。右回転。内外:口縁部~底部回転なで。
1110 第305図	須恵器 羽蓋	054号住居跡 No p 9	器〔24〕口(240)底- 口縁部~胴部1/10	砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 胴部貼り付け。内:口縁部~胴部回転なで。
1111 第305図	土師器 杯	055号住居跡 覆土	器〔35〕口(140)底- 口縁部~胴部1/4	角閃石 石英 砂粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下半 寛削り。内:口縁部横なで、体部なで。
1112 第305図	須恵器 蓋	055号住居跡 覆土	器〔25〕口(180) 天井部~口縁部1/6	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外:天井部広範囲に回転範 囲あり、口縁部横なで。内:天井部中央付蓋指な で、体部~口縁部横なで、かえり貼り付け。
1113 第305図 PL-91	土師器 甕	055号住居跡 No p 3	器〔70〕口(230)底- 口縁部~胴部1/4	角閃石 白色鉱物 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい褐	外:口縁部横なで、胴部上端横方向寛削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕・沈着有り。内:口 縁部横なで、胴部上端寛なで。
1114 第305図	須恵器 甕	055号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。内外:回転なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1115 第305図	土師器 小型甕	057号住居跡 No p 2	器 [27] □ (118) 底 - 口縁部1/10	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、口縁部下半未調整。内：口 縁部横なで。
1116 第305図	土師器 甕	057号住居跡 No p 1	器 [56] □ (179) 底 - 口縁部～胴部1/7	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで・粘土接合痕。内：口縁部横 なで。
1117 第305図	土師器 杯	058号住居跡 No p 47・49	器 [22] □ (132) 底 - 口縁部～底部1/8	雲母 角閃石 石英 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部未調整、底部削削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1118 第305図 PL-91	土師器 杯	058号住居跡 No p 30	器 30 □ 130 底 - 口縁部～底部4/5	雲母 角閃石 石英 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部未調整、底部削削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1119 第305図	土師器 杯	058号住居跡 覆土	器 [35] □ (150) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、下半削削 り。内：口縁部横なで、体部なで。
1120 第305図 PL-91	須恵器 蓋	058号住居跡 No p 15	器 [20] □ (164) 体部～口縁部1/7	雲母 石英 砂粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：体部削削り、口縁部回 転なで。内：体部～口縁部回転なで、かえり貼 り付け。
1121 第305図 PL-91	須恵器 蓋	058号住居跡 No p 11	器 [19] □ (196) 天井部～口縁部1/4	雲母 角閃石 黒色細 粒子 石英 白色細粒子 還元 黄灰	輪縁整形。右回転。外：天井部～体部回転削削 り、口縁部回転なで。内：天井部～口縁部回 転なで、かえり貼り付け。
1122 第305図 PL-91	須恵器 蓋	058号住居跡 覆土	器 [15] □ (154) 底 - 体部～口縁部1/8	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	輪縁整形。右回転。内外：体部～口縁部回 転なで、かえり貼り付け。
1123 第305図 PL-91	須恵器 杯	058号住居跡 覆土	器 33 □ (130) 底 82 口縁部～底部2/3	角閃石 白色細粒子 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：口縁部～体部回転な で、底部回転削削り外周削削り。内：口縁部～ 底部回転なで。
1124 第305図	須恵器 杯	058号住居跡 No p 29	器 [11] □ - 底 (92) 底部1/8	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 灰褐	外：底部削削り。内：底部なで。
1125 第305図 PL-91	須恵器 碗	058号住居跡 覆土	器42 □ (160) 台 (110) 口縁部～高台部1/6	雲母 白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転削削り、削削り出し高台。内：口 縁部～胴部回転なで、 底部回転なで。
1126 第306図 PL-91	土師器 小型鉢	058号住居跡 No p 48、削り 方覆土	器 [78] □ (115) 底 - 口縁部～胴部1/3	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 にぶい 黄橙	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転な で、口唇部にこげめ。内：口縁部～胴部回 転なで、 指頭による輪縁目顯著。張付着。
1127 第305図	須恵器 碗	058号住居跡 No p 12	器 [24] □ - 台 (118) 体部～高台部1/8	角閃石 白色細粒子 還元 褐灰	輪縁整形。右回転。外：体部～底部回転な で、底部回転削削り、削削り出し高台。内：体 部～底部 回転なで。
1128 第305図	須恵器 碗	058号住居跡 No p 19	器 [13] □ - 台 (86) 体部～高台部1/6	角閃石 黒色細粒子 石 英 白色細粒子 還元 褐灰	輪縁整形。右回転。外：底部回転削削り、削 削り出し高台。内：底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1129 第306図 PL-91	須恵器 円面碗	058号住居跡 Na p 25	器〔78〕口 - 底〔312〕 脚部1/10	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	胴部に長方形の透しを10カ所、細かい沈澱状の 切り込みを中間に施す。
1130 第306図	須恵器 壺	058号住居跡 Na p 35	器〔55〕口〔178〕底 - 口縁部1/8	白色細粒子 還元 褐灰	胴輪整形。右回転。内外：口縁部回転まで。口 管部沈澱。
1131 第306図 PL-91	土師器 壺	058号住居跡 Na p 16	器〔188〕口〔242〕底 - 最大〔330〕 口縁部～胴部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	胴輪整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
1132 第306図 PL-91	須恵器 壺	058号住居跡 Na p 33	器152 口125 底96 最大196 口縁部～底部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	胴輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部周辺削り、底部中央まで。内：口縁部～ 底部回転まで。
1133 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 14	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	胴輪整形。外：平行叩き。内：細かい青海波文。
1134 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 27	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 還元 暗オリーブ・灰白	胴輪整形。外：平行叩き。内：青海波文。
1135 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 23	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	胴輪整形。外：平行叩き。内：青海波文。
1136 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 13	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 片岩 角閃石 石 英 砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	胴輪整形。外：平行叩き。内：青海波文、当て具。
1137 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 2	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	胴輪整形。外：叩き。内：当て具。
1138 第306図	須恵器 甕	058号住居跡 Na p 17	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	胴輪整形。外：平行叩き。内：青海波文。
1139 第306図 PL-91	須恵器 長頸瓶	058号住居跡 Na p 26	器〔60〕口 - 底 - 頸部4/5	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	胴輪整形。右回転。内外：回転まで。
1140 第306図 PL-91	石製品 磨礪石	58号住居跡 Na S3	長〔135〕幅60 厚30 重311.2g 3/4存	石英片岩	
1141 第306図 PL-91	石製品 磨礪石	058号住居跡 Na S1	長124 幅45 厚38 重336g 完存	砂岩	
1142 第306図 PL-91	石製品	058号住居跡 Na S2	長206 幅137 厚110 重3042.7g 完存	安山岩	

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1143 第307図	須恵器 椀	059号住居跡 No.6	器 50 □ 1150 底 - 口縁部~体部1/8	石英 砂粒子 白色細粒 子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1144 第307図	須恵器 杯	059号住居跡 No.1	器 33 □ 120 底 - 口縁部~体部1/10	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 還元 しぶ い黄橙	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1146 第307図 PL-91	須恵器 杯	060号住居跡 No p 1・3、 敷覆土	器 52 □ 140 底 (60) 口縁部~底部1/3	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1147 第307図 PL-91	須恵器 椀	060号住居跡 No p 2・4	器 50 □ 130 底 (64) 口縁部~底部1/3	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 しぶい黄	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。底部やや歪み有 り。内:口縁部~底部回転まで、黒色付着物有り。
1148 第307図 PL-91	須恵器 杯	060号住居跡 No p 9・10	器 39 □ 134 底 60 ほぼ定形	片岩 白色鉱物 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1149 第307図 PL-91	須恵器 杯	060号住居跡 No p 13	器 42 □ 136 底 72 口縁部~底部4/5	雲母 白色鉱物 砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。糸切り底体部下端まで及ぶ。 内:口縁部~底部回転まで。
1150 第307図 PL-91	須恵器 椀	060号住居跡 No.18	器 44 □ - 台 72 体部~高台部3/5 (底部 完形)	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。体部~底部回転まで、底部 回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部回転 まで。
1151 第307図 PL-91	須恵器 椀	060号住居跡 No p 15・16。 掘り方覆土	器 61 □ 155 台 (74) ほぼ定形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。口縁の歪み大きい。
1152 第307図 PL-91	須恵器 蓋	060号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 屑部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。外:平行印も、刷印有り。内:青黄波文。
1153 第307図	土師器 甕	060号住居跡 No p 6	器 60 □ 1176 底 - 口縁部~胴部1/4	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	外:口縁部潰まで、胴部上半横方向掘削り。 内:口縁部潰まで、胴部潰まで。
1154 第307図 PL-92	須恵器 杯	061号住居跡 No p 10	器 41 □ 104 底 (46) 口縁部~底部1/3	白色鉱物 砂粒子 赤色 細粒子 酸化 にぶい橙	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1155 第307図 PL-92	須恵器 杯	061号住居跡 No p 17	器 29 □ 120 底 56 完形	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1156 第307図	須恵器 杯	061号住居跡 No p 1	器 16 □ - 底 44 底部完形	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部回転まで。
1157 第307図	須恵器 杯	061号住居跡 覆土	器 10 □ - 底 56 底部ほぼ定形	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切?。内: 底部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1158 第307図	須恵器 椀	061号住居跡 No p 3	器 [19] 口 - 台 (70) 高台部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部まで、高台部貼り付け。内：底部回転まで。
1159 第307図 PL-92	灰胎陶器 椀	061号住居跡 No p 5・7 覆土	器 51 口 (146) 台 75 口縁部～高台部3/5	白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転範囲り後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。口縁部内外面に輪差。
1160 第307図	土師器 高杯	061号住居跡 覆土	器 (60) 口 - 底 (130) 脚部1/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐色	轆轤整形。右回転。内外：脚部回転まで。
1161 第307図	須恵器 羽釜	061号住居跡 No p 12	器 [103] 口 - 底 (60) 胴部～底部1/3	白色鉱物 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶ い黄褐色	轆轤整形。右回転。外：胴部下半～底部斜め方向範囲り。内：胴部下半～底部回転まで。
1162 第308図	土師器 杯	062号住居跡 覆土	器 29 口 (140) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部未調整。内：口縁部横まで、体部まで。口縁部横まで、体部まで。
1163 第308図 PL-92	須恵器 杯	062号住居跡 覆土	器 (34) 口 (150) 底 - 口縁部～体部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 にぶい黄褐色	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1164 第308図	須恵器 椀	062号住居跡 No p 1	器 [18] 口 - 台 (72) 高台部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回転余切後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1165 第308図	須恵器 壺	062号住居跡 覆土	器 [37] 口 - 台 (156) 台部1/7	砂粒子 白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転余切後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1166 第308図	土師器 甕	062号住居跡 覆土	器 (36) 口 (186) 底 - 口縁部～胴部1/10	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上端横方向範囲り。内：口縁部横まで。
1167 第308図	土師器 甕	062号住居跡 覆土	器 [38] 口 (200) 底 - 口縁部～胴部1/10	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤 褐	外：口縁部横まで、指頭圧痕。内：口縁部横まで。
1168 第308図	土師器 杯	064号住居跡 覆土	器 (24) 口 (116) 底 - 口縁部～体部1/6	雲母 角閃石 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部未調整、体部下端範囲り。内：口縁部横まで、体部まで。
1170 第308図	須恵器 杯	064号住居跡 覆土	器 (43) 口 (119) 底 - 口縁部～体部1/6	黒色細粒子 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1171 第308図 PL-92	須恵器 椀	064号住居跡 No p 4	器 [27] 口 - 台 (93) 高台部1/3	黒色細粒子 石英 砂粒 子 白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転余切後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1172 第308図 PL-92	須恵器 椀	064号住居跡 No p 1	器 (26) 口 - 台 - 体部～底部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、底部回転余切後高台貼り付け。高台部欠損。内：体部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1173 第308図	須恵器 甕	064号住居跡 覆土	器(29)口(220)底- 口縁部1/10	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 褐灰	輻辮整形。右回転。内外:口縁部回転まで。
1174 第308図	須恵器 甕	064号住居跡 No p2	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰白	輻辮整形。外:まで。内:青濁成文。
1175 第308図	須恵器 甕	064号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 白色細粒子 還元 灰白	輻辮整形。外:平行印き。内:無文。
1178 第308図	須恵器 杯	065号住居跡 覆土	器 33 口(114)底(54) 口縁部~底部1/5	雲母 石英 白色細粒子 還元 黄灰	輻辮整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1179 第308図 PL-92	須恵器 杯	065号住居跡 No p7・8	器 38 口(140)底(71) 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 還元 黒褐	輻辮整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1180 第308図 PL-92	須恵器 杯	065号住居跡 No p6	器 33 口(134)底(65) 口縁部~底部1/4	角閃石 石英 白色細粒 子 還元 褐灰	輻辮整形。右回転。口縁部~底部回転まで、底 部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1181 第308図 PL-92	須恵器 杯	065号住居跡 覆土	器(21)口 - 底(76) 体部~底部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰白	輻辮整形。右回転。体部~底部回転まで、底部 回転糸切。内:体部~底部回転まで。
1182 第308図	須恵器 碗	065号住居跡 覆土	器(20)口 - 台(80) 高台部1/4	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 褐灰	輻辮整形。右回転。外:底部回転糸切後高台貼 り付け。内:底部回転まで。
1183 第308図 PL-92	須恵器 碗	065号住居跡 No p1	器 49 口 141 台 74 [112]完形	雲母 石英 白色細粒子 還元 黄灰	輻辮整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。
1184 第308図 PL-92	須恵器 碗	065号住居跡 No p9	器 50 口(150)台 - 口縁部~底部1/3	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰白	輻辮整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。高台部欠損。 内:口縁部~底部回転まで。
1185 第308図	須恵器 碗	065号住居跡 No 10	器(24)口 - 台 - 体部~底部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 輝 還元 褐灰	輻辮整形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。高台部欠損。 内:体部~底部回転まで。
1186 第308図 PL-92	灰軸陶器 皿	065号住居跡 覆土	器(20)口(132)底 - 口縁部~体部1/10	白色細粒子 還元 灰	輻辮整形。右回転。外:口縁部~体部回転まで、 口縁部施軸。内:口縁部~体部回転まで・施軸。
1187 第308図	灰軸陶器 碗	065号住居跡 覆土	器(11)口(128)底 - 口縁部1/10	黒色細粒子 白色鉱物 還元 褐灰	輻辮整形。右回転。内外:口縁部回転まで・施軸。
1188 第308図 PL-92	灰軸陶器 皿	065号住居跡 覆土	器(16)口 - 台(63) 高台部1/6	還元 灰白	輻辮整形。右回転。外:底部回転糸切後高台貼 り付け。内:底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計画面積(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1189 第308図 PL-92	土器器 甕	065号住居跡 No p 4	器〔49〕口(208)底- 口縁部~胴部1/6	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 ぶい橙	外:口縁部横なで、胴部上端横方向鈍削り、口 縁部に粘土接合痕、工具痕。内:口縁部横なで。
1190 第309図	須恵器 瓶	065号住居跡 覆土	器〔30〕口-底- 肩部1/6	白色細粒子 還元 黄灰	横轆整形。右回転。内外:胴部回転なで、粘土 接合痕。
1191 第309図	土器器 台付甕	065号住居跡 覆土	器〔29〕口-台(82) 台部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	内外:台部横なで。
1192 第309図	須恵器 壺	065号住居跡 覆土	器〔37〕口-台(104) 胴部~高台部1/7	石英 白色細粒子 還元 暗灰	横轆整形。右回転。外:胴部下端~底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内:胴部下 端~底部回転なで。
1193 第309図	須恵器 甕	065号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	白色細粒子 還元 黄灰	横轆整形。外:平行叩き。内:青海波文。
1194 第309図	須恵器 甕	065号住居跡 No p 2	器-口-底- 胴部破片	雲母 片岩 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒 子 礫 還元 褐灰	横轆整形。外:平行叩き。内:当て具。
1195 第309図	須恵器 甕	065号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	雲母 片岩 石英 白色 細粒子 礫 還元 褐灰	横轆整形。外:平行叩き。内:無文の当て具。
1196 第309図 PL-92	鉄製品	065号住居跡 No K 1	長〔143〕幅 5 厚 4		棒状品。紡錘車の軸か
1197 第309図 PL-92	鉄製品	065号住居跡 No K 2	長〔48〕幅 4 厚 4		棒状品。紡錘車の軸か
1198 第309図	須恵器 杯	066号住居跡 壺覆土	器〔32〕口(146)底- 口縁部~体部1/3	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰	横轆整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1199 第309図	須恵器 碗	066号住居跡 No p 7	器〔38〕口(178)底- 口縁部~体部1/4	白色鉱物 砂粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1200 第309図 PL-92	須恵器 内層杯	066号住居跡 No p 23	器 41 口 125 底 66 口縁部~底部4/5	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 ぶい 黄橙	内黒。横轆整形。右回転。外:口縁部~底部回 転なで、底部回転糸切。内:口縁部~底部回転 なで。
1201 第309図	須恵器 杯	066号住居跡 No p 9	器〔16〕口-底 62 底部ほぼ定形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。外:底部回転なで、底部回 転糸切。内:底部回転なで。
1202 第309図	灰釉陶器 碗	066号住居跡 壺覆土	器〔30〕口(160)底- 口縁部~体部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で、全面施釉。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1203 第309回	須恵器 椀	066号住居跡 電覆土	器 [20] □ - 台 (74) 高台部1/2	石英 砂粒子 赤色細粒子 酸化 におい橙	楕圓盤形。右回転。外：高台部貼り付け、底部調整不明。内：底部回転まで。
1204 第309回 PL-92	須恵器 小壺型	066号住居跡 電覆土	器 [50] □ - 台 (54) 胴部～台部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：体部上半回転まで、体部下半回転後削り後高台貼り付け。内：体部～底部回転まで。
1205 第309回 PL-92	須恵器 壺	066号住居跡 № p 28	器 [22] □ - 台 107 台部4/5	白色臍物 砂粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外：底部回転後削り後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1206 第309回 PL-92	須恵器 長頸壺	066号住居跡 № p 22	器 [120] □ - 底 - 頸 (78) 口縁部～胴部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	楕圓盤形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、胴部に若干自然釉あり。内：口縁部～胴部回転まで、胴部に粘土接合痕。
1207 第309回 PL-92	土師器 壺	066号住居跡 № p 11・13・18、 電覆土	器 [177] □ (172) 底 - 最大 (200) 口縁部～胴部1/3	角閃石 白色臍物 石英 砂粒子 赤色細粒子 酸化 におい赤褐色	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向削り、胴部下半縦方向削り、口縁部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部縦まで風化著しい、胴部に粘土接合痕。
1208 第309回 PL-92	土師器 壺	066号住居跡 № p 15・18・23・25・30、 電覆土	器 [167] □ 185 底 - 最大 217 口縁部～胴部2/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向削り、胴部下半縦方向削り。内：口縁部横まで、胴部縦まで風化著しい、胴部に粘土接合痕。
1209 第309回	土師器 壺	066号住居跡 覆土	器 [30] □ - 底 (38) 底部1/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 におい黄	外：胴部下半～底部縦方向削り。内：胴部下半～底部まで。
1210 第310回 PL-92	土師器 杯	067号住居跡 № p 2	器 31 □ (134) 底 - 口縁部～底部1/3	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下半削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1211 第310回	須恵器 椀	067号住居跡 削り方	器 [11] □ - 台 (110) 高台部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：回転削り後削りだし高台。内：底部回転まで。
1212 第310回	須恵器 壺	067号住居跡 覆土	器 [23] □ - 飲み (38) 飲み～体部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：飲み部貼り付け、天井部回転削り、体部回転まで。内：天井部～体部回転まで。
1213 第310回	須恵器 杯	067号住居跡 覆土	器 [24] □ - 底 (80) 体部～底部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：体部回転まで、底部手持ち削り。内：体部～底部回転まで。
1214 第310回	須恵器 椀	067号住居跡	器 [19] □ - 台 (100) 高台部1/3	砂粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外：回転削り後削りだし高台。内：底部回転まで。
1215 第310回	須恵器 壺	067号住居跡 № p 1	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓盤形。外：平行叩き。内：当具痕の上を撫でる。
1216 第310回	須恵器 壺	067号住居跡 № p 4	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	楕圓盤形。外：格子叩き。内：青黄斑文。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1217 第310図 PL-92	須恵器 杯	068号住居跡 電№p1	器 34 □ (106) 底 60 口縁部～底部2/3	雲母 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にくい型	横軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1218 第310図	須恵器 杯	068号住居跡 電№p2 電覆土	器 38 □ (124) 底 60 口縁部～底部2/3	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	横軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部指頭圧痕。内：口縁部～底部回転まで。
1219 第310図	須恵器 杯	068号住居跡 掘り方	器 29 □ (120) 底 (80) 口縁部～底部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1220 第310図	須恵器 杯	068号住居跡 掘り方	器 29 □ (100) 底 (54) 口縁部～底部1/5	砂粒子 白色細粒子 酸化 にくい黄橙	横軸整形。右回転。内外：口縁部～底部回転まで。底部調整不明。
1221 第310図	須恵器 椀	068号住居跡 電№p3	器 [46] □ (144) 台 - 口縁部～底部1/3	砂粒子 白色細粒子 酸化 黒濁	横軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、体部下端に高台部貼り付けの痕跡か。内：口縁部～底部回転まで。
1222 第310図	須恵器 羽釜	068号住居跡 No p5	器 (58) □ (224) 底 - 口縁部～胴部1/8	砂粒子 還元 灰白	横軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、胴部貼り付け。内：口縁部～胴部回転まで。
1223 第310図	灰胎陶器 皿	068号住居跡 No p7	器 [21] □ (140) 底 - 口縁部～底部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横軸整形。右回転。内外：口縁部～底部回転まで、指輪。
1224 第310図	土師器 杯	069号住居跡 No.19	器 27 □ (150) 底 - 口縁部～底部1/4	砂粒子 赤色細粒子 酸化 にくい型	外：口縁部横まで、体部上端未調整、体部下半腕削り。内：口縁部横まで、体部まで。
1225 第310図 PL-92	土師器 杯	069号住居跡 電№9、 電№7・10	器 36 □ 136 底 - 口縁部～底部3/4	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にくい型	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下半～底部底削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1225 第310図 PL-92	土師器 杯	069号住居跡 No.15・17	器 34 □ 130 底 - ほぼ完形	白色灰物 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下半～底部底削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1227 第310図 PL-93	土師器 杯	069号住居跡 No.42	器 34 □ (124) 底 - 口縁部～底部1/5	砂粒子 酸化 にくい赤濁	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下半～底部底削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1228 第310図	土師器 杯	069号住居跡 No.20	器 35 □ (130) 底 - 口縁部～底部1/5	角閃石 白色灰物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にくい濁	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下半腕削り。内：口縁部横まで、体部まで。
1229 第310図 PL-93	須恵器 蓋	069号住居跡 掘り方 No.44	器 22 □ 190 横み 50 ほぼ完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横軸整形。右回転。外：狭み部貼り付け、天井部回転削り。体部～口縁部回転まで、天井部に若干自然輪有り。内：天井部～口縁部回転まで。
1230 第310図 PL-93	土師器 甕	069号住居跡 No.37	器 [196] □ (230) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 白色灰物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にくい赤濁	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向腕削り、胴部下半縦方向腕削り、口縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上半まで、胴部下半底まで。

遺物番号	土器種・遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他	
1231 第310回	土師器 甕	069号住居跡 №41	器〔44〕口(210)底－ 口縁部～胴部1/5	角閃石 白色臍物 砂粒子 白色細粒子 酸化 におい赤褐	外：口縁部横なで、胴部上端横方向掘削り、口縁部に工具痕。内：口縁部横なで、胴部上端なで。
1232 第310回	須恵器 甕	069号住居跡 №11	器－口－底－ 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	橢圓整形。外：平行明き、自然軸付着。内：滑なで。
1233 第311回	土師器 杯	071号住居跡 覆土(又は2)	器〔30〕口(120)底－ 口縁部～体部1/6	角閃石 白色臍物 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部発削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1234 第311回 PL-93	土師器 杯	071号住居跡 №39	器 35 口(130)底(84) 口縁部～底部1/4	角閃石 白色臍物 砂粒子 酸化 におい褐	外：口縁部横なで、体部滑なで、底部発削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1235 第311回 PL-93	須恵器 杯	071号住居跡 №40	器 37 口 138 底 75 完形	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
1236 第311回	須恵器 杯	071号住居跡 №30	器 24 口(132)底(90) 口縁部～底部1/5	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
1237 第311回	須恵器 杯	071号住居跡 №33	器〔22〕口－底(76) 体部～底部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：体部下半～底部回転なで、底部回転糸切。内：体部下半～底部回転なで。
1238 第311回 PL-93	土師器 甕	071号住居跡 №4	器〔43〕口(140)底－ 口縁部～胴部1/5	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 におい褐	外：口縁部横なで、胴部上端横方向掘削り、口唇部に沈線・指頭圧痕?。内：口縁部横なで、胴部上端なで、胴部に粘土接合痕。
1239 第311回	土師器 甕	071号住居跡 №2・3・8	器(100)口(190)底－ 口縁部～胴部1/5	雲母 角閃石 白色臍物 砂粒子 赤色細粒子 酸化 におい橙	外：口縁部横なで、胴部上半横・斜方向掘削り、口唇部沈線。内：口縁部横なで・粘土接合痕、胴部上半横なで、胴部に瓜形の刺突文が漏るようである。
1240 第311回	須恵器 甕	071号住居跡 覆土	器〔21〕口－台(80) 高台部1/5	砂粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼り付け。内：底部回転なで。
1241 第311回 PL-93	須恵器 甕	071号住居跡 №23	器 47 口(92)台 53 口縁部～高台部2/3	砂粒子 白色細粒子 酸化 におい褐	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、底部発削り後高台貼り付け。
1242 第311回	緑釉陶器 段皿	071号住居跡 掘り方№66	器〔16〕口－台－ 底部1/5	還元 オリーブ灰	橢圓整形。右回転。内外：底部回転なで、全面施釉。
1243 第311回 PL-93	須恵器 壺	071号住居跡 №65	器〔21〕口－台 131 台部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：底部なで、高台部貼り付け。内：底部回転なで、底部に自然軸付着。(ガサガサしている。)
1244 第311回 PL-93	鉄製品 釘	071号住居跡 壘	長〔53〕幅 8 厚 4		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1245 第311図 PL-93	鉄製品 須巻釘	071号住居跡 覆土	長〔34〕幅10 厚3		
1246 第311図	石製品 砥石	071号住居跡 No26	長〔68〕幅8 厚6 重6g 破片	凝灰岩	
1247 第311図 PL-93	石製品	071号住居跡 NoS42	長〔103〕幅53 厚38 重344g 1/2存	砂岩	
1248 第311図 PL-93	石製品	071号住居跡 NoS37	長190 幅145 厚51 重2.287g 完存	安山岩	
1251 第311図 PL-93	土師器 杯	074号住居跡 No3	器34 口(104) 底 - ほぼ完形	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部~ 底部削り。内:口 縁部横なで、体部~ 底部なで。
1252 第312図	須恵器 蓋	074号住居跡 掘り方覆土	器〔14〕口 - 納み(76) 納み部1/2	雲母 白色細粒子 凝 酸化 にぶい黄橙	横輪整形。右回転。内外: 納み部回転なで。
1253 第311図	須恵器 杯	073号住居跡 周辺	器〔29〕口(120) 底 - 口縁部~体部1/6	石英 白色細粒子 凝 酸化 黒	横輪整形。右回転。内外: 口縁部~体部回転なで。
1254 第311図	灰釉陶器 皿	073号住居跡 掘り方覆土	器〔12〕口(140) 底 - 口縁部1/10	角閃石 還元 灰白	横輪整形。右回転。内外: 口縁部回転なで、施釉。
1255 第311図 PL-93	灰釉陶器 椀	073号住居跡 掘り方覆土	器〔48〕口(140) 底 - 口縁部~体部1/10	角閃石 還元 灰白	横輪整形。右回転。外: 口縁部~体部回転なで、 口縁部~体部施釉。内: 口縁部~体部回転なで、 口縁部~体部上半施釉。
1256 第312図 PL-93	須恵器 蓋	074号住居跡 掘り方覆土	器〔27〕口(156) 天井部~口縁部1/6	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	横輪整形。右回転。外: 天井部削り、体 部~口縁部回転なで。内: 天井部~口縁部回転 なで、かえり貼り付け。
1257 第312図	須恵器 高台盤	074号住居跡 No4、周辺	器〔13〕口 - 底 -	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄橙	横輪整形。内外面共潤滑。 器内やや厚く盤と判 断。
1258 第311図 PL-93	土師器 台付葉	073号住居跡 掘り方覆土	器〔35〕口 - 台(105) 台部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい黄橙	内外:台部横なで。
1259 第311図	須恵器 蓋	073号住居跡 周辺	器 - 口 - 底 - 肩部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。外:平行叩き。 内:青海波文。
1260 第311図 PL-93	土師器 杯	074号住居跡 No27、覆土、 掘り方覆土	器31 口121 底 - 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部 未調整、底部削り。内: 口縁部横なで、体部~ 底部なで。

遺物番号	土器種・遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他	
1261 第311回	土師器 杯	074号住居跡 覆土	器 31 口 (124) 底 - 口縁部~底部1/10	雲母 角閃石 黒色細 粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部~底部寛削り。内:口 縁部横なで、体部~底部なで。
1262 第311回 PL-93	土師器 杯	074号住居跡 №7、掘り方	器 [30] 口 (148) 底 - 口縁部~体部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部上半身未調整、体部下 半寛削り。内:口縁部横なで、体部なで。
1263 第311回 PL-93	土師器 杯	074号住居跡 覆土	器 [39] 口 (178) 底 - 口縁部~体部1/7	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 礫 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 半寛削り。内:口縁部横なで、体部なで。
1264 第312回	土師器 杯	074号住居跡 №8	器 [40] 口 - 底 - 体部~底部1/4	雲母 角閃石 石英 白色細粒子 酸化 にぶい 濁	外:体部未調整、底部寛削り。内:体部~底部 なで。
1265 第312回	土師器 壺	074号住居跡 №1、壺	器 35 口 (147) 底 - 口縁部~底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横なで、体部~底部寛削り。内:口 縁部横なで、体部~底部なで。
1266 第312回 PL-93	須恵器 蓋	074号住居跡 №10・18・21	器 14 口 (142) 狭み 37 狭み部~口縁部2/3	白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外:狭み部貼り付け、天井 部回転削り、口縁部回転なで。内:天井部~ 口縁部回転なで。
1267 第312回 PL-93	須恵器 杯	074号住居跡 №6	器 33 口 140 底 98 口縁部~底部1/2	角閃石 白色細粒子 礫 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~体部回転なで、 底部回転削り。内:口縁部~底部回転なで。
1268 第312回	土師器 杯	074号住居跡 №12、№37	器 [29] 口 (130) 底 - 口縁部~体部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 明赤濁	外:口縁部横なで、体部指頭圧痕、体部下端寛 削り。内:口縁部横なで、体部指頭圧痕。
1269 第311回	須恵器 輪	073号住居跡 №2	器 [20] 口 - 台 - 底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 灰黄濁	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切後高台削 り付け、高台欠損。内:底部回転なで。
1270 第312回 PL-93	土師器 壺	074号住居跡 №3、覆土	器 [101] 口 (207) 底 - 口縁部~胴部1/6	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 酸化 濁	外:口縁部横なで、胴部上半横方向削り。 内:口縁部横なで、胴部上半寛なで、口縁部に 粘土接合痕。
1271 第312回 PL-93	土師器 壺	074号住居跡 覆土、№18・ 36	器 [108] 口 (220) 底 - 口縁部~胴部1/3	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上半横・斜方向削り、 口縁部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、胴部 上半なで。
1272 第312回	土師器 壺	074号住居跡 №5・13・15、 覆土	器 [52] 口 - 底 - 胴部~底部2/3	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 酸化 濁	外:胴部下端斜方向削り、底部横方向削り。 内:胴部下端なで、底部寛なで。丸底。
1273 第312回	須恵器 壺	074号住居跡 №23	器 [43] 口 240 底 - 口縁部1/6	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外:口縁部回転なで。
1274 第312回 PL-93	須恵器 壺	074号住居跡 №25	器 [53] 口 (158) 底 - 口縁部~胴部1/6	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~胴部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1275 第312回	須恵器 甕	074号住居跡 No.18	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 澁 還元 黄灰	横輪整形。外：平行明き。内：当て具。
1276 第312回	須恵器 甕	074号住居跡 No.28	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 澁 還元 灰黄褐	横輪整形。外：平行明き。内：青海波文。
1277 第312回	須恵器 甕	074号住居跡	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 石英 砂粒 子 白色細粒子 還元 靑灰	横輪整形。外：平行明き。内：青海波文。
1278 第312回	須恵器 甕	074号住居跡 No.22	器 - 口 - 底 - 胴部破片	角閃石 白色細粒子 還元 灰オリーブ	横輪整形。外：明き。内：無文。
1279 第312回	須恵器 甕	074号住居跡 No.27	器 - 口 - 底 - 胴部破片	角閃石 白色細粒子 還元 灰	横輪整形。外：平行明き。内：青海波文。
1280 第312回 PL-93	鉄製品	74号住居跡 No.29	長 (72) 幅 9 厚 3		刀子茎か。
1281 第313回	須恵器 杯	075号住居跡 電No.10、電覆 土、覆土	器 [32] 口 (130) 底 - 口縁部～体部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1282 第313回	須恵器 杯	075号住居跡 電No.9	器 (9) 口 - 底 (70) 底部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外：底部突起こし。内：底 部回転まで。
1283 第313回 PL-93	須恵器 碗	075号住居跡 電覆土	器 52 口 (120) 台 (60) 口縁部～高台部1/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部調整不明、高台部貼り付け。内：口縁部～ 底部回転まで、底部自然輪。
1284 第313回	土師器 杯	075号住居跡 電No.13	器 [25] 口 (140) 底 - 口縁部～体部1/5	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、器面調整不明。内：口縁部 横まで、体部まで。
1285 第313回 PL-93	須恵器 短瓶壺	075号住居跡 電覆土、覆土	器 [22] 口 - 底 - 肩 (130) 肩部1/4	白色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。内外：肩部回転まで。
1286 第313回 PL-94	土師器 杯	076号住居跡 No.4	器 31 口 (116) 底 - 口縁部～底部1/3	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部未調整、底部鋭削り。 口縁部部に若干黒っぽい付着物。内：口縁部横 まで、体部～底部まで。
1287 第313回	土師器 杯	076号住居跡 覆土	器 27 口 (120) 底 (88) 口縁部～底部1/5	角閃石 砂粒子 酸化 にぶい濁	外：口縁部横まで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1288 第313回 PL-94	須恵器 杯	076号住居跡 No.5・11	器 43 口 (132) 底 (76) 口縁部～底部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転承切。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1289 第313回 PL-94	土師器 小形台付 甕	076号住居跡 №16、覆土	器〔47〕口〔110〕底－ 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい赤褐色	外：口縁部横なで、胴部上半横方向窪削り、口 縁部に工具痕か割離痕。内：口縁部横なで、胴 部上半横なで。
1290 第313回	土師器 甕	076号住居跡 №12・20	器〔55〕口〔190〕底－ 口縁部～胴部1/6	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい赤褐色	外：口縁部横なで、胴部上半横方向窪削り。 内：口縁部横なで、胴部上半横なで。
1292 第313回	須恵器 杯	077号住居跡 №26掘り方	器〔38〕口〔130〕底－ 口縁部～体部1/4	白色鉱物 砂粒子 赤色 細粒子 酸化 橙	楕圓盤形。右回転。内外：口縁部～体部回転なで。
1293 第313回 PL-94	須恵器 碗	077号住居跡 №6	器〔44〕口〔180〕底－ 口縁部～体部1/5	砂粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。内外：口縁部～体部回転なで。
1294 第313回 PL-94	須恵器 杯	077号住居跡 №33掘り方	器 36 口 120 底 60 ほぼ完形	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	楕圓盤形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
1295 第313回	須恵器 碗	077号住居跡 №27掘り方	器〔38〕口－台(60) 体部～高台部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 にぶい橙	楕圓盤形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。
1296 第313回	須恵器 碗	077号住居跡 №16	器〔22〕口－台(70) 高台部1/2	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 にぶい橙	楕圓盤形。右回転。外：底部回転なで、底部回 転糸切後高台貼り付け。内：底部回転なで。
1297 第313回	須恵器 碗	077号住居跡 覆土	器〔23〕口－台(60) 体部～高台部1/3	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 還元 黄灰	楕圓盤形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転なで、重ね焼き痕。
1298 第313回	須恵器 碗	077号住居跡 №24掘り方	器〔15〕口－台(70) 高台部 ほぼ完形	白色鉱物 砂粒子 赤色 細粒子 酸化 橙	楕圓盤形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転なで。
1299 第313回	須恵器 碗	077号住居跡 №30	器〔27〕口－台(64) 体部～高台部4/5	砂粒子 赤色細粒子 還元 橙	楕圓盤形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。 内：体部～底部回転なで。
1300 第313回	須恵器 碗	077号住居跡	器〔23〕口－台(80) 高台部1/4	砂粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転なで。
1301 第313回 PL-94	灰輪陶器 皿	077号住居跡 覆土	器〔28〕口〔142〕底－ 口縁部～体部1/4	黒色細粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。全面施釉。
1302 第313回 PL-94	灰輪陶器 皿	077号住居跡	器〔23〕口〔140〕底－ 口縁部～体部1/4	白色細粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。内面全面及び外面上半輪釉。
1303 第313回	灰輪陶器 皿	077号住居跡 掘り方覆土	器〔24〕口〔140〕底－ 口縁部～体部1/8	白色細粒子 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外：口縁部～体部回転なで、 体部下端窪削り。内：口縁部～体部回転なで。 外面大部分、及び内面全面施釉。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 傳番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1304 第313図	灰胎陶器 甕	077号住居跡 No.19	器(21)口 - 台62 高台部3/4	白色細粒子 還元 灰青	横轆盤形。右回転。外:底部回転削り?後、 高台貼り付け。内:底部回転。内外面共、 体部上半施釉。
1305 第313図	土師器 甕	077号住居跡 掘り方覆土	器(40)口(172)底 - 口縁部1/5	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 灰青褐	外:口縁部横なで。内:口縁部横なで、胴部上 端横なで。
1306 第313図	土師器 甕	077号住居跡 掘り方	器(14)口 - 底34 底部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 褐灰	外:胴部下端~底部縦・横方向削り。内:底 部工具によるなで。
1307 第313図 PL-94	鉄製品 釘	077号住居跡 No.28	長(26)幅8厚3		
1308 第314図 PL-94	須恵器 羽釜	077号住居跡 No.3・10、竈	器(110)口193底 - 口縁部~胴部3/4	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	横轆盤形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 胴部貼り付け。やや歪み有り。内:口縁部~胴 部回転なで。
1309 第314図 PL-94	須恵器 甕	077号住居跡 No.8	器(100)口 - 底(216) 胴部~底部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	横轆盤形。右回転。外:胴部下半~底部回転な で、一部なで。内:胴部~底部回転なで、一部 焼なで。胴部に粘土接合痕、粘土縫造り。
1310 第314図 PL-94	須恵器 羽釜	077号住居跡 No.11	器(102)口(180)底 - 最大213口縁部~胴 部1/4	白色軟物 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 橙	横轆盤形。右回転。外:口縁部~胴部上半回転 なで、胴部貼り付け。内:口縁部~胴部上半回 転なで。
1311 第314図 PL-94	須恵器 羽釜	077号住居跡 No.25掘り方	器(73)口(200)底 - 口縁部~胴部1/12	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横轆盤形。右回転。外:口縁部~胴部上半回転 なで、胴部貼り付け。内:口縁部~胴部上半回 転なで。
1312 第314図 PL-94	土師器 杯	078号住居跡 No.25・33	器(37)口(112)底 - 口縁部~底部1/2	角閃石 黒色細粒子 砂 粒子 白色細粒子 酸化 橙褐	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下半 横方向削り、底部縦方向削り。内:口縁部 横なで、体部~底部なで。
1313 第314図 PL-94	土師器 杯	078号住居跡 床下土坑2 No.5	器(36)口(126)底 - 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部~底 部削り。内:口縁部横なで、体部~底部なで。
1314 第314図 PL-94	土師器 甕	078号住居跡 No.38	器(39)口(148)底 - 口縁部~底部1/2	雲母 黒色細粒子 角閃 石 白色細粒子 酸化 褐	外:口縁部横なで、体部未調整、底部横方向削 り。内:口縁部横なで、体部~底部なで。
1315 第314図 PL-94	土師器 甕	078号住居跡 No.28・41・47	器(38)口180底 - 口縁部~底部3/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 暗褐	外:口縁部横なで、体部未調整、体部下半横方 向削り、底部斜方向削り。内:口縁部横な で、体部~底部なで。
1316 第314図 PL-94	須恵器 杯	078号住居跡 No.29・30 覆土	器37口95底71 口縁部~底部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	横轆盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部丁寧な手持ち削り。内:口縁部~底部回 転なで。
1317 第314図 PL-94	土師器 鉢	078号住居跡 No.46	器(63)口145底 - 口縁部~胴部1/2	雲母 赤色細粒子 角閃 石 白色細粒子 酸化 褐	外:口縁部横なで、胴部。内:口縁部横なで、 口縁部下半~胴部下半削りなで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1318 第314回	土師器 甕	078号住居跡 No45	器〔62〕口(198)底- 口縁部~胴部1/8	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 酸化 燧	外:口縁部横なで、胴部上端横方向並削り。 内:口縁部横なで、胴部上端なで。
1319 第314回	須恵器 壺	078号住居跡 床下土塊2	器〔16〕口(116)底- 口縁部1/5	雲母 白色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。内外:口縁部回転なで。
1320 第314回	須恵器 壺	078号住居跡 覆土	器〔27〕口(225)底- 口縁部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。内外:口縁部回転なで。
1321 第318回 PL-95	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器〔36〕口118 底- 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 燧	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 半~底部並削り。内:口縁部横なで、体部~底 部なで。
1322 第318回 PL-95	土師器 杯	086号住居跡 並削り方	器〔34〕口(120)底- 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 石英 白色細粒子 酸化 燧	外:口縁部横なで、体部未調整、底部並削り。 内:口縁部横なで、体部~底部なで。
1323 第318回	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器〔36〕口(130)底- 口縁部~体部1/4	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 酸化 燧	外:口縁部横なで、体部半減。内:口縁部横 なで、体部なで。
1324 第318回	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器〔28〕口(150)底- 口縁部~体部1/5	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 燧	外:口縁部横なで、体部未調整。内:口縁部横 なで、体部なで。
1325 第314回 PL-94	須恵器 壺	080号住居跡 No14	器(18)口 - 横み40 横み部~天井部4/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	横罐整形。右回転。外:横み部貼り付け~なで、 天井部回転並削り。内:天井部回転なで。
1326 第314回	須恵器 杯	080号住居跡 No23	器〔14〕口 - 底58 底部2/3	黒色細粒子 石英 砂粒 子 白色細粒子 燧 還元 褐灰	横罐整形。右回転。外:底部回転並削り。内:底 部回転なで。
1327 第314回 PL-94	須恵器 杯	080号住居跡 No p51、掘り 方覆土	器42 口125 底55 口縁部~底部1/2	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 灰白	横罐整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転並削り。内:口縁部~底部回転なで。
1328 第314回	須恵器 杯	080号住居跡 覆土	器〔16〕口 - 底(80) 体部~底部1/4	角閃石 石英 白色細粒 子 還元 灰白	横罐整形。右回転。外:体部~底部回転なで、 底部回転並削り。内:体部~底部回転なで。
1329 第318回	須恵器 杯	086号住居跡 No33	器〔12〕口 - 底(78) 底部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 燧 還元 灰黄	横罐整形。右回転。外:底部手持り並削り。 内:底部回転なで。
1330 第314回	須恵器 杯	080号住居跡 覆土	器〔32〕口 - 底74 体部~底部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。外:体部回転なで、底部回 転並削り、底部に沈線。内:体部~底部回転なで。
1331 第314回	須恵器 杯	080号住居跡 覆土	器〔31〕口(142)底- 口縁部~体部1/6	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 褐灰	横罐整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1332 第315図	須恵器 杯	080号住居跡 掘り方覆土	器〔31〕口(148)底- 口縁部-体部1/4	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。内外:口縁部-体部回転まで。
1333 第315図	須恵器 杯	080号住居跡 覆土	器〔40〕口(169)底- 口縁部-体部1/7	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。内外:口縁部-体部回転まで。
1334 第315図	須恵器 杯	080号住居跡 覆土	器〔29〕口(142)底- 口縁部-体部1/7	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部回転まで、体部 手持ち彫削り。内:口縁部-体部回転まで。
1335 第315図	須恵器 杯	080号住居跡 No.3、覆土	器〔32〕口(120)底- 口縁部-体部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。内外:口縁部-体部回転まで。
1336 第315図 PL-94	須恵器 碗	080号住居跡 No.38	器 53 口 139 台 60 口縁部-高台部3/4	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	轆轤整形。右回転。外:口縁部-底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部に粘土接 合痕。内:口縁部-底部回転まで。やや器形の 歪み有り。
1337 第315図 PL-94	須恵器 碗	080号住居跡 No.45	器 55 口 140 台 52 ほぼ完成形	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 酸化 黒	轆轤整形。右回転。外:口縁部-底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部-底 部回転まで。
1338 第315図	須恵器 杯	080号住居跡 No.7	器〔38〕口(160)台- 口縁部-高台部1/7	白色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外:口縁部-体部回転まで、 底部削り出し高台。内:口縁部-体部回転まで。
1339 第318図 PL-95	須恵器 碗	086号住居跡 No.32	器〔21〕口-台 108 体部-高台部1/2	石英 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:体部回転まで、底部回 転彫削り、削り出し高台。内:体部-底部回転 まで、平滑。
1340 第315図 PL-94	須恵器 碗	080号住居跡 No.8	器〔30〕口-台(72) 体部-高台部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:体部-底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部-底部 回転まで。
1341 第315図	須恵器 碗	080号住居跡 覆土	器〔18〕口-台 73 高台部1/3	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切後高台貼 り付け。内:底部回転まで。
1342 第315図 PL-94	須恵器 碗	080号住居跡 覆土	器〔35〕口-台- 体部-底部1/4	石英 砂粒子 礫 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外:体部-底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。内: 体部-底部回転まで。
1343 第315図 PL-94	灰輪陶器 皿	080号住居跡 No.p.50	器 30 口 136 台 64 完成形	還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部-底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部-底 部回転まで。内外面共口縁部-体部に施軸。
1344 第315図 PL-94	灰輪陶器 皿	080号住居跡 掘り方覆土	器 32 口(132)台(66) 口縁部-高台部1/3	石英 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部-底部回転まで、 高台部貼り付け。内:口縁部-底部回転まで、 重ね焼き痕有り。内外面共口縁部-体部に施軸。
1345 第315図 PL-94	緑輪陶器 彫刻花文 高台付皿	080号住居跡 覆土	器〔21〕口-台(78) 高台部1/6	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 還元 オリーブ灰	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切後高台貼 り付け。内:底部回転まで、彫刻花文を施す。 内外共、全面施軸。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1346 第315図 PL-94	須恵器 短原壺	080号住居跡 No.86	器 70 □ 46 底 55 完形	白色磁物 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪襷整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 胴部下端～底部回転削り、底部回転糸切。 内：口縁部～底部回転まで。
1347 第315図	土師器 壺	080号住居跡 床下土坑 No.44	器 [57] □ (240) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向削り、口 縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上端まで。
1348 第315図	土師器 壺	080号住居跡 No.42・81	器 [71] □ (240) 底 - 口縁部～胴部1/7	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 深い赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向削り。 内：口縁部横まで、胴部上端横まで。
1349 第315図	土師器 壺	080号住居跡 覆土	器 [24] □ - 底 (60) 底部1/4	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 深い黄橙	外：底部斜方向削り。内：底部まで。
1350 第315図	土師器 台付壺	080号住居跡 覆土	器 [23] □ - 台 - 台部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 茶褐	内外：台部まで。
1351 第315図 PL-95	須恵器 鉢	080号住居跡 No.9・49	器 [142] □ (250) 底 - 口縁部～胴部1/5	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 霰 還元 灰白	輪襷整形。右回転。内外：口縁部～胴部上半 回転まで。
1352 第315図 PL-95	石製品 砥石	080号住居跡 No.18	長 [103] 幅 97 厚 50 重 949g 1/2存	安山岩	
1353 第316図	須恵器 壺	080号住居跡 No.4	器 - □ - 底 - 胴部破片	雲母 石英 白色細粒子 還元 暗青灰	輪襷整形。外：平行叩き。内：無文。
1354 第316図	須恵器 壺	080号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	輪襷整形。外：平行叩き。内：青海波文。
1355 第316図	須恵器 壺	080号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 灰	輪襷整形。外：格子叩き。内：青海波文。
1356 第316図	須恵器 壺	080号住居跡 No.35	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	輪襷整形。外：格子叩き。内：青海波文。
1357 第316図	須恵器 羽蓋	080号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 踵部破片	雲母 角閃石 還元 深い黄橙	輪襷整形。右回転。外：胴部回転まで、踵部 貼り付け。内：胴部回転まで、焦げ目付着。
1358 第316図 PL-95	鉄製品 刀子	80号住居跡 床直上 No.2	長 198 幅 13 厚 3		
1359 第316図 PL-95	須恵器 杯	081号住居跡 No.11	器 36 □ 125 底 58 口縁部～底部1/2	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	輪襷整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。器 形の歪み大きい。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計面積 (mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1360 第316例 PL-95	須恵器 杯	081号住居跡 竈No2	器 45 □ 130 底 58 完形	雲母 赤色細粒子 砂粒子 白色細粒子 還元 灰濁	橢圓整形。右回転。外:口縁部~底部回転などで、底部回転希少、腰部に沈線。内:口縁部~底部回転など。
1361 第316例	須恵器 碗	081号住居跡 覆土	器 (19) □ - 台 (60) 高台部1/5	雲母 赤色細粒子 砂粒子 白色細粒子 酸化 櫻濁	橢圓整形。右回転。外:底部回転などで、底部回転希少。内:底部回転など。
1362 第316例	須恵器 碗	081号住居跡 覆土	器 (35) □ (165) 底 - 口縁部~腰部1/8	雲母 赤色細粒子 砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。内外:口縁部~体部上半回転など。
1363 第316例 PL-95	土師器 杯	082号住居跡 No2	器 27 □ (140) 底 - 口縁部~底部1/10	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 にぶい赤濁	外:口縁部横などで、体部未調整、底部寛削り。内:口縁部横などで、体部~底部など。
1364 第316例	土師器 甕	082号住居跡 竈No1・4 覆土	器 (28) □ - 底 (60) 胴部~底部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤濁	外:底部斜方向寛削り。内:底部など。
1365 第316例 PL-95	土師器 甕	082号住居跡 竈	器 (51) □ (240) 底 - 口縁部~胴部1/10	雲母 角閃石 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 櫻	外:口縁部横などで、胴部上端横方向削り、口縁部に粘土接合痕。内:口縁部横など。
1366 第316例	土師器 甕	082号住居跡 竈No10	器 (41) □ (240) 底 - 口縁部1/8	雲母 角閃石 砂粒子 還元 櫻	外:口縁部横などで、口縁部下端削り・工具痕。内:口縁部横など。
1367 第316例	土師器 杯	083号住居跡	器 (25) □ (140) 底 - 口縁部~腰部1/8	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横などで、体部上端未調整、体部寛削り。内:口縁部横などで、体部など。
1368 第316例 PL-95	土師器 杯	084号住居跡 No21掘り方、 掘り方覆土	器 (30) □ (140) 底 - 口縁部~腰部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横などで、体部上半未調整、体部下半寛削り、口縁部に粘土接合痕。内:口縁部横などで、体部など。
1369 第316例	土師器 鉢	084号住居跡 No18	器 (50) □ (220) 底 - 口縁部~腰部1/6	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横などで、体部上半削り。内:口縁部横などで、体部上半放射状暗文。
1370 第316例 PL-95	須恵器 杯	084号住居跡 覆土	器 33 □ (128) 底 85 口縁部~底部2/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外:口縁部~体部回転などで、体部下端回転削り、底部寛起こし、底部粘土接合痕。内:口縁部~底部回転など。
1371 第316例	須恵器 碗	084号住居跡 覆土	器 (38) □ - 台 - 体部~高台部1/6	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外:体部下半~底部回転などで、底部回転削り後高台貼り付け、高台部欠損。内:体部下半~底部回転など。
1372 第316例	須恵器 碗	084号住居跡 竈覆土	器 (52) □ (180) 底 - 口縁部~腰部1/6	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外:口縁部~体部回転などで、口唇部に沈線。内:口縁部~体部回転など。
1373 第317例 PL-95	須恵器 碗	084号住居跡 No22掘り方	器 (20) □ - 台 80 高台部4/5	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外:底部寛起こし後高台貼り付け。内:底部回転など。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1374 第317回 PL-95	土師器 甕	084号住居跡 甕No2・4、 甕覆土	器〔114〕口〔210〕底－ 最大〔214〕 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 っぽい橙	外：口縁部横なで、胴部上端横方向窪削り、胴 部上半斜方向窪削り、口縁部に工具痕・粘土接 合痕。内：口縁部横なで、胴部上半横なで。
1375 第317回 PL-95	石製品 砥石	084号住居跡 No20	長〔110〕幅56 厚44 重367g 1/2存	凝灰岩	
1376 第317回 PL-95	鉄製品 刀子	84号住居跡 No15	長〔115〕幅15 厚3		
1377 第317回	須恵器 甕	084号住居跡 No12	器－口－底－ 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪轆整形。外：平行叩き。内：背海波文後なで。
1378 第317回 PL-95	須恵器 杯	085号住居跡 床面No3	器〔39〕口132 底65 口縁部～底部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転余切、余切り痕は一部体部下端まで及 ぶ。内：口縁部～底部回転なで。器形やや直む。
1379 第317回	須恵器 杯	085号住居跡 No2	器〔47〕口〔150〕底〔70〕 口縁部～底部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転なで。
1380 第317回 PL-95	須恵器 杯	085号住居跡 No40、貯蔵穴 覆土	器〔37〕口〔140〕底－ 口縁部～体部4/5	砂粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転なで。
1381 第317回	須恵器 杯	085号住居跡 No24・35	器〔17〕口－底72 底部2/3	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：底部回転なで、底部回 転余切。内：底部回転なで。
1382 第317回	須恵器 碗	085号住居跡 No8	器〔19〕口－台58 高 台部2/3	白色鉱物 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	輪轆整形。右回転。外：底部回転なで、底部回 転余切後高台貼り付け。内：底部回転なで。
1383 第317回 PL-95	土師器 台付甕	085号住居跡 No25	器〔26〕口－台〔72〕 台部2/5	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 っぽい赤褐	外：台部横なで。内：底部なで、台部横なで。
1384 第317回	灰輪陶器 皿	085号住居跡 貯蔵穴覆土	器〔28〕口〔180〕底－ 口縁部～体部1/8	砂粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。全面施釉。
1385 第317回	灰輪陶器 長頸甕	085号住居跡 床面No7	器〔87〕口－底－ 最大〔176〕 肩部～胴部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：肩部～胴部回転なで、 施釉。内：肩部～胴部回転なで、施釉。
1386 第317回	土師質 鉢	085号住居跡 甕覆土	器〔65〕口〔160〕底－ 胴部1/6	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 っぽい橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、 輪轆目顯著。内：口縁部～胴部回転なで。
1387 第317回 PL-95	鉄製品 鎌	085号住居跡 覆土	長〔61〕幅7 厚3		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1388 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 床面No14	長〔63〕幅6 厚5		棒状品。
1389 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔77〕幅5 厚4		棒状品。
1380 第317図 PL-95	鉄製品 刀子	085号住居跡 No.14	長〔35〕幅8 厚4		角棒状品。
1391 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔49〕幅4 厚3		棒状品。①～⑤は同一個体か。
1392 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔163〕幅5 厚4		棒状品。
1393 第317図 PL-95	鉄製品 刀子	085号住居跡 No.30	長〔228〕幅13 厚5		
1394 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 覆土	長〔30〕幅6 厚5		棒状品。
1395 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔24〕幅4 厚3		棒状品。
1396 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔38〕幅9 厚8		管状品。
1397 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.11	長〔49〕幅27 厚5		棒状品。
1398 第317図 PL-95	鉄製品	085号住居跡 No.16	長〔22〕幅7 厚6		棒状品。
1399 第318図 PL-95	土器器 皿	086号住居跡 No.6-7、覆土、 他	器40 口171 底 - 口縁部～底部3/4	角閃石 白色底物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部～底部箇所削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1400 第318図 PL-95	土器器 皿	086号住居跡 No.31重	器39 口(176) 底 - 口縁部～底部1/2	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 濃い橙	外：口縁部横まで、体部～底部箇所削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1401 第318図	土器器 皿	086号住居跡 覆土	器32 口(160) 底 - 口縁部～底部1/8	角閃石 石英 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部～底部箇所削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1402 第318回 PL-95	土師器 皿	086号住居跡 覆土	器 30 口 (154) 底 - 口縁部～体部3/4	角閃石 白色臍物 石英 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部下 端削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1403 第318回	土師器 皿	086号住居跡 甕周辺	器 25 口 (120) 底 - 口縁部～体部1/4	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 ぶ い橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 端削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1404 第318回 PL-95	土師器 杯	086号住居跡 №9・10・11、 甕周辺、覆土	器 48 口 148 底 - 口縁部～底部4/5	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 ～底部削り。内：口縁部横なで、体部～底部 なで。
1405 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 №8	器 42 口 (128) 底 - 口縁部～底部1/2	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部～底 部削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1406 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 №12	器 41 口 126 底 - 口縁部～底部4/5	角閃石 白色臍物 石英 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 ～底部削り。内：口縁部横なで、体部～底部 なで。
1407 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器 37 口 (130) 底 - 口縁部～体部1/4	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部端削 り。内：口縁部横なで、体部なで。
1408 第318回	土師器 杯	086号住居跡 №15	器 32 口 (126) 底 - 口縁部～体部1/5	角閃石 白色臍物 砂粒 子 酸化 ぶい橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 端削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1409 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 №17、甕周辺	器 32 口 (130) 底 - 口縁部～体部1/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 端削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1410 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器 33 口 (126) 底 - 口縁部～底部1/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部～底 部削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1411 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器 35 口 (126) 底 - 口縁部～体部1/3	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 ぶ い橙	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 端削り。内：口縁部横なで、体部なで。
1412 第318回 PL-96	土師器 杯	086号住居跡 №14・16、甕 覆土	器 45 口 134 底 90 口縁部～底部4/5	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 ぶい黄橙	外：口縁部横なで、体部～底部削り。内：口 縁部横なで、体部に放射状増文。
1413 第318回	土師器 杯	086号住居跡 覆土	器 45 口 (140) 底 (106) 口縁部～底部1/5	砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部～底 部削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1414 第318回 PL-96	須恵器 蓋	086号住居跡 甕周辺、覆土	器 31 口 (180) 積み 55 積み部～口縁部2/3	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：積み部貼り付け、天井 部回転削り、体部～口縁部回転なで。内：天 井部～口縁部回転なで、かえり貼り付け。
1415 第318回 PL-96	須恵器 蓋	086号住居跡 甕№26	器 42 口 186 積み 76 完形	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：積み部貼り付け、天井 部回転削り、体部～口縁部回転なで。内：天 井部～口縁部回転なで、かえり貼り付け。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1416 第318回 PL-96	須恵器 蓋	086号住居跡 No1	器 31 口 180 横み 61 定形	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：横み部貼り付け、天井部回転削り、口縁部回転。内：天井部～口縁部回転。かえり貼り付け。
1417 第314回	須恵器 蓋	080号住居跡 庭周辺、覆土	器 (21) 口 (180) 天井部～口縁部1/4	黒色細粒子 白色灰物 石英 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：天井部回転削り、体部～口縁部回転。内：体部～口縁部回転。
1418 第315回	須恵器 碗	080号住居跡 覆土	器 (45) 口 (150) 台 - 口縁部～高台部1/5	黄母 砂粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転。高台部付け、高台部欠損。内：口縁部～底部回転。
1419 第318回 PL-96	土師器 類	086号住居跡 No.25・27 庭覆土 他	器 (45) 口 - 底 50 胴部～底部3/5	角四石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：胴部下半～底部斜方向削り。内：胴部下半～底部窪み。
1421 第318回	須恵器 類	086号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：平行叩き。内：青海波文。
1422 第318回	須恵器 類	086号住居跡 No.38	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：格子叩き。内：青海波文。
1423 第318回	須恵器 類	086号住居跡 No.11	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：斜格子叩き。内：青海波文。
1424 第319回 PL-96	土師器 杯	087号住居跡 No.51、貯蔵穴	器 34 口 94 底 - 口縁部～底部4/5	角四石 砂粒子 赤色細 粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横。内：体部～底部削り。内：口縁部横。体部～底部。口縁はやや楕円形を呈する。
1425 第319回 PL-96	土師器 杯	087号住居跡 No.45	器 32 口 104 底 - 定形	角四石 白色灰物 砂粒 子 酸化 橙	外：口縁部横。内：体部～底部削り。内：口縁部横。体部～底部。
1426 第319回 PL-96	土師器 杯	087号住居跡	器 34 口 (120) 底 - 口縁部～底部1/2	角四石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横。内：体部上半未調整。体部下半～底部削り。内：口縁部横。体部～底部。
1427 第319回 PL-96	土師器 杯	087号住居跡 No.35	器 29 口 106 底 - 定形	角四石 白色灰物 砂粒 子 酸化 橙	外：口縁部横。内：体部上半未調整。体部下半削り。内：口縁部横。体部～底部。器形やや歪みあり。
1428 第319回 PL-96	須恵器 蓋	087号住居跡 No.9、 No.37	器 (32) 口 (180) 横み (50) 横み部～口縁部1/5	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：横み部貼り付け、天井部回転削り、体部～口縁部回転。内：天井部～口縁部回転。かえり貼り付け。自然釉多く付着する。
1429 第319回	須恵器 杯	087号住居跡 No.47	器 34 口 (116) 底 (80) 口縁部～底部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転。全面に自然物付着。底部欠損。内：口縁部～底部回転。口縁やや歪む。
1430 第319回 PL-96	土師器 類	087号住居跡 No.13・14・ 22・23・29・33	器 (233) 口 (214) 底 - 口縁部～胴部1/4	角四石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横。内：胴部上半横・斜方向削り、胴部下半斜方向削り、口縁部に工具痕。内：口縁部横。胴部横。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1431 第319回 PL-96	土師器 甕	087号住居跡 電2 №18・19・ 27・28・29 他	器 [127] □ (204) 底 - 口縁部～胴部2/3	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい燻	外：口縁部横なで、胴部上端横方向削り、胴 部上半斜方向削り。内：口縁部横なで、胴部 上半端なで、胴部に粘土接合痕。
1432 第319回 PL-96	土師器 甕	087号住居跡 電1 №3	器 [62] □ (200) 底 - 口縁部～胴部1/4	白色鉱物 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい燻	外：口縁部横なで、胴部上端横方向削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横なで、 胴部上端端なで。
1433 第319回 PL-96	土師器 甕	087号住居跡 №34	器 [120] □ - 底 (50) 胴部～底部1/5	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にぶい燻	外：胴部下半縦方向削り、底部横方向削り。 内：胴部下半～底部端なで。
1434 第319回 PL-96	土師器 壺	087号住居跡 №46、覆土	器 [70] □ - 底 94 胴部～底部2/3	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい赤燻	外：胴部下半～底部斜・横方向削り。 内：胴部下半～底部端なで。
1435 第319回 PL-96	須恵器 壺	087号住居跡 №36	器 [84] 頸 (100) 底 - 頸部～胴部1/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。内外：頸部～胴部回転なで。
1436 第319回 PL-96	鉄製品 鎌	087号住居跡 覆土	長 115 幅 7 厚 3		
1437 第319回 PL-96	鉄製品 釘	087号住居跡 覆土	長 [35] 幅 6 厚 5		
1438 第319回 PL-96	鉄製品	087号住居跡 覆土	長 [42] 幅 6 厚 6		棒状品。釘か。
1439 第319回	石製品 砥石	087号住居跡 №48	長 164 幅 48 厚 40 重 584g 完存	砂岩	
1440 第320回	土師器 杯	088号住居跡 覆土	器 37 □ (124) 底 - 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 赤色細粒子 白色細 粒子 酸化 赤燻	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下端 削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1441 第320回 PL-97	土師器 杯	088号住居跡 №13、覆土	器 46 □ 156 底 - 口縁部 ほぼ完形	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 燻	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下半 ～底部削り。内：口縁部横なで、体部に放射 状暗文、底部に縦線状暗文。
1442 第320回 PL-97	土師器 杯	088号住居跡 №23・24・25	器 37 □ 126 底 - 口縁部～底部2/3	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 燻	外：口縁部横なで、体部未調整、底部削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1443 第320回 PL-97	須恵器 壺	088号住居跡 №10・19	器 [26] □ (138) 天井部～口縁部1/3	白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：天井部未調整、体部～ 口縁部回転なで。内：天井部～口縁部回転なで。
1444 第320回	土師器 皿	088号住居跡 覆土	器 [23] □ (174) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 燻	外：口縁部横なで、体部下半削り。内：口縁 部横なで、体部なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴色
1445 第320図	須恵器 杯	088号住居跡 覆土	器〔36〕口(138)底－ 口縁部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～底部回転まで。
1446 第320図 PL-97	土師器 小型甕	088号住居跡 No.8・9・16、 覆土	器〔150〕口(142)底(60) 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向・胴部下半 ～底部斜方向斲削り、口縁部・胴部粘土接合痕。 内：口縁部横まで、胴部下端指頭圧痕。
1447 第320図 PL-97	土師器 甕	088号住居跡 甕No.32	器〔112〕口(238)底－ 最大(250) 口縁部～胴部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 黒色細粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横まで、胴部上半斜方向斲削り。内： 口縁部横まで、胴部上半平まで。
1448 第320図 PL-97	土師器 甕	088号住居跡 甕No.45	器〔127〕口－底46 胴部～底部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 赤褐	外：胴部下半縦方向斲削り。内：胴部下半平で、 底部窪まで。胴部に粘土接合痕。
1449 第320図 PL-97	土師器 甕	088号住居跡 No.3・5・6、 覆土	器〔40〕口－底54 底部のみ定形	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：底部縦方向斲削り、底部下端横方向斲削り。 内：底部窪まで。
1450 第320図 PL-97	土師器 甕	088号住居跡 甕No.40	器〔123〕口(220)底－ 口縁部～胴部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横方向斲削り、胴 部下半斜方向斲削り。内：口縁部横まで、胴部 に指頭圧痕・指まで。
1451 第320図 PL-97	土師器 甕	088号住居跡 覆土	器〔52〕口(192)底－ 口縁部1/5	雲母 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横まで、肩部斜方向斲削り、口縁部 に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横まで、肩 部窪まで。
1452 第320図	須恵器 甕	088号住居跡 覆土	器〔39〕口(184)底－ 口縁部1/8	雲母 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：口縁部回転まで。
1453 第320図 PL-97	土師器 杯	089号住居跡 甕No.1・5	器〔32〕口117 底－ 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 明褐	外：口縁部横まで、体部未調整、底部斲削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1454 第320図 PL-97	土師器 杯	089号住居跡 甕、覆土	器〔28〕口(125)底－ 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい褐	外：口縁部横まで、体部未調整、底部斲削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1455 第320図	土師器 杯	089号住居跡 甕No.6	器〔26〕口(130)底－ 口縁部～底部1/8	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい褐	外：口縁部横まで、体部未調整、底部斲削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで、器壁は非 常に薄い。
1456 第320図 PL-97	須恵器 杯	089号住居跡 No.13	器43 口(124)底68 口縁部～底部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切り。内：口縁部～底部回転まで。
1457 第320図	須恵器 杯	089号住居跡 甕、掘り方 No.22	器〔24〕口－底(72) 底部1/3	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回 転糸切り。内：底部回転まで、平滑。
1458 第320図	須恵器 杯	089号住居跡 No.20	器〔16〕口－底72 底部1/3	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回 転糸切り。内：底部回転まで、平滑。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1459 第320回	須恵器 蓋	089号住居跡 No 9	器 48 □ (170) 柄み 41 柄み部～口縁部2/3	砂粒子 黒色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：柄み部貼り付け、天井部～底部回転削り、平滑。天井部重ね焼き痕。内：天井部～口縁部回転まで、平滑。体部重ね焼き痕。
1460 第320回 PL-97	須恵器 蓋	089号住居跡	器 [17] □ - 柄み 40 柄み2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：柄み部貼り付け、天井部回転削り。内：天井部回転まで。
1461 第320回 PL-97	須恵器 蓋	089号住居跡 No 4	器 [22] □ (134) 天井部～口縁部1/3	雲母 砂粒子 黒色細粒 子 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。左回転。外：天井部回転削り、体部～口縁部回転まで、内：天井部～口縁部回転まで。
1462 第320回	須恵器 杯	089号住居跡 覆土	器 [14] □ - 底 (60) 底部1/3	雲母 黒色細粒子 石英 片岩 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：底部回転削り。内：底部回転まで。
1463 第320回	須恵器 短頸壺	089号住居跡 覆土	器 [30] □ (70) 底 - 口縁部～胴部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。内外：口縁部～胴部上半回転まで。口唇部は短く立ち上がる
1464 第320回 PL-97	土師器 壺	089号住居跡 No 2	器 [64] □ (220) 底 - 口縁部1/8	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 燧石	外：口縁部横まで、胴部横方向削り。内：胴部横まで。「コ」の字状口縁突。
1465 第321回 PL-97	土師器 杯	090号住居跡 No 2	器 33 □ 120 底 - 定形	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 角閃石 砂粒子 酸化 燧石	外：口縁部横まで、体部未調整、底部削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1466 第321回	土師器 杯	090号住居跡 覆土	器 [25] □ (120) 底 - 口縁部～底部1/5	雲母 角閃石 酸化 燧石	外：口縁部横まで、体部未調整、底部削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1467 第321回	須恵器 蓋	090号住居跡 覆土	器 [22] □ (147) 天井部～口縁部1/5	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	楕圓整形。左回転。外：天井部回転削り、体部～口縁部回転まで。内：天井部～口縁部回転まで。
1468 第321回 PL-97	須恵器 蓋	090号住居跡 No 1	器 26 □ 77 柄み 11 定形	雲母 片岩 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：柄み部貼り付け、天井部回転削り、口縁部回転まで。内：天井部～口縁部回転まで。磨面磨底の可能性あり。
1469 第321回	須恵器 杯	090号住居跡 覆土	器 [21] □ - 底 95 体部～底部1/2	雲母 白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：体部下半回転まで、底部回転削り。内：体部下半～底部回転まで。
1470 第321回	須恵器 碗	090号住居跡 壺、覆土	器 [27] □ - 台 (138) 高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒 子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：底部回転まで、高台部貼り付け。内：底部回転まで、平滑。秋間窯跡産。
1471 第321回 PL-97	土師器 壺	090号住居跡 No 6	器 [59] □ (170) 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 燧石	外：口縁部横まで、胴部上端横方向削り、口縁部に粘土接合痕、工具痕。内：口縁部横まで、胴部上端突まで。
1472 第321回	須恵器 壺	090号住居跡 壺、覆土	器 [10] □ - 底 - 底部1/5	黒色細粒子 白色細粒 子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：底部全面回転削り。内：底部回転まで、平滑。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計面積(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1473 第321図 PL-97	鉄製品 釘	90号住居跡 No.10	長〔65〕幅16 厚7		頭巻釘か。
1474 第321図 PL-97	土師器 杯	092号住居跡 No.36・覆土	器 44 口 (124) 底 (64) 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 にくい黄橙	外：口縁部横なで、体部上半指調圧痕、体部下半未調整、底部寛削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで、内外共口縁部調整。角閃石を多量含む。
1475 第321図 PL-97	須恵器 杯	092号住居跡 No.56・57、 覆土	器 38 口 134 底 70 口縁部～底部2/3	角閃石 白色細粒子 礫 還元 灰白	罐輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。器形の歪み有り。
1476 第321図 PL-97	須恵器 杯	092号住居跡 No.70	器 33 口 132 底 67 変形	雲母 白色細粒子 礫 還元 灰白	罐輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
1477 第321図	須恵器 杯	092号住居跡 No.61	器〔21〕口 - 底 (54) 体部～底部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	罐輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、底部回転糸切。内：体部～底部回転なで。
1478 第321図	須恵器 皿	092号住居跡 覆土	器〔25〕口 (138) 底 - 口縁部～体部1/4	角閃石 白色細粒子 還元 灰	罐輪整形。右回転。内外：口縁部～体部回転なで、平滑、黒色斑点状粒子多い。
1479 第321図	須恵器 杯	092号住居跡 No.28	器〔25〕口 - 底 66 体部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	罐輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、底部回転糸切。内：体部～底部回転なで。
1480 第321図	須恵器 碗	092号住居跡 覆土	器〔22〕口 - 台 (70) 体部～高台部1/2	角閃石 白色細粒子 還元 灰	罐輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、底部なで、高台部貼り付け。内：体部～底部回転なで。
1481 第321図	須恵器 碗	092号住居跡 覆土	器〔23〕口 - 台 (66) 体部～高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	罐輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部回転なで。
1482 第321図	灰輪陶器 碗	092号住居跡 覆土	器〔16〕口 - 台 (78) 高台部1/3	白色細粒子 還元 灰白	罐輪整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼り付け。内：底部回転なで、重ね焼き痕有り。
1483 第321図 PL-97	土師器 甕	092号住居跡 覆土	器〔62〕口 (200) 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 黒色細粒子 石 夾砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横なで、胴部上端横方向荒削り。内：口縁部横なで、胴部腹なで。
1484 第321図 PL-97	土師器 甕	092号住居跡 掘り方	器〔55〕口 (216) 底 - 口縁部～胴部1/7	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 にくい黄 橙	外：口縁部横なで・指調圧痕、胴部上端横方向荒削り。内：口縁部横なで、胴部上端直なで。
1485 第321図 PL-97	土師器 甕	092号住居跡 掘り方	器〔49〕口 240 底 - 口縁部～胴部1/10	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部上端横方向荒削り。内：口縁部横なで、胴部上端直なで、口縁部に粘土接合痕。
1486 第321図 PL-97	土師器 甕	092号住居跡 No.16・72、 覆土	器〔192〕口 (187) 底 - 最大 (206) 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部上半横・斜方向荒削り、下半横方向荒削り。口縁部に沈澱・粘土接合痕。内：口縁部横なで、胴部腹なで、胴部に粘土接合痕。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1487 第321図	須恵器 甕	092号住居跡 №71、覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 青灰	楕圓形。外：波状文。内：回転まで。
1488 第321図	須恵器 甕	092号住居跡 №53	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	楕圓形。外：平行引き。内：青濁波文。
1489 第321図 PL-97	鉄製品 釵	092号住居跡 №54	長 [116] 幅 42 厚 5		
1490 第321図 PL-97	鉄製品 刀子	092号住居跡 覆土	長 [18] 幅 30 厚 2		
1491 第321図 PL-97	鉄製品 釵 or 門 金具	092号住居跡 覆土	長 [34] 幅 8 厚 4		
1492 第321図 PL-97	鉄製品 頭巻釘	092号住居跡 覆土	長 [85] 幅 11 厚 4		
1493 第321図	石製品	092号住居跡 №66	長 83 幅 104 厚 39 重 498.7g 完存	花崗岩	
1494 第321図	石製品 支脚	092号住居跡 №125	長 [78] 幅 65 厚 56 重 254.7g 1/2存	礫岩	
1495 第321図	石製品	092号住居跡 覆土	長 [87] 幅 42 厚 18 重 78.2g 1/2存	砂岩	
1496 第322図	須恵器 甕	093号住居跡 覆土	器 [10] 口 (178) 体部~口縁部1/10	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。内外：体部~口縁部回転まで。
1497 第322図 PL-98	須恵器 杯	093号住居跡 №44・47・48	器 34 口 120 底 60 ほぼ完形	雲母 角閃石 白色細粒 子 礫 還元 灰黄	楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
1498 第322図 PL-98	須恵器 杯	093号住居跡 №141、覆土	器 41 口 (129) 底 54 口縁部~底部4/5	雲母 角閃石 黒色細 粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 褐灰	楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
1499 第322図 PL-98	須恵器 杯	093号住居跡 №28	器 35 口 (132) 底 (64) 口縁部~底部1/3	砂粒子 白色細粒子 礫 還元 褐灰	楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
1500 第322図	須恵器 杯	093号住居跡 覆土	器 [14] 口 - 底 (72) 底部1/5	白色細粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。外：底部回転余切。内：底 部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1501 第322図 PL-98	須恵器 杯	093号住居跡 覆土	器 43 口 118 底 (60) 口縁部~底部1/2	砂粒子 白色細粒子 礫 酸化 しぶい黄橙	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。底 部に粘土接合痕。
1502 第322図	須恵器 甕	093号住居跡 №44	器 [18] 口 - 底 (100) 底部1/4	石英 砂粒子 礫 還元 灰	楕圓形。右回転。外:底部平行叩き・など。 内:底部まで。
1503 第322図	須恵器 杯	093号住居跡 覆土	器 [38] 口 (150) 底 - 口縁部~体部1/4	白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1504 第322図	須恵器 杯	093号住居跡 №65	器 [35] 口 (142) 底 - 口縁部~体部1/5	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 酸化 橙	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1505 第322図 PL-98	須恵器 杯	093号住居跡 覆土	器 [40] 口 (148) 台 - 口縁部~体部1/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:口縁部~体部回転まで、 高台部欠損。内:口縁部~体部回転まで。
1506 第322図 PL-98	須恵器 碗	093号住居跡 №44	器 [33] 口 - 台 68 体部~高台部2/3	石英 白色細粒子 還元 しぶい橙	楕圓形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部 回転まで。
1507 第322図 PL-98	須恵器 碗	093号住居跡 №38・48・58	器 [48] 口 - 台 74 体部~高台部2/3	石英 白色細粒子 礫 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部 回転まで、滑らか。
1508 第322図	須恵器 碗	093号住居跡 覆土	器 [22] 口 - 台 (68) 体部~高台部1/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	楕圓形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内:体部~底部回 転まで。
1509 第322図	灰輪陶器 碗	093号住居跡 №41	器 [19] 口 - 台 (82) 高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:底部回転箇所後高台 貼り付け。内:底部回転まで。
1510 第322図	須恵器 碗	093号住居跡 №25	器 [18] 口 - 台 - 体部~底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰黄	楕圓形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。 内:体部~底部回転まで。
1511 第322図	灰輪陶器 碗	093号住居跡 №40	器 [39] 口 (140) 底 - 口縁部~体部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で、口縁部~体部の一部に筋痕。
1512 第322図 PL-98	土師器 甕	093号住居跡 №5・6・8・14・ 76・82・104	器 [164] 口 195 底 - 最大 210 口縁部~胴部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上半横方向箇所削り、胴部 下半斜方向箇所削り、口縁部粘土接合痕。内:口縁 部横まで、胴部横まで、口縁部~胴部粘土接合痕。
1513 第322図	土師器 甕	093号住居跡 №94・96	器 [58] 口 (170) 底 - 口縁部~胴部1/6	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 しぶい 橙	外:口縁部横まで・指頭窪、胴部上半横方向 箇所削り、口縁部に粘土接合痕。内:口縁部横な で、胴部上半横まで。
1514 第322図 PL-98	土師器 甕	093号住居跡 №75・103 ・115・125	器 [218] 口 (194) 底 - 最大 212 口縁部~胴部2/3	白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上半横方向箇所削り、胴 部下半斜方向箇所削り。口縁部一部に指頭窪痕。 内:口縁部横まで、胴部横まで、胴部粘土接合痕。

遺物番号	土器種・ 遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他	
1515 第323回 PL-98	土師器 甕	093号住居跡 №78	器 [187] 口 (205) 底 - 最大 (212) 口縁部~胴部1/4	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上半横・斜方向、胴部 下半縦方向削り、口縁部に粘土接合痕。内: 口縁部横なで、胴部縦なで・粘土接合痕。「コ」 の字状口縁なで。
1516 第323回	土師器 甕	093号住居跡 №115	器 [99] 口 [199] 底 - 最大 206 口縁部~胴部1/5	雲母 角閃石 酸化 にぶい橙	外:口縁部横なで、胴部上半横方向削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内:口縁部横なで・ 指頭圧痕、胴部上半縦なで。
1517 第323回	土師器 甕	093号住居跡 掘り方№172	器 [84] 口 [160] 底 - 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい濁	外:口縁部横なで、胴部上半一部に指頭圧痕、 口縁部・胴部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、 胴部上半縦なで。
1518 第323回 PL-98	土師器 甕	093号住居跡 №29・30・69	器 [68] 口 186 底 - 口縁部~胴部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	外:口縁部横なで、胴部上端横方向削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内:口縁部横なで、 胴部上端縦なで。
1519 第323回	土師器 甕	093号住居跡 №26	器 [52] 口 [186] 底 - 口縁部~胴部1/5	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 赤濁	外:口縁部横なで、胴部上端横方向削り。 内:口縁部横なで、胴部上端縦なで。
1520 第323回	須恵器 壺	093号住居跡 №39	器 [31] 口 - 台 105 胴部~台部4/5	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 明濁	横罐型。右回転。外:胴部下端~底部回転な で、底部なで後高台貼り付け。内:胴部下端~ 底部回転なで。
1521 第323回	須恵器 壺(把手)	093号住居跡 №54	長 55 径 15 把手部完形	雲母 石英 白色細粒子 還元 灰	外:なで。
1522 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 覆土	器 [36] 口 [138] 底 - 口縁部~体部1/10	石英 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	横罐型。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1523 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 №4、電	器 [30] 口 [150] 底 - 口縁部~体部1/10	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横罐型。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1524 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 №14電、電掘り 方	器 [30] 口 [130] 底 - 口縁部~体部1/6	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 礫 酸化 にぶい濁	横罐型。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1525 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 №5	器 [26] 口 [124] 底 - 口縁部~体部1/8	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 濁灰	横罐型。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1526 第323回 PL-98	須恵器 羽釜	094号住居跡 床下土坑覆土	器 [171] 口 [220] 底 - 口縁部~胴部1/6	雲母 石英 砂粒子 礫 還元 にぶい黄濁	横罐型。右回転。内外:口縁部~胴部回転な で。肩部貼り付け。
1527 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 №9、電	器 [21] 口 - 底 62 体部~底部4/5	黒色細粒子 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 礫 還元 灰白	横罐型。右回転。外:体部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:体部~底部回転なで。
1528 第323回	須恵器 杯	094号住居跡 №6、電	器 [13] 口 - 底 (60) 底部1/2	雲母 石英 礫 酸化 にぶい橙	横罐型。右回転。外:底部回転糸切、底部に 「」の遺蹟きか?。内:底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1529 第323図	須恵器 碗	094号住居跡 No.2・11・ 13・19竪	器〔16〕口 - 台 (64) 体部~高台部2/3	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 にぶい黄 橙	轆轤整形。右回転。外：体部~底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転で。
1530 第323図	須恵器 碗	094号住居跡 床下土坑	器〔22〕口 - 台 60 体部~高台部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい赤褐	轆轤整形。右回転。外：体部~底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転で。
1531 第323図	土師器 台付羹	094号住居跡 No.22	器〔42〕口 - 台 - 台部1/4	雲母 角四石 石英 砂 粒子 酸化 にぶい黄	外：台部上半で、台部下半縦方向削り。 内：台部で。
1532 第323図	鉄製品 鏝	094号住居跡 No.24	長〔35〕幅2 厚2		基部片か
1533 第323図	須恵器 蓋	095号住居跡 覆土	器〔21〕口 (140) 体部~口縁部1/10	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：体部~口縁部回転で、 重ね焼き痕(焼きむら・灰付着)有り、黒色 粒子多量。
1534 第323図	須恵器 杯	095号住居跡 No.15	器〔40〕口 (149) 底 - 口縁部~体部1/6	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 黒褐	轆轤整形。右回転。内外：口縁部~体部回転で。
1535 第323図 PL-98	須恵器 碗	095号住居跡 No.54	器 50 口 142 台 61 口縁部~高台部1/3	雲母 角四石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 黒褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転で。
1536 第323図	須恵器 碗	095号住居跡 覆土	器〔41〕口 (150) 底 - 口縁部~体部1/8	雲母 角四石 赤色細粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：口縁部~体部回転で。
1537 第323図	須恵器 碗	095号住居跡 No.25	器〔42〕口 (140) 底 - 口縁部~体部1/9	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部~体部回転で。
1538 第323図	須恵器 碗	095号住居跡 覆土	器〔22〕口 - 台 74 高台部4/5	雲母 角四石 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部で、高台部貼り 付け。内：底部回転で。
1539 第324図 PL-98	土師器 羹	095号住居跡 No.30・35・ 36・37・46	器〔212〕口 202 底 - 最大 223 口縁部~胴部4/5	雲母 角四石 石英 白 色細粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横で、指頭圧痕、胴部上半横方向 削り、胴部下半斜方向削り。内：口縁部横 で、胴部で、胴部中央に指頭圧痕・粘土接合痕。
1540 第324図 PL-98	土師器 羹	095号住居跡 No.30、覆土	器〔190〕口 199 底 - 口縁部~胴部4/5	雲母 角四石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横で、胴部上端横方向削り、胴 部斜方向削り。内：口縁部横で、胴部寛で。
1541 第324図 PL-98	土師器 羹	095号住居跡 No.30・37	器〔84〕口 (206) 底 - 口縁部~胴部1/3	雲母 角四石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横で、胴部上端斜方向削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横で、胴部上 端指頭圧痕・寛で。「コ」の字状口縁変。
1542 第324図	土師器 羹	095号住居跡 覆土	器〔20〕口 - 底 30 体部~底部4/5	雲母 角四石 白色細粒 子 酸化 明赤褐	外：底部縦方向削り。内：底部寛で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 積番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1543 第324回 PL-98	須恵器 鉢	095号住居跡	器〔52〕口 - 底 - 口縁部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	輪轆整形。内外：回転まで。
1544 第324回 PL-98	土師器 甕	095号住居跡 №10・17・ 18、覆土	器〔157〕口〔180〕底 - 最大 199 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横まで・裾頭圧痕。胴部上半横方向 造削り、胴部下半斜方向造削り、口唇部沈線。 内：口縁部横まで、胴部縦まで、口縁部に粘土 接合痕。
1545 第324回 PL-99	須恵器 杯	096号住居跡 №17	器 50 口 138 底 52 口縁部～底部3/4	砂粒子 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1546 第324回 PL-99	須恵器 杯	096号住居跡 №20・37	器 42 口 (134) 底 65 口縁部～底部1/3 (底部 完形)	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 酸化 灰褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。糸切痕は一部体部下端まで及ぶ。 内：口縁部～底部回転まで。
1547 第324回 PL-99	須恵器 碗	096号住居跡 №47・59	器 54 口 (140) 台 (70) 口縁部～高台部2/3	砂粒子 還元 におい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1548 第324回 PL-99	須恵器 碗	096号住居跡 №16・18、覆 土	器 51 口 (140) 台 (80) 口縁部～高台部1/3	白色鉱物 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 におい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。底部回転糸切か？。 内：口縁部～底部回転まで。
1549 第324回	須恵器 碗	096号住居跡 掘り方№84	器〔31〕口 - 台 62 体部～高台部2/3 (底部 完形)	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1550 第324回	須恵器 碗	096号住居跡 №30	器〔55〕口〔182〕底 - 口縁部～体部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1551 第324回	土師器 甕	096号住居跡 掘り方№74・ 75、覆土	器〔55〕口〔176〕底 - 口縁部～胴部1/5	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 黄	外：口縁部横まで、胴部上横方向造削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部上 端迄まで。
1552 第324回 PL-99	須恵器 甕	096号住居跡 №33	器〔82〕口〔300〕底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 砂粒子 酸化 におい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部上端回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部～胴部上端回 転まで。
1553 第324回 PL-99	鉄製品 刀子	096号住居跡 覆土	長〔54〕幅 11 厚 2		
1554 第324回 PL-99	鉄製品	096号住居跡 覆土	長〔36〕幅 11 厚 5		棒状品。
1555 第324回 PL-99	鉄製品	096号住居跡	長〔33〕幅 6 厚 2		棒状品。刀子茎小。
1556 第324回 PL-99	鉄製品	096号住居跡	長〔34〕幅〔20〕厚 1		板状品。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1557 第324回 PL-99	鉄製品 紡錘車	096号住居跡	長 54 幅 56 厚 3		
1558 第324回 PL-99	鉄滓 碗形滓	096号住居跡 覆土	長 32 幅 45 厚 35 重68.3g		
1559 第324回	石製品 砥石	096号住居跡 No.35	長 (67) 幅 74 厚 28 重 185g 1/2存	凝灰岩	
1560 第325回	土器 杯	097号住居跡 No.59	器 27 □ (124) 底 (84) 口縁部～底部1/5	角四石 白色灰物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい澄	外：口縁部横なで、体部指拘え、底部丸削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1561 第325回 PL-99	須恵器 蓋	097号住居跡 覆土	器 (23) □ - 横み 41 挿み部～天井部1/3 (横 み部完形)	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：横み部貼り付け、天井 部回転削り。内：天井部回転なで。
1562 第325回	須恵器 蓋	097号住居跡 覆土	器 (26) □ (180) 体部～口縁部1/8	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：体部～口縁部回転なで。
1563 第325回	須恵器 杯	097号住居跡 削り方覆土	器 - □ - 底 - 口縁部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：回転なで。外面に墨 痕有り。
1564 第325回	須恵器 杯	097号住居跡 覆土	器 (27) □ - 底 (54) 体部～底部1/2	雲母 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転赤切。内：体部～底部回転なで、底部 やや丸味をおびる。
1565 第325回	須恵器 杯	097号住居跡 覆土電覆土	器 - □ (28) 底 50 体部～底部3/4	赤色細粒子 酸化 灰白	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転赤切。内：体部～底部回転なで、底部 やや丸味をおびる。
1566 第325回	須恵器 杯	097号住居跡 No.22	器 (20) □ - 底 (66) 体部～底部1/2	白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転赤切。内：体部～底部回転なで、底部 やや上げ底気味。
1567 第325回	須恵器 杯	097号住居跡 覆土	器 (16) □ - 底 (8) 体部～底部1/3	白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転赤切。内：体部～底部回転なで、底部 は平たい。
1568 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.40	器 50 □ 144 台 72 口縁部～高台部3/4	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 にぶい黄 澄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転赤切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。やや歪みあり。
1569 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.33	器 48 □ 145 台 78 口縁部～高台部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転赤切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。やや歪みあり。
1570 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.20	器 50 □ (150) 台 (70) 口縁部～高台部1/2	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 高台部貼り付け。底部調整不明。内：口縁部～ 底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1571 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.7、覆土	器〔42〕口 - 台(84) 体部~高台部1/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 酸化 灰	輪縁整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転まで。
1572 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.51	器〔37〕口 - 台 66 体部~高台部4/5(底部 完形)	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐色	輪縁整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転まで。
1573 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 覆土	器〔40〕口 - 底 64 体部~底部1/3	白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転まで。
1574 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.1	器〔16〕口 - 台 72 高台部完形	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 酸化 灰黄褐色	内黒。輪縁整形。右回転。外：底部回転糸切後 高台貼り付け。内：底部回転まで。
1575 第325回 PL-99	須恵器 碗	097号住居跡 No.6	器〔28〕口 - 台 68 体部~高台部4/5(底部 完形)	白色細粒子 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転まで、黒色付着物有り。
1576 第325回 PL-99	灰輪陶器 小瓶	097号住居跡 覆土	器〔30〕口 - 底 55 胴部~底部2/3(底部 完形)	白色細粒子 還元 灰白	外：胴部回転まで、胴部下端回転削り、底部回 転糸切、寛書き「大」、体部下端に若干輪葉付着。 内：体部~底部回転まで、底面に自然付着。
1577 第325回	須恵器 高台付皿	097号住居跡 覆土	器〔13〕口 130 台 - 口縁部~底部1/5	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 黄灰	輪縁整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 高台部欠損。内：口縁部~底部回転まで。
1578 第325回	土師器 内黒杯	097号住居跡 電覆土、覆土	器 54 口 (160) 底 (70) 口縁部~底部1/5	石英 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 にぶい橙	内黒。輪縁整形。右回転。外：口縁部~底部回 転まで。内：口縁部~底部境書き。
1579 第325回	須恵器 碗	097号住居跡 No.25	器〔29〕口 - 台 (160) 体部~高台部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：体部下端~底部回転な で、高台部貼り付け。底部調整不明。内：体部 下端~底部回転まで。
1580 第325回 PL-99	土師器 壺	097号住居跡 No.52、電覆土	器〔96〕口 (184) 底 - 最大 (200) 口縁部~胴部1/5	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向境削り。 内：口縁部横まで、胴部上半横まで。
1581 第325回 PL-99	土師器 壺	097号住居跡 No.56	器〔62〕口 (192) 底 - 口縁部~胴部1/4	角閃石 白色炭物 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐色	外：口縁部横まで、胴部上半横方向境削り、口 縁部に粘土接合痕、工具痕。内：口縁部横まで、 胴部上半横まで。
1582 第325回	須恵器 壺	097号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	黒色細粒子 砂粒子 還元 暗灰	輪縁整形。外：三糸一単位列点文様を二段配 する。内：自然輪着千付着。
1583 第325回	須恵器 壺	097号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 黒色細粒 子 還元 灰	外：胴部平行印。内：胴部無文当て具。
1584 第325回 PL-99	鉄製品 刀子	097号住居跡 No.34	長〔143〕幅 13 厚 2		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1585 第325図 PL-99	鉄製品 銅巻釘	097号住居跡 覆土	長〔59〕幅6厚5		
1586 第325図 PL-99	鉄製品 刀子	097号住居跡 覆土	長〔30〕幅5厚2		
1587 第325図 PL-99	石製品 紡錘車	097号住居跡 覆土	径(45)孔径(5)厚14 重15g 1/2存	凝灰岩	
1588 第326図 PL-99	須恵器 杯	098号住居跡 №71・?	器38口(134)底(70) 口縁部～底部1/2	角閃石 石英 白色細粒 子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1589 第326図 PL-99	須恵器 杯	098号住居跡 №63、覆土	器35口(131)底(68) 口縁部～底部1/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1590 第326図 PL-99	須恵器 杯	098号住居跡 №51・56	器40口(140)底(58) 口縁部～底部1/2	雲母 黑色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1591 第326図 PL-99	須恵器 杯	098号住居跡 №67・68、 覆土	器42口127底52 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 微化 橙	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1592 第326図	須恵器 杯	098号住居跡 №48	器〔30〕口 - 底64 口縁部～底部1/3	雲母 白色細粒子 還元 還元 黄灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1593 第326図	須恵器 杯	098号住居跡 №60	器35口(134)底(64) 口縁部～底部1/6	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 黄灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1594 第326図	須恵器 杯	098号住居跡 覆土	器34口(140)底(70) 口縁部～底部1/5	雲母 角閃石 還元 黒	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1595 第326図	須恵器 椀	098号住居跡 遺№5	器〔26〕口 - 台63 体部～高台部4/5	雲母 白色細粒子 還元 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1596 第326図 PL-99	須恵器 椀	098号住居跡 №76	器58口(190)台(68) 口縁部～高台部1/4	白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで、滑らか。
1597 第326図	須恵器 椀	098号住居跡 №73	器〔29〕口 - 台56 体部～高台部2/3	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1598 第326図	須恵器 椀	098号住居跡 遺№11	器〔15〕口 - 台68 高台部完形	石英 白色細粒子 還元 還元 灰黄	橢圓整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・通 稱番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1599 第326図	須恵器 甕	068号住居跡 竈No15	器 [15] □ - 底 (74) 高台部1/3	雲母 石英 赤色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転まで。
1600 第326図	須恵器 甕	068号住居跡 No73	器 [42] □ [154] 底 - 口縁部～体部1/4	白色細粒子 礫 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1601 第326図 PL-99	灰釉陶 器甕	068号住居跡 No49	器 [35] □ 166 底 - 口縁部～体部1/4	黒色細粒子 赤色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部回転まで、 口縁部～体部の一部施釉。内：口縁部～体部回 転まで・施釉。
1602 第326図	土師器 甕	068号住居跡 No100	器 [31] □ - 底 (34) 胴部～底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：胴部下端～底部縦方向旋削り。内：胴部下 端～底部まで。
1603 第326図 PL-99	土師器 台付甕	068号住居跡 No29・77	器 [26] □ - 底 82 脚部1/3	雲母 角閃石 黒色細 粒子 石英 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐	内外：台部横まで。
1604 第326図 PL-99	土師器 甕	068号住居跡 No91、掘り方	器 [61] □ (200) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 黒褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向旋削り、口 縁部に粘土接合痕、口唇部沈着。内：口縁部横 まで、胴部上端横まで。
1605 第326図 PL-100	土師器 甕	068号住居跡 竈No9	器 [60] □ (198) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 にぶい赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向旋削り、口 縁部に指頭圧痕。内：口縁部横まで、胴部上端 まで。
1606 第326図	須恵器 壺把手	068号住居跡	長 91 径 17 把手部完形	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 灰	外：貼り付け部まで、把手部完まで。
1607 第326図 PL-100	須恵器 甕	068号住居跡 No50	器 [85] □ - 底 - 頸 (315) 口縁部～胴部1/10	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部回転まで、胴部 上端平行叩き。内：口縁部回転まで、胴部上端 無文の当て具。
1608 第326図	須恵器 壺	068号住居跡 掘り方No105	器 [32] □ 116 底 - 口縁部1/5	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部回転まで。
1609 第326図 PL-100	須恵器 羽釜	068号住居跡 No33・75、竈 No1・2・16竈	器 [271] □ (200) 底 - 口縁部～胴部1/4	石英 (多量) 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～肩部回転まで、 胴部縦方向・下端横方向旋削り、肩部貼り付け。 内：口縁部～胴部回転まで、胴部粘土接合痕。 石英多量。
1610 第327図 PL-100	土師器 杯	069号住居跡 No3	器 31 □ (126) 底 - 口縁部～底部2/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙褐	外：口縁部横まで、体部上半指頭圧痕。体部下 半未調整、底部旋削り。内：口縁部横まで、体 部～底部指頭圧痕。
1611 第327図 PL-100	須恵器 壺	069号住居跡 No1	器 [16] □ - 横み 36 横み完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：横み部回転まで、平滑。
1612 第327図 PL-100	須恵器 壺	069号住居跡 覆土	器 [16] □ 153 口縁部1/8	白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：体部回転旋削り、口縁 部回転まで。内：体部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1613 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 No 5、貯蔵穴 No14・18・29	器 35 口 122 底 70 口縁部～底部2/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転まで。
1614 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 貯蔵穴No12	器 39 口 126 底 67 口縁部～底部2/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転まで、平滑。
1615 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 貯蔵穴No15	器 41 口 126 底 72 完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転まで、黒色 粒子多し。重量有る。
1616 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 No 9・10	器 38 口 128 底 72 口縁部～底部4/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切、余切が非常に細かい。内：口縁 部～底部回転まで。
1617 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 貯蔵穴No16・ 17	器 34 口 128 底 78 ほぼ完形	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転まで、平 滑。黒色粒子混じる。
1618 第327図 PL-100	須恵器 杯	099号住居跡 貯蔵穴No11	器〔33〕口 - 底 68 体部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	輪轉整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転余切。内：体部～底部回転まで。
1619 第327図 PL-100	須恵器 碗	099号住居跡 貯蔵穴No20、 No36	器 51 口 (126) 台 (80) 口縁部～高台部1/3	雲母 黒色細粒子 還元 灰	輪轉整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転余切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。秋田高野産（黒色鉄分粒子多い）。
1620 第327図	須恵器 碗	099号住居跡 覆土	器〔43〕口 (160) 台 - 口縁部～体部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轉整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで、
1621 第327図	土器器 差	099号住居跡 覆土	器〔78〕口 - 底 (41) 底部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：胴部下縁方向削り、底部横方向削り。 内：胴部下縁まで、底部寛まで。
1622 第327図 PL-100	土器器 差	099号住居跡 No22・23・24 ・25・26・27他	器〔195〕口 (200) 底 - 最大 211 口縁部～胴部2/3	雲母 角閃石 石英 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向削り、 下半横方向削り。内：口縁部横まで、胴部寛 まで、胴部に粘土接合痕。
1623 第327図	土器器 台付差	099号住居跡 No46、掘り方 覆土	器〔28〕口 - 台 (90) 台部1/3	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：台部横まで。内：底部まで、台部横まで。
1624 第327図 PL-100	鉄製品	099号住居跡 No 8	長 52 幅 7 厚 6		棒状品。端部を尖らせた鉄製品。
1625 第327図 PL-100	石製品	099号住居跡 覆土	長 69 幅 64 厚 25 重 1941g 完存	砂岩	
1626 第327図 PL-100	土器器 杯	100号住居跡 No12・16・19 覆土	器 38 口 128 底 94 完形	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部下半削り、底部回転 削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1627 第327回	土師器 杯	100号住居跡 No 3	器〔34〕口(153)底 - 口縁部~体部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 石英 酸化 褐	外:口縁部横なで、体部縦削り。内:口縁部横 なで、体部なで。
1628 第327回	土師器 杯	100号住居跡 No 18	器〔45〕口(160)底 - 口縁部~体部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部縦削り。内:口縁部横 なで、体部に放射状暗文。
1629 第327回 PL-100	須恵器 蓋	100号住居跡 No 31	器〔23〕口 140 天井部~口縁部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:天井部回転削り、体 部~口縁部回転なで。内:天井部~口縁部回転 なで。
1630 第327回 PL-100	須恵器 杯	100号住居跡 No 9	器 37 口 125 底 77 口縁部~底部4/5	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切、糸切が細かい。内:口縁部~底 部回転なで。
1631 第327回 PL-100	須恵器 杯	100号住居跡 No 33掘り方	器 38 口(132)底(72) 口縁部~底部1/2	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~体部回転なで、 底部回転削り。内:口縁部~底部回転なで。
1632 第327回	須恵器 蓋	100号住居跡 No 6	器〔102〕口 - 底(58) 胴部~底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:胴部~底部回転なで、 底部なで。内:胴部~底部回転なで。
1633 第327回	土師器 壺	100号住居跡 No 21・24	器〔49〕口 - 底 44 底部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	外:胴部下端~底部斜方向削り。内:胴部下 端~底部削なで。
1635 第328回 PL-100	須恵器 蓋	101号住居跡 掘り方	器〔17〕口 - 積み 50 積み部~天井部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:積み部貼り付け、積み 部回転なで、天井部回転削り。内:天井部回 転なで。
1636 第328回 PL-100	須恵器 蓋	101号住居跡 覆土	器〔19〕口 - 積み 42 積み部~天井部2/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 におい 黄橙	轆轤整形。右回転。外:積み部貼り付け、積み 部回転なで、天井部回転削り。内:天井部回 転なで。
1637 第328回	須恵器 蓋	101号住居跡 No 2	器〔14〕口 - 積み 40 積み部完形	黒色細粒子 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外:回転なで。積み部貼 り付け。
1638 第328回 PL-100	土師器 杯	101号住居跡 No 21	器 32 口(152)底(100) 口縁部~底部1/6	雲母 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部上半指調圧直、体部下 半~底部縦削り。内:口縁部横なで、体部~底 部なで。
1639 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 No 64	器〔38〕口(150)底 - 口縁部~体部1/4	雲母 片岩 角閃石 白 色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1640 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 電覆土、覆土	器〔30〕口(132)底(81) 口縁部~底部1/4	白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~底部回転なで。
1641 第328回 PL-100	須恵器 杯	101号住居跡 No 60	器 36 口(130)底(62) 口縁部~底部1/4	石英 白色細粒子 還元 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1642 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 No.22・35、電	器〔39〕口(134)底- 口縁部~体部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 還元 にぶい燐	横轆盤形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1643 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 No.59	器〔16〕口-底(68) 底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	横轆盤形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部回転まで。
1644 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 No.25	器〔17〕口-底(68) 体部~底部1/2	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	横轆盤形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:体部~底部回転まで。
1645 第328回	須恵器 杯	101号住居跡 覆土	器〔17〕口-底56 体部~底部1/4	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 黄灰	横轆盤形。右回転。内:体部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:体部~底部回転まで。
1646 第328回	須恵器 碗	101号住居跡 竈周辺、覆土	器〔23〕口-台(74) 体部~高台部1/5	雲母 角四石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	横轆盤形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部 回転まで。
1647 第328回 PL-100	須恵器 碗	101号住居跡 No.20、覆土	器 51 口149 台74 口縁部~高台部4/5	角四石 砂粒子 黒色細 粒子 白色細粒子 燐 還元 褐灰	横轆盤形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。
1648 第328回	須恵器 碗	101号住居跡 No.4	器〔45〕口-台(84) 体部~高台部1/3	黒色細粒子 還元 灰白	横轆盤形。右回転。体部~底部回転まで、底部 回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部回転 まで。
1649 第328回	土師器 台付羹	101号住居跡 No.10、覆土	器〔73〕口-底- 胴部~底部1/4	雲母 角四石 白色細粒 子 酸化 黒燐	外:胴部下端縦方向攪削り。底部まで。内:胴 部下端~底部まで。
1650 第328回 PL-101	土師器 羹	101号住居跡 No.42、電覆土	器〔172〕口(204)底- 最大227 口縁部~胴部1/5	雲母 角四石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上半横・斜方向、下半縦 方向攪削り、口縁部に粘土接合。内:口縁部 横まで、胴部縦まで、口縁部・胴部に粘土接合。
1651 第328回 PL-101	土師器 羹	101号住居跡 No.23、覆土	器〔82〕口(216)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 角四石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上半横方向攪削り、口 縁部に粘土接合。内:口縁部横まで・指頭圧 痕、胴部上半まで。
1652 第328回 PL-101	土師器 羹	101号住居跡 No.42、電覆土	器〔181〕口(216)底- 最大227 口縁部~胴部1/4	雲母 角四石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤燐	外:口縁部横まで一部指頭圧痕、胴部上半横・ 斜方向、下半縦方向攪削り、口縁部粘土接合。 内:口縁部横まで、胴部上半縦まで、下半まで。
1653 第328回 PL-101	緑釉陶器 水甌	101号住居跡 No.29	長40 径16 注口部完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 オリブ灰	外:全面施釉。水甌の注ぎ口部。
1654 第328回 PL-101	鉄製品 刀子	101号住居跡 No.34	長〔181〕幅16 厚3		
1655 第328回 PL-101	鉄製品 刀子	101号住居跡 覆土	長〔40〕幅〔16〕厚3		

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1656 第328回 PL-101	須恵器 蓋	102号住居跡 No.14	器 [14] 口 (170) 体部~口縁部1/6	石英 白色細粒子 霏 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外:体部~口縁部回転まで。
1657 第328回 PL-101	須恵器 杯	102号住居跡 No.5	器 38 口 (102) 底 (56) 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 橙	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
1658 第328回	須恵器 碗	102号住居跡 床下No.27、 掘り方覆土	器 [79] 口 (146) 底 - 口縁部~体部1/5	白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1659 第328回	土師器 甕	102号住居跡 床下No.27、 掘り方覆土	器 [60] 口 (180) 底 - 口縁部~胴部1/10	雲母 角閃石 石英 酸化 明赤褐	外:口縁部横まで、胴部上半斜方向篋削り。 内:口縁部横まで、胴部まで、口縁部に粘土接 合痕。
1660 第329回 PL-101	土師器 杯	103号住居跡 貯蔵穴	器 43 口 (164) 底 - 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、体部上半未調整、体部下 半~底部篋削り。内:口縁部横まで、体部~底部 指頭痕・まで。
1661 第329回	土師器 杯	103号住居跡 No.1	器 [57] 口 (186) 底 - 口縁部~体部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、体部篋削り。内:口縁部横 まで、体部まで。
1662 第329回 PL-101	鉄製品 飲具	103号住居跡 覆土	長 55 幅 44 厚 5		
1663 第329回	須恵器 杯	104号住居跡 覆土	器 [11] 口 - 底 (60) 底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部まで。
1664 第329回	灰釉陶器 皿	104号住居跡 覆土	器 [16] 口 - 台 78 高台部1/3	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:高台部貼り付け。内: 底部回転まで。
1665 第329回	須恵器 碗	104号住居跡 No.2	器 [43] 口 - 台 - 体部~底部1/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。 内:体部~底部回転まで。
1666 第329回	土師器 杯	104号住居跡 覆土	器 [32] 口 (130) 底 - 口縁部~体部1/5	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、体部未調整、体部下端篋削 り。内:口縁部横まで、体部まで。
1667 第329回	須恵器 杯	105号住居跡 No.1 甕	器 [22] 口 - 底 (70) 体部~底部1/5	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部篋削り。内:体部~底部回転まで。
1668 第329回	土師器 甕	105号住居跡 No.1	器 [38] 口 (170) 底 - 口縁部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	内外:口縁部横まで。
1669 第329回 PL-101	石製品 磨礪石	105号住居跡	長 113 幅 55 厚 19 重 201.3g 完存	石英片岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1670 第329回 PL-101	石製品 磨礪石	105号住居跡 No.8	長 116 幅 51 厚 24 重 206.4g 完存	絹雲母片岩	
1671 第329回 PL-101	石製品 磨礪石	105号住居跡 No.9	長 99 幅 50 厚 30 重 283.3g 完存	閃緑岩	
1672 第329回 PL-101	石製品 磨礪石	105号住居跡 No.87	長 104 幅 51 厚 22 重 172.2g 完存	絹雲母片岩	
1673 第329回 PL-101	石製品	105号住居跡 No.5	長 146 幅 114 厚 41 重 1,057.7g 完存	閃緑岩	
1675 第329回	須恵器 杯	106号住居跡	器〔29〕口(126)底 - 口縁部～体部1/5	雲母 石英 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1676 第329回 PL-101	須恵器 椀	106号住居跡 No.5・6 掘り方覆土	器〔51〕口(140)底 - 口縁部～体部1/2	雲母 角閃石 赤色細粒 子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
1677 第329回 PL-101	須恵器 杯	106号住居跡 掘り方 覆土	器〔31〕口 - 底(80) 体部～底部1/3	黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。体部～底部回転まで、底部 回転未切。内：体部～底部回転まで。
1678 第329回 PL-101	須恵器 杯	106号住居跡 一括	器 29 口(141)底(80) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで、粘 土の盛り上がり・器面に凹凸有り。轆轤整形が やや甘い。
1679 第329回	須恵器 椀	106号住居跡 掘り方 覆土	器〔46〕口 - 台(52) 体部～高台部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：体部～底部回転まで。
1680 第329回	須恵器 椀	106号住居跡 No.35	器〔28〕口 - 台(76) 高台部1/3	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回 転未切後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1681 第329回	須恵器 蓋	106号住居跡 No.8	器〔20〕口(135) 体部～口縁部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：体部～口縁部回転な で。伏間蓋？
1682 第329回 PL-101	土師器 甕	106号住居跡 No.13	器〔53〕口 - 底(62) 底部1/3	雲母 石英 赤色細粒子 酸化 褐	外：底部縦方向彫削り、底部未調整。内：底部 窪み。
1683 第329回 PL-101	須恵器 羽釜	106号住居跡 No.39	器〔104〕口(212)底 - 口縁部～胴部1/5	雲母 石英 砂粒子 還元 灰濁	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部上半回転 まで。肩部貼り付け。内：口縁部～胴部上半回 転まで。雲母を多量に含む。
1684 第329回 PL-101	須恵器 羽釜	106号住居跡 No.40・41・42・ 43・48、掘り方	器〔82〕口(200)底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部上半回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部～胴部上半回 転まで、胴部に粘土模合痕。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1685 第329回 PL-101	須恵器 羽釜	106号住居跡 №22	器 [44] 口 (216) 底 - 口縁部1/5	雲母 石英 砂粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部回転まで、肩部 貼り付け。内：口縁部回転まで。
1686 第329回 PL-101	須恵器 羽釜	106号住居跡 №3	器 [53] 口 (220) 底 - 口縁部1/5	雲母 石英 砂粒子 酸化 褐	橢圓形。右回転。外：口縁部回転まで、肩部 貼り付け。内：口縁部回転まで。
1687 第329回 PL-101	鉄製品 棒状品と 鏃	106号住居跡 遺№45	棒状品 長 [100] 幅 8 厚 7 鏃 長 [77] 幅 26 厚 2		
1688 第330回 PL-101	土師器 杯	107号住居跡 遺№8、掘り 方覆土、覆土	器 29 口 122 底 107 口縁部～底部2/3	角閃石 石英 砂粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、体部帯まで、底部掘削り。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1689 第330回 PL-101	土師器 杯	107号住居跡 №23、覆土	器 42 口 (130) 底 (90) 口縁部～底部1/6	角閃石 砂粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、体部～底部削り。内：口 縁部横まで、体部～底部まで。磨耗著しい。
1690 第330回 PL-101	須恵器 蓋	107号住居跡 №39・51	器 44 口 (186) 積み 45 積み部～口縁部1/4	砂粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：積み部貼り付け、天井 部回転削り。体部～口縁部回転まで。内：天 井部～口縁部回転まで。
1691 第330回 PL-101	須恵器 蓋	107号住居跡 №43、覆№7	器 34 口 (160) 積み 48 積み部～口縁部1/3 (積みはび整形)	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	橢圓形。右回転。外：積み部貼り付け、天井 部回転削り。体部～口縁部回転まで。内：天 井部～口縁部回転まで。
1694 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 №37	器 33 口 104 底 58 完形	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転削り。内：口縁部～底部回転まで、口 縁部部に付着物有り。
1695 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 №67	器 34 口 (110) 底 (61) 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転削り。内：口縁部～底部回転まで。
1696 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 №58	器 37 口 (110) 底 (65) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転削り。内：口縁部～底部回転まで。
1697 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 掘り方№89	器 38 口 (120) 底 (74) 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部掘削り。内：口縁部～底部 回転まで。
1698 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 №50、覆土 (底部完形)	器 38 口 122 底 64 口縁部～底部2/3 (底部完形)	白色灰物 砂粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転削り。内：口縁部～底部回転まで。
1699 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 遺№9	器 43 口 118 底 65 口縁部～底部2/3 (底部完形)	白色灰物 砂粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部まで。内：口縁部～底部回転まで。
1700 第330回 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 №63	器 35 口 (124) 底 (80) 口縁部～底部1/3	白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部掘削り。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器類・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1701 第330図 PL-102	須恵器 杯	107号住居跡 壺No.86	器 40 □ 134 底 83 口縁部～底部4/5	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰白	横轆形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1702 第330図	須恵器 杯	107号住居跡 No.121 掘り方	器 (18) □ - 底 (66) 底部1/4	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	横轆形。右回転。外：底部回転糸切、体部に 沈線、やや自然釉有り。内：底部回転まで。
1703 第330図	須恵器 高台盤	107号住居跡 掘り方No.111、 掘り方覆土	器 (32) □ - 台 (120) 体部～高台部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	横轆形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内：体部～底部回 転まで。
1704 第330図 PL-102	土師器 壺	107号住居跡 No.73・74	器 (101) □ (244) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半部方向削り、口 縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上半部 まで、口縁部に粘土接合痕。
1705 第330図 PL-102	土師器 甕	107号住居跡 壺No.8、覆土	器 (183) □ (190) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 白色炭物 砂粒 子 赤色細粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半部方向・下斜方 方向削り、口縁部に粘土接合痕、工具痕。内：口 縁部横まで、胴部横まで、口縁部・胴部に粘土接 合痕。
1706 第330図 PL-102	土師器 甕	107号住居跡 No.96、掘り方 覆土	器 (96) □ (190) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半部方向削り。 内：口縁部横まで、胴部上半部まで。
1707 第330図 PL-102	土師器 甕	107号住居跡 壺No.13、掘 り方No.91	器 (103) □ (190) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半部方向削り、口 縁部指頭圧痕・工具痕。内：口縁部横まで、胴 部上半部まで。
1708 第330図 PL-102	土師器 台付甕	107号住居跡 No.21	器 (30) □ - 台 83 台部完形	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい濁	外：脚部横まで。内：底部まで、脚部横まで。
1710 第330図	須恵器 甕	107号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	白色細粒子 還元 灰	横轆形。外：寛めのかきめ?。内：指頭痕? (絞ったようなかんじ)。
1711 第330図	須恵器 甕	107号住居跡 壺覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	横轆形。外：格子叩き。内：青海波文。
1712 第330図	須恵器 甕	107号住居跡 No.68	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横轆形。外：平行叩き。内：青海波文。
1713 第331図	須恵器 甕	107号住居跡 No.59・60	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	横轆形。外：平行叩き。内：なで。
1714 第331図 PL-102	鉄製品	107号住居跡 No.45	長 (134) 幅 7 厚 5		棒状品。
1715 第331図 PL-102	鉄製品 釘	107号住居跡 掘り方No.106	長 (88) 幅 12 厚 9		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1716 第331国 PL-102	灰製品	107号住居跡 覆土	長(63)幅5厚4		棒状品。
1717 第331国 PL-102	土師器 杯	108号住居跡 貯蔵穴	器 40 □ 112 底 85 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 燐	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部～底 部范削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1718 第331国 PL-102	土師器 杯	108号住居跡	器(37) □ (120) 底(82) 口縁部～底部1/2	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 燐	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 指部圧痕、底部范削り。内：口縁部横なで、体 部指部圧痕、底部なで。
1719 第331国 PL-102	土師器 杯	108号住居跡 覆土、掘り方	器(32) □ 120 底 - 口縁部～底部1/6	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 燐	外：口縁部横なで、体部未調整、底部范削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1720 第331国	土師器 杯	108号住居跡 №59、掘り方	器(36) □ (138) 底 - 口縁部～底部1/6	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 燐	外：口縁部横なで、体部指部圧痕、底部范削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1721 第331国	須恵器 杯	108号住居跡 掘り方	器(22) □ (122) 底 - 口縁部～体部1/3	多量の黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で。口縁部内面に重ね焼き痕。
1722 第331国 PL-102	須恵器 杯	108号住居跡 壺№1	器 34 □ 116 底 64 完形	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 燐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転なで。内 外面に油層付着。雲母を多量に含む。灯明皿。
1723 第331国	須恵器 杯	108号住居跡 №46・48・49	器 35 □ (134) 底 72 口縁部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 還元 白灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転なで。
1724 第331国	須恵器 杯	108号住居跡 掘り方	器(16) □ - 底 79 底部1/2	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：底部回転未切。内：底 部回転なで。
1725 第331国	須恵器 杯	108号住居跡	器(29) □ (133) 底 - 口縁部～体部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。黒色粒子吹き出し多量に含む。
1726 第331国	須恵器 蓋	108号住居跡 №37	器(23) □ - 天井部～体部1/3	雲母 黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。天井部回転削り、体部回 転なで。内：天井部～体部回転なで。
1727 第331国	須恵器 蓋	108号住居跡 №33	器(17) □ (149) 体部～口縁部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：体部～口縁部回転なで。
1728 第331国 PL-102	土師器 壺	108号住居跡 壺№11、掘り 方№56	器(33) □ - 底(40) 底部1/2	角閃石 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 燐	外：底部縦・斜方向范削り。内：底部范なで。 赤色粒子を含む。
1729 第331国	土師器 壺	108号住居跡 №30	器(66) □ - 底 40 底部1/3	雲母 砂粒子 酸化 燐	外：胴部下端～底部縦方向范削り。内：胴部下 端～底部范なで。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1730 第331図	土師器 甕	108号住居跡 電№7・22、 №63掘り方	器(86)口(215)底 - 口縁部~胴部1/6	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙褐色	外:口縁部横なで、胴部上端横方向丸削り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、胴部上 端丸なで。
1731 第331図 PL-102	須恵器 杯	109号住居跡 掘り方覆土	器42口(134)底(76) 口縁部~底部2/3	白色細粒子 還元 灰	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
1732 第331図 PL-102	須恵器 杯	109号住居跡 №2	器40口(132)底52 口縁部~底部1/3	白色紅物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰白	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
1733 第331図 PL-102	須恵器 杯	109号住居跡 電№15	器49口(126)底(60) 口縁部~底部1/3	白色紅物 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 酸 化 ぶい黄褐色	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
1734 第331図 PL-102	須恵器 椀	109号住居跡 貯蔵穴№3、 貯蔵穴覆土 (底部完形)	器43口(120)台60 口縁部~高台部2/3 (底部完形)	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。
1735 第331図 PL-102	須恵器 椀	109号住居跡 貯蔵穴№4	器58口(124)台80 口縁部~高台部2/3(底 部完形)	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 褐灰	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部なで?、高台部貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。
1736 第331図	須恵器 椀	109号住居跡 電№10	器(16)口 - 底(72) 底部1/3	砂粒子 還元 灰白	橢圓盤形。右回転。外:底部蹴起こし。内:底 部回転なで。
1737 第331図 PL-102	灰輪陶器 椀	109号住居跡 電№9	器(41)口(150)底 - 口縁部~体部1/4	白色紅物 還元 灰白	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~体部回転なで、 口縁部はけ塗り。内:口縁部~体部回転なで・ はけ塗り。
1738 第332図 PL-102	須恵器 羽釜	109号住居跡 電№5・6・14、 №12、覆覆土	器(166)口(220)底 - 口縁部~胴部1/4	白色紅物 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 ぶい黄褐色	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 胴部貼り付け、胴部に粘土接合痕。内:口縁部 ~胴部回転なで。
1739 第332図	須恵器 甕	109号住居跡 電№11	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓盤形。外:平行叩き。内:青海波文後、なで。
1740 第332図 PL-103	須恵器 杯	110号住居跡 №10	器36口124底65 完形(底部穿孔)	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	橢圓盤形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部蹴起こし。内:口縁部~底部回転なで、底 部に焼成後穿孔。
1741 第332図	須恵器 甕	110号住居跡 №11	器(92)口 - 底(220) 胴部~底部1/4	雲母 白色紅物 赤色細 粒子 白色細粒子 還元 ぶい黄褐色	橢圓盤形。右回転。外:胴部下平平行叩き、底 部横方向丸削り。内:胴部下平~底部回転なで。
1742 第332図	土師器 甕	110号住居跡 №3	器(60)口(200)底 - 口縁部~胴部1/5	角閃石 石英 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上端横方向丸削り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横なで、胴部上 端丸なで。
1743 第332図 PL-103	土師器 甕	110号住居跡 №12	器(206)口 - 底56 最大(204) 胴部~底部4/5	角閃石 白色紅物 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 ぶい黄褐色	外:胴部上端横方向、胴部斜・縦方向、底部横 方向丸削り。内:胴部~底部丸なで、胴部に粘 土接合痕・工具痕。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1744 第332回 PL-103	須恵器 蓋	110号住居跡 №4	器 [17] □ - 柄み 48 柄み部4/5 (ほぼ完形)	黒色細粒子 砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：柄み部回転まで、柄み部貼り付け。
1745 第332回	須恵器 甕	110号住居跡 №2	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。外：格子叩き。内：青海波文。
1746 第332回	須恵器 杯	111号住居跡 №14	器 42 □ (128) 底 (79) 底部～口縁部1/8	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。器高やや深い。
1747 第332回 PL-103	須恵器 杯	111号住居跡 覆土	器 29 □ (120) 底 (78) 口縁部～底部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 浅黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1748 第332回	須恵器 杯	111号住居跡 覆土	器 [14] □ - 底 (70) 底部1/3	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。底部回転まで、底部回転糸切。内：底部回転まで。
1749 第332回	須恵器 蓋	111号住居跡 №1	器 [13] □ (180) 底 - 体部～口縁部1/10	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：体部～口縁部回転まで。内：口縁部回転まで。
1750 第332回 PL-103	鉄製品 鏝	111号住居跡 №16	長 [105] 幅 45 厚 3		
1751 第332回	石製品 砥石	111号住居跡 №10	長 [131] 幅 84 厚 28 重 504g 1/2存	砂岩	
1752 第333回	須恵器 杯	112号住居跡 覆土	器 [17] □ - 台 (84) 高台部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：底部回転糸切後回転造削り、削りだし高台。内：底部回転まで。
1753 第333回 PL-103	鉄製品 鏝	112号住居跡	長 [56] 幅 [41] 厚 3		
1754 第333回	土師器 杯	113号住居跡 №3	器 36 □ (120) 底 (62) 口縁部～底部1/5	角閃石 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、体部未調整?体部下端～底部周削り、体部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1755 第333回 PL-103	土師器 杯	113号住居跡 №1	器 39 □ 124 底 80 ほぼ完形	角閃石 砂粒子 酸化 にぶい褐	外：口縁部横まで、体部上半指頭圧痕、体部下端・底部外周削り、底部中央離れ砂。内：体部～底部工具によるまで、口縁部に若干黒色付着物。
1756 第333回 PL-103	須恵器 碗	113号住居跡 №16	器 50 □ 136 台 (76) 口縁部～高台部3/4	白色鉱物 砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。
1757 第333回 PL-103	須恵器 碗	113号住居跡 №9・14	器 43 □ (142) 台 62 口縁部～高台部2/3 (底部完形)	白色鉱物 砂粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1758 第333回 PL-103	須恵器 碗	113号住居跡 No.17・21	器 49 口 (136) 台 (64) 口縁部～高台部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 にぶい濁	横楕圓形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内:口縁部～底 部回転まで。
1759 第333回	須恵器 杯	113号住居跡 No.8、覆土	器 (42) 口 (140) 底 - 口縁部～体部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。内外:口縁部～体部回転まで。
1760 第333回 PL-103	鉄製品	113号住居跡	長 (45) 幅 6 厚 4		棒状品。
1761 第333回 PL-103	鉄製品 刀子	113号住居跡 No.5	長 (66) 幅 25 厚 3		
1762 第333回	土師器 杯	114号住居跡 No.7	器 (33) 口 (140) 底 - 口縁部～体部1/4	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、体部上半未調整・粘土接合痕、 体部下半埋削り。内:口縁部横まで、体部まで。
1763 第333回	須恵器 杯	114号住居跡 No.44	器 (35) 口 (130) 底 - 口縁部～体部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横楕圓形。右回転。内外:口縁部～体部回転まで。
1764 第333回	須恵器 杯	114号住居跡 覆土	器 43 口 (130) 底 (54) 口縁部～底部1/3	白色磁物 砂粒子 還元 にぶい黄橙	横楕圓形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内:口縁部～底部回転まで。
1765 第333回 PL-103	須恵器 碗	114号住居跡 No.4	器 53 口 133 台 68 口縁部～高合部3/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内:口縁部～底 部回転まで。
1766 第333回 PL-103	須恵器 羽釜	114号住居跡 No.39・52、 覆土	器 (108) 口 - 底 (64) 胴部～底部1/3	角閃石 白色磁物 砂粒 子 赤色細粒子 白色細 粒子 酸化 橙	横楕圓形。右回転。外:胴部下半～底部斜方向 埋削り。内:胴部下半～底部回転まで。
1767 第333回	灰輪陶器 壺	114号住居跡 No.53	器 (60) 口 - 底 - 最大 (182) 肩部～胴部1/4	黒色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外:肩部～胴部上半回転な で、抽輪。内:肩部～胴部上半回転まで。
1768 第333回 PL-103	須恵器 羽釜	114号住居跡 No.3・48	器 (77) 口 (200) 底 - 口縁部～胴部1/6	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 灰濁	横楕圓形。右回転。外:口縁部～胴部上半回転 まで、胴部上半埋削り方向埋削り、肩部貼り付け。 内:口縁部～胴部上半回転まで。
1769 第333回 PL-103	須恵器 羽釜	114号住居跡 No.42・74、 覆土	器 (82) 口 (196) 底 - 口縁部～胴部1/6	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	横楕圓形。右回転。外:口縁部～胴部上半回転 まで、胴部貼り付け、胴部に粘土接合痕。内: 口縁部～胴部上半回転まで。
1770 第333回	須恵器 羽釜	114号住居跡 No.8・9	器 (135) 口 (190) 底 - 口縁部～胴部1/8	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	横楕圓形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 肩部貼り付け。内:口縁部～胴部回転まで。
1771 第333回 PL-103	鉄洋 碗形滓	114号住居跡 No.51	長 35 幅 80 厚 32 重192.2g		碗形滓。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1772 第333回 PL-103	灰洋 碗形洋	114号住居跡 覆土	長 35 幅 42 厚 20 重 37.7 g		碗形洋。
1773 第333回 PL-103	須恵器 杯	115号住居跡 竈No.5、覆 土	器 44 □ (124) 底 52 口縁部～底部2/3	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。
1774 第333回 PL-103	須恵器 碗	115号住居跡 貯蔵穴No.13	器 46 □ (134) 台 66 口縁部～高台部2/3	砂粒子 白色細粒子 酸化 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。
1775 第333回	灰輪陶器 碗	115号住居跡 覆土	器 (32) □ (150) 底 - 口縁部～体部1/8	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部回転で、 体部下端削り?。内：口縁部～体部回転で。 外面全面・内面上半施釉。
1776 第334回	土師器 杯	116号住居跡 掘り方覆土	器 (27) □ (118) 底 - 口縁部～体部1/6	雲母 角閃石 赤色細粒 子 酸化 明褐	外：口縁部横で、体部指頭圧痕。内：口縁部 横で。
1777 第334回	土師器 杯	116号住居跡 土域1No.3	器 (30) □ (120) 底 (84) 口縁部～体部1/4	角閃石 白色灰物 砂粒 子 赤色細粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横で、体部調整不明瞭、底部削り り。内：口縁部横で、体部で。
1778 第334回	須恵器 杯	116号住居跡 貯蔵穴覆土	器 (28) □ (130) 底 - 口縁部～体部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転で。
1779 第334回	須恵器 碗	116号住居跡 土域1No.7	器 (16) □ - 底 (78) 体部～底部1/4	白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部回転で。内：回 転で、高台部欠損。
1780 第334回	須恵器 壺	116号住居跡 No.10	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：平行叩き後など。内：無文当具 痕となる。
1781 第334回	須恵器 壺	116号住居跡 No.1	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。内外：で。内面に輪痕。
1782 第334回 PL-103	須恵器 碗	117号住居跡 No.1	器 (45) □ (126) 底 - 口縁部～体部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転 で。器形の歪み大きい。
1783 第334回 PL-103	土師器 壺	117号住居跡 覆土	器 (61) □ (196) 底 - 口縁部～胴部1/5	角閃石 白色灰物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横で、胴部上端横方向削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横で、胴部上 端削りなど。
1784 第334回 PL-103	土師器 杯	118号住居跡 壺No.5・11・ 13、覆土	器 34 □ (120) 底 (104) 口縁部～底部2/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横で、体部未調整、底部削り。 内：口縁部横で、体部～底部で。
1785 第334回 PL-104	須恵器 杯	118号住居跡 No.28	器 31 □ (124) 底 (80) 口縁部～底部1/3	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1786 第334E PL-104	須恵器 杯	118号住居跡 竈No.12	器 36 口 (130) 底 (80) 口縁部～底部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1787 第334E PL-103	土師器 小型台付 甗	118号住居跡 掘り方No.34・ 35	器 [54] 口 (122) 底 - 口縁部～胴部2/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にぶい褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向削り、口 縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上半横 まで。
1788 第334E	土師器 甗	118号住居跡 竈No.1	器 (77) 口 - 底 40 胴部～底部1/5	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 褐	外：胴部下半～底部縦方向削り。内：胴部下 半～底部横まで。
1789 第334E PL-103	土師器 甗	118号住居跡 No.29、覆土	器 [65] 口 (178) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上端横方向削り・指 頭圧痕、口縁部に工具痕。内：口縁部横まで、 胴部上端横まで、口縁部に粘土接合。
1790 第334E PL-103	鉄製品 鏝	118号住居跡 No.33	長 177 幅 45 厚 2		
1791 第334 E	須恵器 杯	119号住居跡 掘り方覆土	器 [88] 口 - 底 (80) 体部～底部1/8	雲母 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：体部回転まで、底部回 転未切。内：体部回転まで。
1792 第334E PL-104	須恵器 甗	119号住居跡 覆土	器 [13] 口 - 横み 38 横み部完形	白色鉱物 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。横み部貼り付け。内外：横 み部回転まで。
1793 第334E	須恵器 杯	120号住居跡 覆土	器 [80] 口 (120) 底 - 口縁部～体部1/8	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで、
1794 第335E PL-104	須恵器 杯	121号住居跡 No.14、覆土	器 44 口 (127) 底 60 口縁部～底部2/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。器 形の歪み大きい。
1795 第335E PL-104	須恵器 杯	121号住居跡 No.11・13、 覆土	器 35 口 (126) 底 70 口縁部～底部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1796 第335E	須恵器 内黒杯	121号住居跡 No.36、覆土	器 [47] 口 (150) 底 - 口縁部～体部1/4	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 礫 酸化 にぶい黄橙	内黒。轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部回 転まで。内：口縁部～体部回転まで後置着き。
1797 第335E PL-104	須恵器 甗	121号住居跡 覆土	器 [11] 口 - 横み 26 横み部～天井部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：横み部貼り付け、横み 部回転まで、天井部回転削り。内：天井部回 転まで。
1798 第335E PL-104	須恵器 碗	121号住居跡 No.22	器 48 口 (145) 台 59 口縁部～高台部1/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 暗灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1799 第335E PL-104	須恵器 碗	121号住居跡 No.29・31・ 32、覆土	器 48 口 (138) 台 62 口縁部～高台部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 礫 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1800 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.2	器 54 □ 147 台 62 口縁部～高台部4/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒 子 還元 褐灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1801 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.2・5・21、 覆土	器 51 □ 145 台 63 口縁部～高台部3/4	雲母 片岩 角閃石 石 英 砂粒子 還元 褐灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1802 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.1、覆土	器 55 □ 149 台 68 口縁部～高台部4/5	雲母 片岩 石英 砂粒 子 白色細粒 子 還元 にぶい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1803 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.34	器 47 □ (144) 台 68 口縁部～高台部1/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒 酸化 黒褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1804 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.28	器 47 □ (141) 台 (64) 口縁部～高台部1/4	片岩 角閃石 石英 白 色細粒 子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1805 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.24、掘り方、 覆土	器 52 □ (140) 台 (68) 口縁部～高台部1/4	雲母 石英 砂粒子 赤 色細粒 子 還元 にぶい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。
1806 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.30	器 [28] □ - 台 66 体部～高台部2/3	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒 子 還元 にぶい黄橙	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1807 第335図	須恵器 輪	121号住居跡 覆土	器 [14] □ - 台 (64) 体部～高台部1/4	黒色細粒 子 白色細粒 子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1808 第335図 PL-104	須恵器 輪	121号住居跡 No.4・6・7	器 [35] □ - 台 61 体部～高台部1/2	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒 子 還元 橙	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1809 第335図	須恵器 輪	121号住居跡 No.2・7	器 [24] □ - 台 (64) 体部～高台部1/2	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒 子 還元 黒 褐	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1810 第335図 PL-104	土師器 小型鉢	121号住居跡 No.3	器 64 □ (84) 底 54 口縁部～底部1/2	石英 白色細粒 子 還元 黒	内裏。外：口縁部横まで、胴部上半まで、胴部 下半～底部斜方向削り。底部糸切後外周削 り。内：全面磨き。
1811 第335図 PL-104	土師器 壺	121号住居跡 No.37・38・ 41・42・46他	器 [154] □ (190) 底 - 最大 (221) 口縁部～胴部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 酸化 赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半斜・横方向削り。 内：口縁部横まで、胴部上半平まで。
1812 第335図	土師器 壺	121号住居跡 覆土	器 [27] □ - 底 (30) 胴部～底部1/4	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒 子 還元 明褐	外：胴部下端～底部斜方向削り。内：胴部下 端～底部平まで。
1814 第335図	土師器 杯	122号住居跡 No.28	器 [31] □ (115) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 褐	外：口縁部横まで、体部部頭圧痕、体部下端削 り。内：口縁部横まで、体部平まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1815 第336図	須恵器 杯	122号住居跡 No.10	器〔44〕口(140)底 - 口縁部～底部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 内面黒色 外 面褐色	内黒。轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回 転まで。内：口縁部～底部回転まで。磨削し滑 らか。
1816 第336図	須恵器 杯	122号住居跡 No.25	器 40 口(128) 底(65) 口縁部～底部1/3	雲母 石英 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。雲 母を多量に含む。
1817 第336図 PL-104	須恵器 杯	122号住居跡 No.16	器 40 口 126 底 59 完形	雲母 石英 白色細粒子 還元 暗灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。肩 部器内厚い。雲母を多量に含む。
1818 第336図 PL-104	須恵器 杯	122号住居跡 No.15	器 37 口 138 底 58 口縁部～底部4/5	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 黒灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。底部器形のひずみ有り。内：口 縁部～底部回転まで。雲母を多く含む。
1819 第336図	須恵器 杯	122号住居跡 No.8	器〔14〕口 - 底 60 底部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回 転未切。内：底部回転まで。火障の痕跡有り。
1820 第336図	須恵器 杯	122号住居跡 No.24	器〔16〕口 - 底 58 底部1/3	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 褐	轆轤整形。右回転。外：底部回転まで、底部回 転未切。内：底部回転まで。雲母を多量に含む。
1821 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 No.17	器 52 口 129 台 69 口縁部～高台部1/2	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 褐色(内面黒)	内黒。轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回 転まで、底部回転未切後高台貼り付け。内：口 縁部～底部回転まで、テール状の塗層付着。
1822 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 貯蔵穴No.31	器 51 口(142) 台 66 口縁部～高台部1/2	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1823 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 No.11	器 52 口(140) 台 62 口縁部～高台部1/2	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1824 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 No.5	器 48 口 141 台 70 口縁部～高台部2/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。器形の歪み大きい。
1825 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 貯蔵穴No.29	器 56 口(140) 台 66 口縁部～高台部1/2	雲母 片岩 石英 砂粒 子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。雲母を多量に含む。
1826 第336図 PL-104	須恵器 椀	122号住居跡 No.12	器 51 口 140 台 64 口縁部～高台部4/5	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。雲母を多量に含む。
1827 第336図	須恵器 椀	122号住居跡 覆土	器〔35〕口 - 台 70 体部～高台部1/3	雲母 白色細粒子 還元 暗灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1828 第336図	須恵器 蓋	122号住居跡 覆土	器〔16〕口(130) 体部～口縁部1/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。左回転。外：体部上端削り、体部 ～口縁部回転まで。内：体部～口縁部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1829 第336図 PL-104	須恵器 甕	122号住居跡 甕No.26	器 58 □ 口 319 底 - 口縁部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部回転まで。
1830 第336図 PL-105	土師器 杯	123号住居跡 No.45	器 36 □ 口 118 底 60 完形	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 白色細粒子 酸化 灰黄褐色	外：口縁部横まで、体部上半未調整、体部下 半滑面圧痕？底部外周まで、底部中央攪れ砂？。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
1831 第336図 PL-105	土師器 内黒輪	123号住居跡 No.104	器 53 □ 口 138 台 68 ほぼ完形	角閃石 砂粒子 酸化 黄	内黒。轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回 転まで、高台部貼り付け、底部まで。内：口縁 部～底部滑り。
1832 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.10・79、覆 土	器 38 □ 口 135 底 73 口縁部～底部3/4	砂粒子 赤色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1833 第336図 PL-105	須恵器 高台付 皿	123号住居跡 No.72・142、 覆土	器 32 □ 口 (140) 台 (64) 口縁部～高台部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。高台部貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1834 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.51・61・ 113、覆土	器 41 □ 口 133 底 45 口縁部～底部3/4	砂粒子 白色細粒子 酸化 におい殻	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで、大 部分黒色付着物有り。
1835 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.130・132・ 140	器 44 □ 口 (124) 底 60 口縁部～底部2/3	黒色細粒子 白色鉱物 砂粒子 白色細粒子 酸化 におい殻	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで、底 部付近に黒色付着物。
1836 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.106	器 41 □ 口 136 底 73 ほぼ完形	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで、口 縁部に粘土接合痕？。
1837 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.203、覆土	器 40 □ 口 133 底 60 口縁部～底部3/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1838 第336図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 覆土	器 36 □ (138) 底 73 口縁部～底部1/3	白色鉱物 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
1839 第337図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.50	器 39 □ 口 134 底 66 完形	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで、黒 色付着物有り。
1840 第337図 PL-105	須恵器 杯	123号住居跡 No.12、覆土	器 39 □ 口 (130) 底 66 口縁部～底部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。や や歪みあり。
1841 第337図 PL-105	須恵器 輪	123号住居跡 No.101	器 47 □ 口 140 台 65 ほぼ完形	砂粒子 白色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。高台部貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1842 第337図 PL-105	須恵器 輪	123号住居跡 No.47、覆土	器 53 □ 口 138 台 62 ほぼ完形	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰黄褐色	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。高台部貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1843 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.196	器 55 口(134) 台 62 口縁部～高台部2/3(底部完形)	黒色細粒子 白色灰物 砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1844 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.105	器 57 口 137 台 65 完形	黒色細粒子 砂粒子 酸化 にくい澄	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1845 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.95・96・117	器 51 口 146 台 78 完形	雲母 砂粒子 還元 灰 黄褐	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1846 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.107 (109?)	器 60 口 138 台 63 完形	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1847 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.103	器 53 口 140 台 66 完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1848 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.111	器 47 口 146 台 78 完形	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1849 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.112	器 49 口 140 台 82 ほぼ完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1850 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.98	器 50 口 146 台 72 完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1851 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.94	器 62 口 144 台 60 ほぼ完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1852 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.107	器 52 口 145 台 75 完形	雲母 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1853 第337Ⅷ PL-105	須恵器 碗	123号住居跡 No.108	器 55 口 152 台 70 完形	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 酸化 にくい黄 澄	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後全面で後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1854 第337Ⅷ PL-106	須恵器 碗	123号住居跡 No.110	器 53 口 151 台 64 完形	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1855 第337Ⅷ PL-106	須恵器 碗	123号住居跡 No.100	器 55 口 146 台 62 完形	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。
1856 第337Ⅷ PL-106	須恵器 碗	123号住居跡 No.44	器 50 口(144) 台 66 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1857 第337回 PL-106	須恵器 椀	123号住居跡 №145、覆土	器 57 口(144) 台(66) 口縁部～高台部1/3	白色胎物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部 回転まで。
1858 第337回 PL-106	須恵器 椀	123号住居跡 №31・34	器〔47〕口150 底(80) 口縁部～底部2/3	白色胎物 砂粒子 還元 灰黄褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切、高台部欠損。内：口縁部～底部 回転まで。
1859 第338回 PL-106	須恵器 椀	123号住居跡 №55・156、 覆土	器〔64〕口169 底(77) 口縁部～底部4/5	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切、高台部欠損。内：口縁部～底部 回転まで。
1860 第338回 PL-106	須恵器 杯	123号住居跡 №99	器 66 口144 底 68 完形	白色胎物 砂粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1861 第338回 PL-106	灰輪陶器 高台付皿	123号住居跡 №97	器 32 口(144) 台 62 ほぼ完形	白色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で、底部回転後高台貼り付け。底部内面 に重ね焼き痕。内外面共口縁部～底部はけ盛り。
1862 第338回 PL-106	灰輪陶器 高台付皿	123号住居跡 №126	器 32 口147 台 63 完形	黒色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で、底部回転後高台貼り付け。底部内面 に重ね焼き痕。内外面共口縁部～底部はけ盛り。
1863 第338回 PL-106	灰輪陶器 高台付皿	123号住居跡 №102	器 31 口150 台 63 完形	黒色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で、底部回転後高台貼り付け。内外面共口縁 部～底部はけ盛りだが輪轆痕部分が大きい。
1864 第338回 PL-106	灰輪陶器 高台付皿	123号住居跡 №14・80・ 133	器 28 口145 台 63 ほぼ完形	白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で、底部回転後高台貼り付け。底部内面 に重ね焼き痕。内外面共口縁部～底部はけ盛り。
1865 第338回 PL-106	灰輪陶器 高台付皿	123号住居跡 №62・141、 覆土	器 25 口(142) 台 69 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～底部回転な で、底部回転後高台貼り付け。底部に重 ね焼き痕。内外面共口縁部～底部はけ盛り。
1866 第338回 PL-106	土師器 壺	123号住居跡 №127・129・ 138、覆土	器〔195〕口(210) 底 - 最大(225) 口縁部～胴部1/3	角閃石 白色胎物 砂粒 子 赤色細粒子 酸化 濃い橙	外：口縁部横まで、胴部上平横方向段削り、胴 部下平横方向段削り、口縁部に粘土接合痕。内： 口縁部横まで、胴部縦まで、胴部に粘土接合痕。
1867 第338回 PL-106	土師器 台付甕	123号住居跡 №186・187・ 188・189	器〔156〕口128 台 - 口縁部～台部3/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 濃い橙	外：口縁部横まで、胴部上平横方向段削り、胴 部下平横方向段削り、台部横まで。内：口縁部 横まで、胴部～底部縦まで、胴部に粘土接合痕。
1868 第338回	灰輪陶器 小型壺	123号住居跡 №81	器〔14〕口 - 底(60) 底部2/3	黒色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。外：底部回転糸切、底部に 若干輪が残る。底部外面に墨痕。内：底部回 転まで、底面に若干輪が残る。
1869 第338回	灰輪陶器 小型壺	123号住居跡 覆土	器〔45〕口 - 底 - 頸部 23 頸部1/3	黒色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：頸部～肩部回転まで、 頸部～肩部に施輪。内：頸部～肩部回転まで、 口縁部付近に施輪。
1870 第338回 PL-106	須恵器 壺	123号住居跡 №26・66	器〔85〕口(240) 底 - 頸部 156 口縁部～胴部2/3	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～頸部回転な で、頸部に粘土接合痕。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1871 第338図 PL-106	須恵器 壺	123号住居跡 No.7・14・65・ 67・68・69地	器 262 口 146 台 115 頸部 84 ほぼ完成	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 胴部・底部の一部分まで、底部まで、高台部貼 り付け。内：口縁部～底部回転まで。
1872 第338図	須恵器 壺	123号住居跡 No.73・74	器〔73〕口 - 底 - 胴部 78 口縁部～胴部4/5	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 黄灰	輪軸整形。右回転。内外：口縁部～胴部回転まで。
1873 第338図	須恵器 甕	123号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪軸整形。外：波状文。内：なで、自然輪？。
1874 第338図	須恵器 甕	123号住居跡 No.197	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪軸整形。外：平行叩き後まで。内：平行叩き。
1875 第339図	須恵器 甕	123号住居跡 No.146	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪軸整形。外：格子叩き。内：青海波文。
1876 第339図	須恵器 甕	123号住居跡 No.19・78	器 - 口 - 底 - 肩部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪軸整形。外：肩部上手横まで、下半平行叩き 後まで、胴部に輪軸痕。内：なで。
1877 第339図 PL-106	須恵器 甕	123号住居跡 No.53・59・ 60・63・70地	器〔117〕口 - 底 - 頸 (270) 頸部～肩部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	輪軸整形。右回転。外：胴部回転まで、肩部上 手横方向貫刺り・下半平行叩き後まで。内：胴 部～肩部回転まで。肩部に粘土投合痕。
1878 第339図	須恵器 甕	123号住居跡 No.49	器 - 口 - 底 - 残存長 45 直径 24 破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	把手部分のみ。外：細かい篋まで。
1879 第339図	須恵器 甕	123号住居跡 No.64	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	胴部把手剥離部分。内：なで。
1880 第339図 PL-107	鉄製品 刀子	123号住居跡 No.3	長 212 幅 12 厚 2		
1881 第339図 PL-107	銅製品 鏡	123号住居跡 No.1	器〔22〕口 (124) 底 - 残存幅 53 破片		内：口縁部精型に窪む沈線が走る。口縁部丸く わずかに肥厚。歪み大きい。1882・1895と同一 個体の可能性ある。
1882 第339図 PL-107	銅製品 鏡	123号住居跡 No.86	器〔20〕口 - 底 - 残存幅 25 破片		内：口縁部精型に窪む沈線が走る。口縁部丸く わずかに肥厚。歪み大きい。1881と同一個体の 可能性ある。
1883 第339図 PL-107	鉄製品 刀子	123号住居跡 No.5	長〔67〕幅 10 厚 2		
1884 第339図 PL-107	鉄製品 刀子	123号住居跡 甕覆土	長〔24〕幅 7 厚 2		葉小。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1885 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №3	長〔23〕幅4厚4		釘金。
1886 第339回 PL-107	鉄製品 釘	123号住居跡 №23	長47幅15厚5		
1887 第339回 PL-107	鉄製品 釘	123号住居跡 №24	長65幅12厚55		
1888 第339回 PL-107	鉄製品 釘	123号住居跡 №16	長〔34〕幅14厚4		
1889 第339回 PL-107	鉄製品 釘	123号住居跡 №15	長〔21〕幅4厚4		
1890 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №25	長〔34〕幅5厚3		棒状品。
1891 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №22	長〔31〕幅4厚3		棒状品。
1892 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №2	長〔96〕幅6厚5		棒状品。
1893 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №21	長〔40〕幅4厚4		棒状品。
1894 第339回 PL-107	鉄製品 鎌	123号住居跡 №17	長163幅7厚6		
1895 第339回 PL-107	銅製品 鏡	123号住居跡 №125	器〔30〕口 - 底 - 残存幅158破片		外：底部略型に倣む沈蝕が走る。1881と同一個 体の可能性ある。
1896 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 №4	長〔46〕幅13厚9		棒状品。
1897 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 覆土	長〔38〕幅9厚3		不明品。
1898 第339回 PL-107	鉄製品 釘	123号住居跡 №6	長44幅23厚3		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1889 第339回 PL-107	鉄製品	123号住居跡 No.195	長〔38〕幅 5 厚 3		棒状品。
1900 第340回 PL-107	石製品 鹿角石	123号住居跡 土坑1No.150	長〔74〕幅 47 厚 42 重 212g 1/2存	網雲母片岩	
1901 第340回 PL-107	石製品	123号住居跡 No.198S	長 51 幅 47 厚 39 重 127g 完存	砂岩	
1902 第340回 PL-107	石製品	123号住居跡 No.128	長 132 幅 133 厚 65 重 1,780g ほぼ完存	閃緑岩	
1903 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 掘り方No.90	器 31 □ 115 底 - 完形	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで、体部の一 部に指頭圧痕。
1904 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 掘り方No.93	器 34 □ 126 底 - 完形	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 明赤燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部なで、底部指頭圧痕。
1906 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 No.80、掘り方 竈	器 28 □ (118) 底 (90) 口縁部～底部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1907 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 掘り方覆土	器 29 □ (110) 底 - 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1908 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 覆土	器 27 □ (118) 底 (76) 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1909 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 No.10、覆土	器 30 □ 128 底 - 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1910 第340回 PL-108	土師器 杯	124号住居跡 覆土	器 32 □ (122) 底 (54) 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、一部に指頭圧 痕、底部鋭削り。内：口縁部横なで、体部指頭 圧痕の後なで、底部なで。
1911 第340回 PL-107	土師器 杯	124号住居跡 覆土	器 24 □ (108) 底 (78) 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい燧	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1912 第340回	土師器 杯	124号住居跡 掘り方、覆土	器〔30〕□ (146) 底 - 口縁部～体部1/5	角閃石 石英 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部未調整、体部下端鋭削 り。内：口縁部横なで、体部なで。
1913 第340回	土師器 杯	124号住居跡 No.27、竈	器〔35〕□ (136) 底 - 口縁部～体部1/6	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 燧	外：口縁部横なで、体部指頭圧痕、体部下端鋭 削り。内：口縁部横なで、体部に放射状暗文。

遺物番号	土器種・遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴	
1914 第340回	土師器 鉢	124号住居跡 覆土	器 70 口 (218) 底 - 口縁部~体部1/10	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 黒	外:口縁部横なで、体部甕割り。内:口縁部横 なで、体部なで。
1915 第340回	須恵器 鉢	124号住居跡 №89、掘り方	器 71 口 (235) 底 - 口縁部~体部1/8	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 軽石 白色細 粒子 酸化 明黄褐色	横罐整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
1916 第340回	土師器 杯	124号住居跡 №70、掘り方 №119	器 10 口 - 底 - 底部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:底部甕割り。内:底面に燧炭暗文、底部~ 体部に放射状暗文。
1917 第340回 PL-107	須恵器 杯	124号住居跡 №98、掘り方	器 32 口 (130) 底 72 口縁部~底部1/2	角閃石 白色細粒子 還元 青灰	横罐整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
1918 第340回 PL-108	須恵器 杯	124号住居跡 掘り方№113	器 34 口 (124) 底 (60) 口縁部~底部1/2	石英 白色細粒子 礫 還元 灰	横罐整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切・ヘラ印有り。内:口縁部~底部 回転なで。内外面共滑らか。
1920 第340回	須恵器 杯	124号住居跡 №5	器 14 口 - 底 60 底部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 褐灰	横罐整形。右回転。外:底部回転糸切。内:底 部回転なで。
1921 第340回 PL-108	須恵器 杯	124号住居跡 №2、覆土	器 38 口 (129) 底 (64) 口縁部~底部1/2	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
1924 第340回	須恵器 杯	124号住居跡 掘り方№116、 覆土	器 13 口 - 底 76 体部~底部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 褐灰	横罐整形。右回転。外:体部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:体部~底部回転なで。
1925 第340回 PL-108	須恵器 碗	124号住居跡 №40	器 33 口 131 台 - 口縁部~底部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 黒褐	横罐整形。右回転。外:口縁部~高台部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。 内:口縁部~底部回転なで。
1926 第340回 PL-107	須恵器 碗	124号住居跡 №65	器 23 口 - 台 72 高台部は半完形	片岩 黒色細粒子 砂粒 子 白色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。外:底部回転糸切後高台貼 り付け。内:底部回転なで。
1927 第341回 PL-107	須恵器 碗	124号住居跡 №63	器 24 口 - 台 67 体部~高台部4/5	角閃石 黒色細粒子 砂 粒子 白色細粒子 還元 灰白	横罐整形。右回転。外:体部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部~底部 回転なで。
1928 第341回 PL-107	緑釉陶器 皿	124号住居跡 №56	器 21 口 140 台 65 口縁部~高台部4/5	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横罐整形。右回転。外:口縁部~体部回転なで、 底部逸削り、底部回転糸切、ベタ高台。内:口 縁部~底部甕割り。全体に施釉・剥落著しい。 京都産。
1929 第341回 PL-108	須恵器 碗	124号住居跡 №74	器 61 口 (162) 台 (92) 口縁部~高台部1/3	雲母 白色細粒子 還元 灰	横罐整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。
1930 第341回	須恵器 碗	124号住居跡 №59	器 56 口 153 底 - 口縁部~体部1/8	雲母 石英 白色細粒子 礫 還元 黄灰	横罐整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1931 第341図	須恵器 陶	124号住居跡 No.18竈	器〔72〕口(198)底- 口縁部~体部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	橢圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
1932 第341図 PL-108	須恵器 蓋	124号住居跡 掘り方、覆土	器〔29〕口(168) 体部~口縁部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。内外:体部~口縁部回転まで。
1933 第341図 PL-107	須恵器 蓋	124号住居跡 No.66	器 33 口 166 横み 44 ほぼ定形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外:横み部貼り付け、横み 部・体部下半~口縁部回転まで、天井部~体部 上半覆り。内:天井部~口縁部回転まで。
1935 第341図 PL-107	須恵器 蓋	124号住居跡 No.9	器〔17〕口-横み 36 横み部~天井部2/3	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外:横み部貼り付け、横み 部回転まで、天井部回転覆り。内:天井部回 転まで。
1936 第341図 PL-107	須恵器 蓋	124号住居跡 No.61	器〔17〕口-横み 44 横み部~天井部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外:横み部貼り付け、横み 部回転まで、天井部回転覆り。内:天井部回 転まで。
1937 第341図 PL-107	土師器 小型台付 甕	124号住居跡 No.98、掘り方 覆土	器〔34〕口(110)台- 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 にぶい橙	外:口縁部横まで、胴部横方向覆り。内:口 縁部横まで。
1938 第341図 PL-107	土師器 小型台付 甕	124号住居跡 覆土	器〔44〕口(140)底- 口縁部~胴部1/8	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上端横方向覆り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横まで、胴部上 端横まで。
1939 第341図 PL-109	土師器 甕	124号住居跡 No.14、竈	器〔83〕口 199 底- 口縁部~胴部1/8	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外:口縁部横まで、胴部上端横方向覆り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横まで、胴部上 端まで。
1940 第341図 PL-107	須恵器 甕	124号住居跡 No.58	器〔57〕口(439)底- 口縁部1/10	黒色細粒子 石英 砂粒 子 白色細粒子 還元 暗灰黄	橢圓形。右回転。内外:口縁部回転まで。
1941 第341図 PL-107	須恵器 甕	124号住居跡 No.42	器〔65〕口-底(160) 胴部~底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。外:平行叩き。内:当て具。
1942 第341図	須恵器 甕	124号住居跡 No.96、掘り方	器-口-底- 肩部破片	雲母 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。外:平行叩き。内:青海敢文。
1943 第341図	須恵器 甕	124号住居跡 No.29・45、竈 No.15	器〔156〕口-底- 胴部破片	片岩 石英 白色細粒子 還元 黄灰	橢圓形。外:平行叩き。内:当て具。
1944 第342図 PL-108	土製品 羽口	124号住居跡 No.71 No.75	直径(26) 幅 48 重 204.2 g		
1945 第342図 PL-108	鉄滓 陶形滓	124号住居跡 No.35	長 100 幅 113 厚 46 重 536.9 g		陶形滓。

遺物番号	土器種・遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1946 第342回 PL-108	鉄滓 124号住居跡 No.32	長 62 幅 62 厚 61 重 220.3 g		
1947 第342回 PL-108	鉄滓 椀形滓 124号住居跡 No.33	長 66 幅 100 厚 44 重 417.5 g		椀形滓。
1948 第342回 PL-107	石製品 砥石 124号住居跡 No.55	長 205 幅 131 厚 66 重 1,634.5 g 完存	砂岩	
1949 第342回 PL-108	石製品 124号住居跡 No.70	長 94 幅 82 厚 42 重 453.8 g ほぼ完存	閃緑岩	
1950 第342回 PL-108	鉄滓 124号住居跡 No.77	長 29 幅 45 厚 31 重 35.3 g		
1961 第342回 PL-108	鉄製品 火打金 124号住居跡 攪り方	長 {33} 幅 29 厚 4		
1952 第342回 PL-108	鉄製品 124号住居跡 No.4	長 {49} 幅 9 厚 6		棒状品。
1953 第342回 PL-109	土師器 杯 125号住居跡 No.3・4、覆土	器 33 口 (137) 底 - 口縁部 - 底部 1/2	雲母 角閃石 石英 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上端未調整、体部～底部範囲内。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
1954 第342回	須恵器 甕 125号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 底部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	横楕圆形。外：平行叩き。内：背海放文。
1955 第342回 PL-109	須恵器 甕 125号住居跡 No.1	器 {61} 口 (254) 底 - 口縁部 1/6	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	横楕圆形。右回転。外：口縁部回転なで、口縁部下半平行叩き。内：口縁部回転なで。
1956 第342回 PL-108	石製品 磨礪石 125号住居跡 覆土	長 112 幅 63 厚 29 重 340.2 g 完存	砂岩	
1957 第342回 PL-108	石製品 磨礪石 125号住居跡 No.5	長 110 幅 63 厚 35 重 336.6 g 完存	砂岩	
1958 第342回 PL-108	石製品 磨礪石 125号住居跡 No.6	長 121 幅 61 厚 32 重 368.6 g 完存	砂岩	
1959 第343回 PL-109	土師器 杯 126号住居跡 No.2、覆土	器 {34} 口 (117) 底 - 口縁部 - 体部 1/5	雲母 角閃石 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部範囲内。内：口縁部横なで、体部なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1960 第343図	須恵器 甕	126号住居跡 No1	器(139)口-底- 胴部破片	白色細粒子 還元 青灰	楕圓盤形。外：平行叩き、平行叩きの間隔やや 広い。内：青海紋文。
1961 第343図	石製品 砥石	126号住居跡 覆土	長(37) 幅 47 厚 30 重 68.8 g 1/3存	凝灰岩	
1962 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No20	長 53 幅 59 厚 33 重 157.2 g 完存		
1963 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No25	長(60) 幅 67 厚 39 重 311.7 g 1/2存	砂岩	
1964 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 掘り方(竈) 覆土	長 68 幅 62 厚 23 重 130.3 g 完存	砂岩	
1965 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No27	長(64) 幅 66 厚 43 重 231.6 g 1/2存	安山岩	
1966 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No6S	長(82) 幅 51 厚 27 重 167.4 g 1/2存	砂岩	
1967 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No18S	長(61) 幅 49 厚 39 重 142.2 g 1/3存	安山岩	
1968 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No13	長 64 幅 57 厚 38 重 165.0 g 1/3存	不明	
1969 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No3S	長 65 幅 58 厚 33 重 185.2 g 完存	砂岩	
1970 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No16S	長 119 幅 62 厚 22 重 270.2 g 完存	砂岩	
1971 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No23	長 111 幅 53 厚 40 重 351.9 g 完存	砂岩	
1972 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No10S	長 127 幅 65 厚 43 重 563.3 g 完存	安山岩	
1973 第343図 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No22S	長(71) 幅 54 厚 50 重 222.1 g 1/2存	閃緑岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1974 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No4S	長 111 幅 51 厚 52 重 392.3g 完存	砂岩	
1975 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No8・12・24S	長 127 幅 66 厚 40 重 521.2g 完存	閃緑岩	
1976 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No7S	長 136 幅 65 厚 47 重 554.2g 完存	安山岩	
1977 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No21S	長 (124) 幅 53 厚 46 重 373g 3/4存	砂岩	
1978 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No14S	長 130 幅 59 厚 47 重 462.4g ほぼ完存	不明	
1979 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No11S	長 125 幅 58 厚 36 重 251.1g 完存	閃緑岩	
1980 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No5S	長 123 幅 59 厚 40 重 420.5g 完存	砂岩	
1981 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No15S	長 110 幅 56 厚 38 重 301.3g 完存	閃緑岩	
1982 第343回 PL-108	石製品 磨礪石	126号住居跡 No17S	長 114 幅 55 厚 46 重 423.2g 完存	砂岩	
1983 第344回 PL-109	須恵器 杯	127号住居跡 No18	器 15 口 72 底 55 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部静止糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1984 第344回	須恵器 杯	127号住居跡 掘り方No.34・ 41	器 [47] 口 (144) 底 - 口縁部～底部1/2	雲母 石英 砂粒子 酸化 橙	輪軸整形。右回転。内外：口縁部～底部回転まで。
1985 第344回 PL-109	須恵器 杯	127号住居跡 掘り方No.44	器 40 口 (120) 底 (50) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
1986 第344回	須恵器 碗	127号住居跡 No9	器 [38] 口 - 台 (76) 体部～高台部1/2	雲母 石英 赤色細粒子 酸化 濁	輪軸整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1987 第344回 PL-109	須恵器 碗	127号住居跡 No4・5	器 [18] 口 - 台 70 高台部4/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1988 第344回 PL-109	須恵器 碗	127号住居跡 No.20	器〔30〕口 - 台 66 体部～高台部1/2	雲母 石英 黒色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：体部下～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部下 手～底部回転まで。
1989 第344回 PL-109	須恵器 碗	127号住居跡 No.7	器 65 口 (155) 台 (67) 口縁部～高台部1/2	雲母 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1990 第344回 PL-109	土師器 甕	127号住居跡 No.2・7	器〔77〕口 (194) 底 - 口縁部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 酸化 にぶ い赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施削り、口 唇部沈線、口縁部に粘土接合痕。内：口縁部横 まで、胴部上半横まで。
1991 第344回 PL-109	須恵器 壺	127号住居跡 No.19	器 (61) 口 - 台 (102) 胴部～台部1/3	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：胴部下～底部回転な で、底部まで、全面に自然釉。内：胴部下～ 底部回転まで。
1992 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 壺No.12・13・ 15・16・23・28	器 44 口 132 台 36 口縁部～高台部4/5	石英 砂粒子 白色細粒 子 酸化 灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。
1993 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.31・32	器 53 口 140 台 60 完形	雲母 角閃石 石英 赤 色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。器内厚い。
1994 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.18・19・20	器 52 口 140 台 70 口縁部～高台部4/5	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。歪み・つぶれ有り。
1995 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.33・40	器 60 口 (136) 台 66 口縁部～高台部1/2	雲母 軽石 赤色細粒子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1996 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.30	器 53 口 140 台 72 完形	雲母 石英 赤色細粒子 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1997 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 壺No.2・5・ 17・18	器 54 口 136 台 62 ほぼ完形	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 灰褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
1998 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.39	器 51 口 142 台 70 完形	雲母 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。雲母を多量に含む。
1999 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 覆土	器 54 口 144 台 (69) 口縁部～高台部1/3	雲母 砂粒子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部調整不明、高台部貼り付け。内：口縁部～ 底部回転まで。
2000 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.35、覆覆土	器 54 口 142 台 72 ほぼ完形	雲母 赤色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2001 第344回 PL-109	須恵器 碗	128号住居跡 No.33	器〔35〕口 - 台 66 体部～高台部1/3	雲母 赤色細粒子 酸化 褐	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転な で、底部調整不明、高台部貼り付け。内：口縁部～ 底部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2002 第344回 PL-109	須恵器 甕	128号住居跡 №7	器〔38〕口 - 台 (62) 底部～高台部1/4	砂粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：底部～高台部回転で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転で。
2003 第344回 PL-109	須恵器 壺	128号住居跡 壺№4	器〔54〕口 - 台 134 底部のみ完形	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 灰濁	楕圓整形。右回転。外：底部～高台部回転で、高台部貼り付け。内：底部～高台部回転で。
2004 第344回 PL-109	須恵器 杯	128号住居跡 №38	器 34 口 127 底 60 ほぼ完形	雲母 片岩 砂粒子 還元 黒灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。雲母を多量に含む。
2005 第344回	須恵器 杯	128号住居跡 覆土	器〔29〕口 (144) 底 - 口縁部～底部1/3	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 還元 灰	楕圓整形。右回転。内外：口縁部～底部回転で。
2006 第345回	土師器 甕	129号住居跡 覆土	器〔25〕口 (190) 底 - 口縁部1/10	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 赤色細粒子 酸化 橙	内外：口縁部横で。
2007 第345回	土師器 杯	129号住居跡 覆土	器〔22〕口(122) 底(100) 口縁部～底部1/6	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にぶい殻	外：口縁部横で、底部未調整、底部削り。内：口縁部横で、底部～高台部で。器形の歪み大きい。
2008 第345回 PL-110	土師器 杯	130号住居跡 №45	器 33 口 118 底 85 完形	白色鉱物 砂粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横で、底部未調整、底部削り。内：口縁部横で、底部～高台部で。
2009 第345回 PL-110	土師器 杯	130号住居跡 №46	器 32 口 117 底 79 口縁部～底部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横で、底部未調整、底部削り。内：口縁部横で、底部～高台部で。
2010 第345回 PL-110	須恵器 杯	130号住居跡 №21	器 38 口 (132) 底 70 口縁部～底部2/3 (底部完形)	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。
2011 第345回 PL-110	須恵器 杯	130号住居跡 №15	器 33 口 132 底 83 口縁部～底部2/3 (底部完形)	黒色細粒子 砂粒子 赤 色細粒子 還元 灰濁	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切、底部外面に粘土接合痕。内：口縁部～底部回転で。
2012 第345回 PL-110	須恵器 碗	130号住居跡 №26	器〔23〕口 - 台 97 底部ほぼ完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼り付け。内：底部回転で。
2013 第345回 PL-110	須恵器 碗	130号住居跡 №11、№2 壺、壺覆土	器 64 口 157 台 89 口縁部～高台部2/3	白色鉱物 砂粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転で。
2014 第345回	灰輪陶器 碗	130号住居跡 覆土	器〔21〕口 - 台 (66) 高台部1/6	白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：底部～高台部回転で、高台部貼り付け、底部と高台部の一部にはけ塗り。内：底部～高台部回転で、底部はけ塗り。
2015 第345回 PL-110	土師器 小型台付 甕	130号住居跡 №24	器〔47〕口 (120) 底 - 口縁部～胴部1/4	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 にぶい殻	外：口縁部横で、胴部上半横方向削り、口縁部に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横で、胴部上半横で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2016 第3458 PL-110	土師器 甕	130号住居跡 №2壘、№8覆 土	器〔97〕口(200)底- 最大 212 口縁部~胴部1/3	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 っぽい橙	外:口縁部横なで、胴部上半横方向宛削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕、口唇部比露。 内:口縁部横なで、胴部上半横なで。
2017 第3458 PL-109	土師器 甕	130号住居跡 №42、№2壘、 覆土	器〔288〕口 204 底 40 最大 220 口縁部~底部3/4	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上半横・斜方向、下半 横方向、底部宛削り、口縁部に粘土接合痕。内: 胴部横なで、胴部粘土接合痕付近に指頭圧痕。
2018 第3458	須恵器 羽釜	130号住居跡 掘り方覆土	器〔58〕口(200)底- 口縁部~胴部1/10	白色軟物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外:口縁部回転なで、胴部 上端宛削り?唇部貼り付け。内:口縁部~胴部 上端回転なで。
2019 第3458 PL-110	土師器 甕	130号住居跡 №14・39、壘 №2-5-7-9壘	器 274 口 (192) 底 (44) 最大 230 口縁部~底部2/3	角閃石 砂粒子 白色細 粒子 酸化 っぽい赤褐	外:口縁部横なで、胴部上端・底部横方向、胴 部縦方向宛削り。口縁部に沈積粘土接合痕。内: 口縁部横なで、胴部縦なで、胴部下端に工具痕。
2020 第3458 PL-110	土師器 甕	130号住居跡 №42・43、 覆土	器 273 口 202 底 (48) 最大 217 ほぼ完形	角閃石 石英 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 っぽい橙	外:口縁部横なで、胴部上半横方向・下半横方 向、底部宛削り。口縁部に粘土接合痕。内:胴 部縦なで、胴部に粘土接合痕、下端工具痕。
2021 第3458 PL-110	石製品 紡錘車	130号住居跡 №23	長径 45 短径 35 厚 14 孔 8 重 44.8g 完存	滑石	
2022 第3458 PL-110	鉄製品 黄金物	130号住居跡 №22	長 51 幅 5 厚 2		
2023 第3468 PL-110	土師器 杯	131号住居跡 掘り方№5	器 34 口 (128) 底 (87) 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部未調整、底部宛削り。 内:口縁部横なで、体部~底部なで。
2024 第3468	須恵器 甕	131号住居跡 №2	器 - 口 - 底 - 胴部破片	片岩 石英 白色細粒子 還元 灰	横輪整形。外:平行叩き。内:背薄皮文。
2025 第3468	土師器 鉢	132号住居跡 №17、覆覆土	器〔101〕口(220)底(99) 口縁部~底部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部~底部横方向宛削り。 内:口縁部横なで、体部~底部なで。
2026 第3468	須恵器 杯	132号住居跡 №20	器〔22〕口 - 底 (76) 体部~底部1/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外:体部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:体部~底部回転なで。
2027 第3468	須恵器 蓋	132号住居跡 覆覆土	器〔39〕口(180)底(62) 天井部~口縁部1/3	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 橙	横輪整形。右回転。外:天井部回転糸切、体部 ~口縁部回転なで。内:天井部~口縁部回転な で。
2028 第3468	須恵器 杯	132号住居跡 №23	器〔38〕口(140)台 - 口縁部~体部1/5	石英 砂粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。内外:口縁部~体部回転なで。
2029 第3468	須恵器 杯	132号住居跡 覆土	器 35 口 (120) 底 (60) 口縁部~底部1/4	雲母 砂粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外:口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2000 第346図 PL-110	須恵器 高台付皿	132号住居跡 №14、覆覆土	器 30 口 138 台 99 口縁部～高台部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、底部調整不明。高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転などで。
2031 第346図 PL-110	土師器 壺	132号住居跡 №1・3・4・7・9・ 10・11他	器 [172] 口 (200) 底 - 最大 (234) 口縁部～胴部1/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 褐濁	外：口縁部横などで、指頭圧痕、胴部上端横方向 施削り、胴部縦方向施削り。内：口縁部横などで、 指頭圧痕、胴部縦などで、胴部に粘土接合痕。
2032 第346図	須恵器 羽釜	132号住居跡 覆覆土	器 [46] 口 (195) 底 - 口縁部1/5	雲母 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部回転などで、胴部 貼り付け。内：口縁部回転などで。
2033 第346図 PL-110	石製品 砥石	132号住居跡 №26	長 [138] 幅 93 厚 90 重 1.602 g 1/2	砂岩	すり面は6面体である。
2034 第346図 PL-110	土師器 杯	133号住居跡 №6	器 38 口 (122) 底 84 口縁部～底部1/2	角閃石 石英 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部～底部施削り、口唇部 に油懸付着。内：口縁部横などで、体部～底部など。
2035 第346図	土師器 杯	133号住居跡 覆土	器 27 口 (106) 底 - 口縁部～底部1/7	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部～底部施削り。内：口 縁部横などで、体部～底部など。
2036 第346図	須恵器 杯	133号住居跡 №2	器 [20] 口 - 底 55 体部～底部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転希切。内：体部～底部回転などで。
2037 第346図	須恵器 杯	133号住居跡 №1	器 [23] 口 - 底 (84) 体部～底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転希切後工具など。内：体部～底部回転 などで、有機物の付着有り。
2038 第346図 PL-110	須恵器 杯	133号住居跡 覆土	器 38 口 (120) 底 (88) 口縁部～底部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部回転希切。内：口縁部～底部回転などで。
2039 第346図	須恵器 杯	133号住居跡 覆土	器 [20] 口 - 底 (76) 体部～底部1/4	雲母 黒色細粒子 霏 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転希切・霏書有り「□」。内：体部～底 部回転などで。
2040 第346図	土師器 壺	133号住居跡 №4	器 [50] 口 208 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、胴部上端斜方向施削り。 内：口縁部横などで、胴部上端横などで、胴部に粘 土接合痕。
2041 第346図 PL-110	鉄滓 杓形滓	133号住居跡 №3	長 49 幅 59 厚 14 重 53.6 g		
2042 第346図	土師器 杯	134号住居跡 №17、覆土	器 37 口 118 底 - 口縁部～底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部未調整、底部施削り。 内：口縁部横などで、体部～底部などで。内外面に 油懸付着。
2043 第346図	須恵器 杯	134号住居跡 覆土	器 37 口 (120) 底 (58) 口縁部～底部1/5	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 赤色細粒子 酸化 灰黄	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～底部回転などで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2044 第346図	須恵器 内照杯	134号住居跡 覆土	器〔37〕口(155)底 - 口縁部~体部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 赤色 細粒子 還元 褐	内黒。轆轤整形。右回転。外:口縁部~体部回 転まで。内:口縁部~体部回転まで後磨き。
2045 第346図 PL-110	須恵器 碗	134号住居跡 No.1	器 53 口 144 台 62 ほぼ完形	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 黒褐	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転未切後高合貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。
2046 第346図	須恵器 碗	134号住居跡 覆土	器〔18〕口 - 台 83 高台部1/2	雲母 片岩 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒 子 酸化 橙	内黒。轆轤整形。右回転。外:底部回転未切後 高台貼り付け。内:底部回転まで後磨き。
2047 第347図	須恵器 杯	135号住居跡 覆土	器〔24〕口(130)底 - 口縁部~体部1/10	黒色細粒子 酸化 灰白	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
2048 第347図	須恵器 碗	135号住居跡 覆土	器〔24〕口 - 台(88) 体部~高台部1/2	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:体部~底部回転まで、 底部回転未切後高合貼り付け。内:体部~底部 回転まで。
2049 第347図 PL-111	鉄製品 釘	135号住居跡 No.3	長 125 幅 9 厚 8		
2050 第347図	須恵器 杯	136号住居跡 No.19	器〔34〕口(140)底 - 口縁部破片	石英 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で。内面器面平滑。
2051 第347図	須恵器 杯	136号住居跡 覆土	器〔18〕口 - 底(68) 体部~底部1/4	黒色細粒子 砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。体部~底部回転まで、底部 回転未切。内:体部~底部回転まで。
2052 第347図	須恵器 碗	136号住居跡 覆土	器 57 口(116)台(58) 口縁部~高台部1/5	雲母 砂粒子 黒色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。口縁部~底部回転まで、底 部調整不明。高合貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。
2053 第347図	土師器 台付甕	136号住居跡 覆土	器〔20〕口 - 台(74) 脚部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	内外:台部横まで。
2054 第347図 PL-111	須恵器 釜	136号住居跡 No.3	器〔55〕口(220)底 - 口縁部破片	砂粒子 白色細粒子 還元(硬質) 青灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部回転まで。
2055 第347図	須恵器 羽釜	136号住居跡 圍り方覆土	器〔53〕口(208)底 - 口縁部破片	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部回転まで、脚部 欠損。内:口縁部回転まで。
2056 第347図 PL-111	鉄製品 釘	136号住居跡 No.4	長 71 幅 14 厚 4		
2057 第347図 PL-111	石製品 砥石	136号住居跡	長(68)幅 51 厚 29 重 234 g 1/2	凝灰岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2058 第347回 PL-111	須恵器 杯	137号住居跡 No.4	器 37 口 (130) 底 (66) 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 礫 酸化 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。黒 色粒子含む。
2059 第347回 PL-111	須恵器 碗	137号住居跡 No.5	器 59 口 (156) 台 (76) 口縁部～底部1/4	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。高台部欠損。 内:口縁部～底部回転まで。
2060 第347回 PL-111	須恵器 蓋	137号住居跡 覆土	器 (16) 口 - 積み (33) 積み部～天井部1/4	白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:積み部貼り付け、積み 部回転まで、天井部回転範囲。内:天井部回 転まで。
2061 第347回 PL-111	鉄製品 釘	137号住居跡 覆土	長 (22) 幅 3 厚 2		棒状不明品。
2062 第347回	土師器 杯	138号住居跡 No.2、覆土	器 (33) 口 (120) 底 - 口縁部～体部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 にぶい礫	外:口縁部横まで、体部まで、体部下端削り。 内:口縁部横まで、体部まで。
2063 第347回	土師器 杯	138号住居跡 No.4・5、 覆土	器 29 口 (138) 底 - 口縁部～底部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 礫	外:口縁部横まで、体部～底部範囲。内:口 縁部横まで、体部～底部まで。
2064 第347回	土師器 杯	138号住居跡 覆土	器 (36) 口 (172) 底 - 口縁部～体部1/10	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 酸化 礫	外:口縁部横まで、体部未調整、底部削り。 内:口縁部横まで、体部まで。
2065 第355回	須恵器 杯	150号住居跡 覆土	器 (25) 口 - 底 (60) 体部～底部1/6	雲母 黒色細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転まで、 底部回転糸切。内:体部～底部回転まで。
2066 第347回 PL-111	土師器 杯	139号住居跡 No.30	器 38 口 122 底 75 ほぼ定形	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶい礫	外:口縁部横まで、体部未調整、底部削り。 外:口縁部横まで、体部～底部まで。
2067 第347回 PL-111	須恵器 杯	139号住居跡 No.29	器 35 口 127 底 66 口縁部～底部4/5	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰黄礫	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
2068 第347回 PL-111	須恵器 杯	139号住居跡 No.4、貯蔵穴	器 42 口 129 底 60 ほぼ定形	雲母 片岩 角閃石 黒 色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 還元 黒礫	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
2069 第347回 PL-111	須恵器 碗	139号住居跡 甕	器 (32) 口 - 台 51 体部～高台部2/3	雲母 片岩 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒 子 酸化 黒礫	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:体部～底部 回転まで。
2070 第347回	須恵器 碗	139号住居跡 3甕	器 53 口 (140) 台 57 口縁部～高台部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 還元 にぶい礫	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内:口縁部～底部回転まで。 滑らか。
2071 第347回 PL-111	須恵器 碗	139号住居跡 掘り方、 覆土	器 47 口 (133) 台 60 口縁部～高台部1/5	雲母 石英 砂粒子 酸化 黒礫	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底 部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2072 第347回 PL-111	灰輪陶器 高台付皿	139号住居跡 覆瓦土	器〔23〕口(138) 台 - 口縁部~底部1/5	砂粒子 還元 浅黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部回転などで体部~ 底部回転削り。口縁部~体部施釉はけ塗り。 内：底部摩滅。口縁部~体部回転などで、蓋釉。
2073 第347回	須恵器 羽釜	139号住居跡 8底、17・18 貯蔵穴、他	器〔79〕口(165) 底 - 口縁部~胴部1/4	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 産 酸化 浅黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 などで、胴部貼り付け。内：口縁部~胴部回転など。
2074 第347回 PL-111	石製品 砥石	139号住居跡 No31	長〔81〕幅 37 厚 23 重 83.5 g 2/3存	凝灰岩	
2075 第348回 PL-111	土師器 杯	140号住居跡 覆土	器 28 口 101 底 - ほぼ完形	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整。体部下半 ~底部削り。内：口縁部横などで、体部~底部 などで。丸底。
2076 第348回 PL-111	土師器 杯	140号住居跡 覆土	器 27 口 110 底 - ほぼ完形	雲母 黒色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整。体部下半 ~底部削り。内：口縁部横などで、体部~底部 などで。丸底。
2077 第348回 PL-111	土師器 杯	140号住居跡 No 5、覆土	器 29 口(134) 底 - 口縁部~底部1/2	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整。体部下半 ~底部削り。内：口縁部横などで、体部~底部 などで。丸底気味。
2078 第348回 PL-111	土師器 杯	140号住居跡 覆土	器 35 口 134 底 - 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整。体部下半 ~底部削り。内：口縁部横などで、体部で、 底部指頭圧痕。
2079 第348回 PL-111	土師器 杯	140号住居跡 No 1	器〔36〕口(137) 底 - 口縁部~底部1/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 赤色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部~底部削り。内：口 縁部横などで、体部~底部などで。金雲母を多く含 む。
2080 第348回	土師器 皿	140号住居跡 覆土	器〔37〕口(160) 底 - 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 褐	外：口縁部横などで、体部~底部削り。内：口 縁部横などで、体部~底部などで。
2081 第348回 PL-111	土師器 壺	140号住居跡 No 9	器〔38〕口 - 底 - 底部のみ完形	雲母 砂粒子 酸化 褐	外：底部縦方向削り。内：丁寧な施などで。
2082 第348回 PL-111	土師器 小型壺	140号住居跡 No 6、覆土	器 170 口 160 底 58 口縁部~底部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐	外：口縁部横などで、胴部上端横方向削り、胴 部~底部斜方向削り。内：口縁部横などで、胴 部などで、底部施などで。胴部~底部に粘土接合痕。
2083 第348回 PL-111	土師器 小型壺	140号住居跡 No 7・8、 覆土	器〔142〕口 147 底 - 口縁部~胴部4/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐	外：口縁部横などで、胴部上半横方向削り、胴 部下半斜方向削り。内：口縁部横などで、胴部 施などで。胴部に粘土接合痕。
2084 第348回 PL-111	土師器 壺	140号住居跡 覆土	器〔53〕口(260) 底 - 口縁部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横などで、胴部横方向削り。内：口 縁部横などで。
2085 第348回 PL-111	鉄滓	140号住居跡 覆土	長 35 幅 38 厚 41 重 50.8 g		

遺物番号	土器種・ 遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他	
2086 第348回 PL-111	鉄滓	140号住居跡 覆土	長 68 幅 72 厚 32 重 95.7 g	流出滓。	
2087 第348回 PL-111	石製品 蓋編石	140号住居跡 No.10	長 158 幅 55 厚 56 重 760 g 完存	砂岩	
2088 第348回 PL-112	須恵器 杯	141号住居跡 No.29	器 38 □ (128) 底 (52) 口縁部～底部1/2	石英 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 明褐色	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2089 第348回 PL-112	須恵器 杯	141号住居跡 No.32、覆土	器 (40) □ (147) 底 - 口縁部～体部1/3	石英 赤色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～体部上半回転 まで、体部下半手持り鬼削り。内：口縁部～体 部回転まで。
2090 第348回 PL-111	須恵器 杯	141号住居跡 No.45	器 38 □ 120 底 55 完形	雲母 砂粒子 酸化 褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。口 縁部内外面に油煙付着。
2091 第348回 PL-112	須恵器 杯	141号住居跡 No.35	器 39 □ (122) 底 60 口縁部～底部1/2	雲母 酸化 褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで、底 部輪轆目の凹凸著しい。雲母を多量に含む。
2092 第348回	須恵器 杯	141号住居跡 No.2	器 (34) □ (140) 底 - 口縁部～体部1/4	雲母 赤色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で、口縁部～体部にかけて油煙付着。
2093 第348回	須恵器 杯	141号住居跡 No.28壺	器 (42) □ (160) 底 - 口縁部～体部1/2	雲母 赤色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
2094 第348回	須恵器 杯	141号住居跡 No.37、覆土	器 (43) □ (150) 底 (66) 口縁部～底部1/2	雲母 白色鉱物 砂粒子 白色細粒子 還元 灰褐色	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで、体 部粘土貼り合わせ。
2095 第348回 PL-111	須恵器 杯	141号住居跡 No.44	器 40 □ (124) 底 (64) 口縁部～底部1/3	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで、底 部輪轆目の凹凸著しい。
2096 第348回 PL-112	須恵器 碗	141号住居跡 覆土	器 (26) □ - 台 74 体部～高台部4/5	雲母 白色細粒子 還元 灰褐色	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで、器面ザラつく。
2097 第348回 PL-112	須恵器 碗	141号住居跡 覆土	器 (17) □ - 台 66 高台部完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転まで。秋開産。
2098 第348回	須恵器 蓋	141号住居跡 覆土	器 (13) □ - 積み 30 積み部完形	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 灰褐色	輪轆整形。右回転。内外：回転まで。積み部貼 り付け。未野産。
2099 第348回 PL-112	須恵器 杯	141号住居跡 No.18	器 (36) □ - 底 - 体部1/6	砂粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。内外：体部回転まで。内面 に「大□」の墨書有り。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2100 第348回 PL-112	緑釉陶器 椀	141号住居跡 覆土	器(27)口(156)底- 口縁部破片	砂粒子 還元 緑	横壁整形。右回転。内外：口縁部回転まで。
2101 第348回	石製品	141号住居跡 竈No.31	長94 幅99 厚44 重366.9g 完存	安山岩	
2102 第349回 PL-112	須恵器 羽釜	141号住居跡 覆土。No.16・ 17	器(110)口(178)底- 口縁部~胴部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	横壁整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部~胴部上半回 転まで、胴部に粘土接合痕。
2103 第349回 PL-112	須恵器 羽釜	141号住居跡 No.5	器(103)口(212)底- 最大(230) 口縁部~胴部1/4	雲母 赤色細粒子 酸化 褐	横壁整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、肩部貼り付け、口唇部凹む。内：口縁部 ~胴部上半回転まで、胴部に粘土接合痕。
2104 第349回 PL-112	須恵器 羽釜	141号住居跡 覆土	器(43)口(174)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 砂粒子 酸化 褐	横壁整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部~胴部上半回 転まで。
2105 第349回	須恵器 羽釜	141号住居跡 No.14	器(59)口(190)底- 口縁部~胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	横壁整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部~胴部上半回 転まで。
2106 第349回 PL-112	須恵器 羽釜	141号住居跡 No.40	器(63)口(180)底- 口縁部~胴部1/6	雲母 石英 赤色細粒子 酸化 褐	横壁整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、肩部貼り付け。内：口縁部~胴部上半回 転まで。
2107 第349回 PL-112	須恵器 杯	142号住居跡 竈No.5・7・20	器36口(126)底(69) 口縁部~底部4/5	雲母 石英 白色細粒 還元 灰	横壁整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部~底部回転まで、重 ね焼きによるバリが付着。
2108 第349回 PL-112	須恵器 杯	142号住居跡 覆土	器(23)口-底64 体部下半~底部完形	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横壁整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転未切。内：体部~底部回転まで。
2109 第349回	須恵器 椀	142号住居跡 覆土	器(37)口(130)底- 口縁部~体部1/5	雲母 砂粒子 還元 暗灰	横壁整形。右回転。内外：口縁部~体部回転まで。
2110 第349回	須恵器 椀	142号住居跡 竈No.22	器58口(120)台(60) 口縁部~高台部1/5	雲母 砂粒子 還元 暗灰	横壁整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 高台部貼り付け。内：口縁部~底部回転まで。
2111 第349回	須恵器 長頸瓶	142号住居跡 覆土	器(48)口-底- 頸部1/3	白色灰物 砂粒子 還元 灰	横壁整形。右回転。内外：頸部回転まで。
2112 第349回 PL-112	鉄製品 押引き手	142号住居跡 No.30	長140 幅7 厚6		
2113 第349回 PL-112	土師器 杯	143号住居跡 No.2	器35口(111)底(80) 口縁部~底部1/4	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 にぶい黄 粒	外：口縁部横まで、体部風化し調整不明、底部 削り。内：口縁部横まで、体部~底部まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2114 第349回 PL-112	須恵器 内黒杯	143号住居跡 覆土	器 [22] □ - 底 (64) 体部~底部1/4	雲母 白色鉱物 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 におい黄橙	内黒。輪轆整形。右回転。外：体部~底部回転 などで、底部回転糸切。内：体部~底部脱脂。 内：口縁部~底部回転などで。
2115 第349回 PL-112	須恵器 杯	143号住居跡 覆土	器 35 □ (118) 底 (61) 口縁部~底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部~底部回転などで、 底部回転糸切。口縁部~底部自然物付着。 内：口縁部~底部回転などで。
2116 第349回 PL-112	須恵器 杯	143号住居跡 №18貯蔵穴	器 38 □ 128 底 70 口縁部~底部3/4	雲母 角閃石 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部~底部回転などで、 底部回転糸切。底部に墨書(判読不能)。 内：口縁部~底部回転などで。
2117 第349回 PL-112	須恵器 杯	143号住居跡 掘り方覆土	器 [25] □ - 底 (69) 体部~底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：体部~底部回転などで、 底部脱脂。内：体部~底部回転などで。
2118 第349回	須恵器 杯	143号住居跡 覆土	器 38 □ (120) 底 (58) 口縁部~底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部~体部回転などで、 体部下端~底部手持ち脱脂。底部静止糸切。 内：口縁部~底部回転などで。
2119 第349回	須恵器 杯	143号住居跡 掘り方№20	器 [12] □ - 底 (72) 底部1/2	白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：底部回転糸切。内：底 部回転などで。
2120 第349回	須恵器 杯	143号住居跡 掘り方覆土	器 [19] □ - 底 (65) 体部~底部1/2	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：体部~底部回転などで、 底部回転糸切。内：体部~底部回転などで。
2121 第349回 PL-112	須恵器 碗	143号住居跡 掘り方№19	器 [37] □ - 合 66 体部~高台部3/4	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：体部~底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転などで。
2122 第349回 PL-112	須恵器 蓋	143号住居跡 №1	器 [29] □ - 溝み 45 溝み部~体部1/2	黒色細粒子 石英 白色 鉱物 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：溝み部貼り付け、天井 部回転脱脂。溝み部~体部回転などで。内：天 井部~体部回転などで。
2123 第350回 PL-112	土師器 台付壺	143号住居跡 掘り方№20、 貯蔵穴覆土	器 [69] □ (144) 底 - 口縁部~胴部1/3	角閃石 白色鉱物 酸化 におい橙	外：口縁部横などで、胴部上端横方向脱脂。口 縁部に工具痕。内：口縁部横などで、胴部上端 横などで、口縁部に粘土接合痕。
2124 第350回	土師器 甕	143号住居跡 №12・13・ 15、覆土	器 [105] □ - 底 (49) 胴部~底部1/2	角閃石 砂粒子 酸化 におい橙	外：胴部下半~底部斜方向脱脂。内：胴部下 半~底部横などで、胴部~底部に粘土接合痕。
2125 第350回	土師器 甕	143号住居跡 №4・7、掘り 方覆土、覆土	器 [82] □ (229) 底 - 口縁部~胴部1/2	角閃石 石英 砂粒子 酸化 におい褐	外：口縁部横などで、帯頸圧痕、胴部上端横方向 脱脂。口縁部に粘土接合痕。内：口縁部横 などで、胴部上端横などで。
2126 第350回 PL-112	鉄製品 刀子	143号住居跡 貯蔵穴	長 [57] 幅 7 厚 2		
2127 第350回 PL-112	鉄製品 釘	143号住居跡 №3	長 [108] 幅 16 厚 9		

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2128 第350図 PL-112	鉄製品 鏝	143号住居跡 №10	長(164)幅37 厚13		
2129 第350図	土製品 羽口	143号住居跡 覆土	長(43)径(67) 孔径(18) 重33.4g	角閃石 白色炭物 赤色 細粒子 灰・灰白	外:鏡削り。
2130 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長30 幅56 厚23 重41.4g		椀形洋。
2131 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長38 幅38 厚20 重52.7g		椀形洋。
2132 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長30 幅42 厚10 重22.4g		椀形洋。
2133 第350図 PL-112	土製品 羽口	143号住居跡	直径(24) 幅22 重24.9g		
2134 第350図 PL-112	鉄洋 鉄塊	143号住居跡	直径24 重17.7g		鉄塊。磁着あり。
2135 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長43 幅49 厚13 重41.6g		椀形洋。
2136 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長44 幅53 厚19 重65.4g		椀形洋。
2137 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長50 幅67 厚18 重78.7g		椀形洋。
2138 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長70 幅89 厚25 重167.4g		椀形洋。
2139 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長78 幅80 厚18 重181.0g		椀形洋。
2140 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長52 幅59 厚18 重76.3g		椀形洋。
2141 第350図 PL-112	鉄洋 椀形洋	143号住居跡	長37 幅52 厚18 重49.4g		椀形洋。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2142 第350図 PL-112	鉄洋 碗形洋	143号住居跡	長 39 幅 59 厚 28 重 60.2 g		碗形洋。
2143 第350図 PL-112	鉄洋 碗形洋	143号住居跡 № 11	長 50 幅 82 厚 17 重 114.9 g		碗形洋。
2144 第350図	須恵器 壺	144号住居跡 覆土	器 [15] □ - 口縁部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	輪罐整形。内外：口縁部回転まで。
2145 第351図 PL-113	須恵器 杯	145号住居跡 № 5	器 [30] □ - 底 54 体部～底部3/4	雲母 黒色細粒子 還元 白灰	輪罐整形。右回転。外：体部回転まで、底部回 転未切。内：体部回転まで。底部丸底気味。
2146 第351図 PL-113	須恵器 碗	145号住居跡 № 8・15、掘り 方・覆覆土	器 54 □ (140) 底 60 口縁部～底部2/3	雲母 黒色細粒子 還元 灰黄	輪罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部静止未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2147 第351図 PL-113	須恵器 碗	145号住居跡 № 6	器 57 □ 130 底 64 口縁部～底部5/6	雲母 角閃石 還元 黄褐	輪罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部静止未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2148 第351図 PL-113	須恵器 碗	145号住居跡 № 33	器 [40] □ - 底 53 体部～底部3/4	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 暗赤褐	輪罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。貼り付け痕が明 瞭に残る。内：体部～底部回転まで。
2149 第351図	須恵器 碗	145号住居跡 № 25	器 [20] □ - 底 (66) 体部～底部3/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 還元 灰オリーブ	輪罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2150 第351図 PL-113	灰釉陶器 高台付皿	145号住居跡 № 12	器 [18.5] □ - 台 66 体部～高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 体部中位施釉。底部回転未切後高台貼り付け。 内：体部～底部回転まで、体部施釉。
2152 第351図 PL-113	鉄製品 釵	145号住居跡 № 4	長 [113] 幅 27 厚 4		
2153 第351図 PL-113	土師器 甕	145号住居跡 遺№ 21、掘り 方・覆覆土	器 [80] □ (180) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 酸化 赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向集削り、口 縁部中位に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴 部上端横まで。
2154 第351図	土師器 杯	146号住居跡 覆土	器 [35] □ (128) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部頸頭直後、底部施削り。 内：口縁部横まで、体部まで。
2155 第351図 PL-113	須恵器 羽釜	146号住居跡 № 6・7	器 [67] □ (179) 底 - 口縁部1/4	雲母 酸化 にぶい赤褐	輪罐整形。右回転。外：口縁部～胴部上半回転 まで、胴部貼り付け。内：口縁部～胴部回転まで。
2156 第351図 PL-113	石製品 鹿角石	146号住居跡 № 4	長 169 幅 63 厚 46 重 795.1 g 完存	閃緑岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2157 第351図 PL-113	石製品 磨礫石	146号住居跡 No 3	長 162 幅 62 厚 50 重 879.4 g 完存	砂岩	
2158 第351図 PL-113	石製品 磨礫石	146号住居跡 No 1	長 145 幅 66 厚 40 重 573.4 g 完存	砂岩	
2159 第351図 PL-113	鉄滓 碗形滓	146号住居跡 覆土	長 93 幅 104 厚 42 重 267.5 g		碗形滓。
2160 第351図 PL-113	鉄製品 刀子	146号住居跡 No 9	長 [41] 幅 9 厚 2		
2161 第351図 PL-113	土師器 杯	147号住居跡 No 8、覆土	器 35 口 135 底 86 口縁部～底部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部指頭圧痕、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
2162 第351図 PL-113	土師器 杯	147号住居跡 No 18、覆土	器 37 口 (119) 底 - 口縁部～体部1/3	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半指頭圧痕、体部下 半鋭削り。内：口縁部横なで、体部なで。金雲 母多量に含む。
2163 第351図	土師器 杯	147号住居跡 No 44、覆土	器 [32] 口 130 底 - 口縁部～体部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部指頭圧痕。内：口縁部 横なで、体部なで。
2164 第351図	須恵器 杯	147号住居跡 No 93、床下土 坑、覆土	器 [38] 口 154 底 - 口縁部～体部1/3	赤色細粒子 白色細粒子 礫 還元 黒	縦輪整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で、黒色（くすべ焼き）
2165 第351図 PL-114	須恵器 杯	147号住居跡 No 9	器 39 口 (118) 底 66 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 石英 砂粒 子 白色細粒子 還元 黄灰	縦輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2166 第351図 PL-114	須恵器 杯	147号住居跡 覆土	器 34 口 (111) 底 (68) 口縁部～底部1/4	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	縦輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2167 第351図	須恵器 杯	147号住居跡 覆土	器 [23] 口 - 底 68 体部～底部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	縦輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：体部～底部回転なで。
2168 第351図	須恵器 杯	147号住居跡 覆土	器 [23] 口 - 底 60 体部～底部1/2	雲母 黒色細粒子 石 英砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	縦輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：体部～底部回転なで。
2169 第352図 PL-113	須恵器 碗	147号住居跡 No 49	器 54 口 138 台 62 ほぼ完成	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 におい黄橙	縦輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。
2170 第352図 PL-114	須恵器 碗	147号住居跡 No 51	器 47 口 (150) 台 (84) 口縁部～高台部1/4	雲母 黒色細粒子 石 英砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	縦輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2171 第352区 PL-113	須恵器 碗	147号住居跡 №1、貯蔵穴、 覆土	器 [27] □ - 台 61 体部～高台部2/3	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 礫 還元 灰白	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転で。墨書あり。
2172 第352区	須恵器 碗	147号住居跡 覆土	器 [17] □ - 台 61 体部～高台部4/5	雲母 片岩 白色細粒子 礫 還元 灰黄褐	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転で。
2173 第352区 PL-113	須恵器 碗	147号住居跡 覆土	器 51 □ (134) 台 (69) 口縁部～高台部1/4	雲母 白色細粒子 還元 黄灰	楕圓形。右回転。外：口縁部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。
2174 第352区 PL-113	須恵器 碗	147号住居跡 №86	器 41 □ (138) 台 (60) 口縁部～高台部1/6	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 にぶい黄 橙	楕圓形。右回転。外：口縁部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。
2175 第352区 PL-113	須恵器 碗	147号住居跡 №46	器 [36] □ - 台 (78) 体部～高台部2/3	白色細粒子 礫 還元 褐灰	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転で。
2176 第352区 PL-114	須恵器 碗	147号住居跡 №41	器 [28] □ - 台 59 体部～高台部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転で。
2177 第352区	須恵器 碗	147号住居跡 覆土	器 [20] □ - 台 58 体部～高台部1/2	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 褐灰	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転で。
2178 第352区 PL-113	灰輪陶器 高台付皿	147号住居跡 №50	器 32 □ 145 台 56 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。内外：口縁部～底部回転で、 高台部貼り付け。外縁口縁部～底部の一部 内面口縁部～体部施軸はけ塗り。内面底部に重 ね焼き痕。
2179 第352区	灰輪陶器 碗	147号住居跡 覆土	器 55 □ (160) 台 (82) 口縁部～高台部1/5	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。内外：口縁部～底部回転で、 外：口縁部～底部の一部、内：口縁部～体 部施軸はけ塗り。内面底部に重ね焼き痕。
2180 第352区	緑輪陶器 碗	147号住居跡 碗	器 - □ - 底 - 体部破片	白色細粒子 還元 灰オリーブ	楕圓形。内外面施軸、発跡き。
2181 第352区	灰輪陶器 段皿	147号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 体部破片	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰白	楕圓形。内外：回転で。全面施軸。
2182 第352区	灰輪陶器 碗	147号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 体部破片	白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。外：回転で・回転箇所あり。内：回 転で、赤色の付着物。(弁柄か?)
2183 第352区 PL-113	土師器 甕	147号住居跡 №18、覆土	器 [96] □ (219) 底 - 口縁部～胴部1/5	雲母 砂粒子 白色細粒 子 酸化 明赤褐	外：口縁部横で、胴部上端斜方向発跡り、口 唇部に沈線。内：口縁部横で、胴部上端横で、 口縁部に粘土接合痕、口唇部に粘土折り返し。
2184 第352区 PL-113	土師器 甕	147号住居跡 №66、覆土	器 [71] □ 198 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 褐	外：口縁部横で、胴部上端斜方向発跡り、口 唇部に沈線。内：口縁部横で、胴部上端横で、 口縁部に粘土接合痕。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2185 第3528 PL-113	土師器 甕	147号住居跡 掘り方覆土	器〔130〕口(190)底 - 口縁部～胴部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横なで、一部指頭圧痕、胴部上端横 方向、上半斜方向蔑削り、口縁部に粘土接合痕。 内:口縁部横なで、胴部上半横なで。
2186 第3528	土師器 甕	147号住居跡 覆土	器〔33〕口 - 底(38) 胴部～底部1/4	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 赤色細粒子 白色 細粒子 酸化 暗赤褐	外:胴部下端～底部斜方向蔑削り。内:胴部下 端～底部横なで。
2187 第3528 PL-113	灰輪陶器 長頸瓶	147号住居跡 覆土	器〔30〕口(94)底 - 口縁部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	縦橢圓形。右回転。内外:口縁部回転なで、施軸。
2188 第3528 PL-113	灰輪陶器 長頸瓶	147号住居跡 No 2	器〔92〕口 - 台 90 胴部～高台部3/4	黒色細粒子 白色臍物 白色細粒子 還元 灰黄褐	縦橢圓形。左回転。外:胴部下～底部回転蔑 削り、底部回転なで、高台盛り付け、胴部の一部 施軸。内:胴部下～底部回転なで、底部自然軸。
2189 第3528	須恵器 甕	147号住居跡 No 4、覆土	器〔220〕口 - 底 - 胴部破片	片岩 石英 白色細粒子 瘧 還元 黄灰	縦橢圓形。外:平行叩き。内:青海波文。
2190 第3528 PL-113	須恵器 壺	147号住居跡 No 3・31・33 ・35、覆土	器〔192〕口 - 底 - 胴部1/3	雲母 砂粒子 白色細粒 子 酸化 によい黄褐	縦橢圓形。右回転。外:胴部回転なで、胴部下 端回転蔑削り。内:胴部回転なで、胴部に粘土 接合痕。
2191 第3538	須恵器 壺	147号住居跡 No 80	器〔25〕口 - 台(140) 台部1/2	白色臍物 砂粒子 瘧 還元 黄灰	縦橢圓形。右回転。外:底部なで後高台盛り付 け。内:底部回転なで。転用碗の可能性有り。
2192 第3538 PL-114	鉄製品	147号住居跡 No 89	長〔52〕幅 9 厚 2		板状品。
2193 第3538 PL-114	鉄製品 鎌	147号住居跡	長〔41〕幅 33 厚 3		板状不明品。
2194 第3538 PL-114	鉄製品 鎌	147号住居跡 No 62	長〔77〕幅 37 厚 6		
2195 第3538 PL-114	鉄製品	147号住居跡 No 77	長〔65〕幅 12 厚 4		棒状品。
2196 第3538 PL-114	鉄製品	147号住居跡 No 78	長〔66〕幅 6 厚 5		棒状品。
2197 第3538 PL-114	鉄製品 刀子	147号住居跡 No 94	長 125 幅 12 厚 2		
2198 第3538 PL-114	鉄洋 碗形洋	147号住居跡 No 76	長 58 幅 65 厚 17 重 99.2g		碗形洋。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2199 第353回 PL-114	石製品 砥石	147号住居跡 No92	長 64 幅 29 厚 22 重 58.7g 完存	凝灰岩	
2200 第353回 PL-114	鉄滓 杓形滓	147号住居跡 覆土	長 37 幅 42 厚 30 重 26.8g		杓形滓。
2201 第353回 PL-114	石製品 砥石	147号住居跡 覆土	長 [54] 幅 41 厚 13 重 49.4g 1/2存	凝灰岩	
2202 第353回	石製品 磨礪石	147号住居跡 No 5	長 [108] 幅 51 厚 46 重 416.8g 2/3存	砂岩	
2203 第353回	石製品 磨礪石	147号住居跡 No19	長 112 幅 58 厚 34 重 375.6g 完存	砂岩	
2204 第353回	石製品 磨礪石	147号住居跡 覆土	長 135 幅 76 厚 36 重 520.5g 完存	閃緑岩	
2205 第353回 PL-114	土師器 杯	148号住居跡 No74	器 35 口 120 底 81 112形	雲母 角閃石 白色細粒 子 礫 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、体部指頭圧痕、底部磨削り。 内：口縁部横なで、体部～底部指頭圧痕。
2206 第353回	土師器 杯	148号住居跡 No43	器 [29] 口 [123] 底 - 口縁部～底部1/5	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 礫	外：口縁部横なで、体部未調整、底部磨削り。 内：口縁部横なで、体部～底部横なで、体部の 一部に指頭圧痕。
2207 第353回 PL-114	土師器 杯	148号住居跡 No64	器 33 口 118 底 90 口縁部～底部2/3	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、体部未調整、底部磨削り。 内：口縁部横なで、体部～底部横なで。
2208 第353回 PL-114	須恵器 杯	148号住居跡 No38・41・ 53、覆土	器 37 口 134 底 75 口縁部～底部4/5	白色細粒子 還元 におい黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転横なで、 底部回転余切・磨書「口」有り。内：口縁部～ 底部回転横なで。
2209 第353回 PL-114	須恵器 杯	148号住居跡 No46、覆土	器 39 口 [138] 底 (78) 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 礫 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転横なで、 底部回転余切。内：口縁部～底部回転横なで、重 ね焼きにより、口縁部先端に焼きむら。
2210 第353回 PL-114	須恵器 杓	148号住居跡 No30、覆土	器 62 口 [141] 台 (58) 口縁部～高台部1/2	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 還元 灰黄褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転横なで、 底部回転余切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転横なで。
2211 第353回 PL-114	須恵器 杯	148号住居跡 No76	器 [30] 口 - 底 64 底部完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：底部回転余切。内：底 部回転横なで・磨書「本」?有り。
2212 第353回	須恵器 杯	148号住居跡 No73	器 [8] 口 - 底 (74) 底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 礫 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。外：底部回転余切。内：底 部回転横なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2213 第353図 PL-114	須恵器 甕	148号住居跡 No21、覆土	器 - □ - 底 - 口縁部破片	石英 白色細粒子 還元 暗青灰	橢圓盤形。内外：口縁部回転まで。
2214 第353図 PL-114	土師器 甕	148号住居跡 No14、竈割り 方No69、他	器 (84) □ (198) 底 - 口縁部～胴部1/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 暗赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向寛削り、口 縁部に粘土接合痕、口唇部に沈線。内：口縁部 横まで、胴部上端横まで。
2215 第353図 PL-114	土師器 甕	148号住居跡 No13	器 (87) □ (180) 底 - 口縁部～胴部1/5	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 にぶい赤褐	外：口縁部横まで、一部指頭圧痕、胴部上半横・ 縦方向寛削り。内：口縁部横まで、胴部上半横 まで。
2216 第354図 PL-114	土師器 甕	148号住居跡 No24	器 (74) □ (187) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向寛削り。 内：口縁部横まで、胴部上端横まで。
2217 第354図	土師器 甕	148号住居跡 No25	器 (74) □ (172) 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上端横・斜方向寛削り、 口縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上端 横まで。
2218 第354図 PL-114	土師器 小形甕	148号住居跡 覆土	器 (65) □ (129) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 黒褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向寛削り、胴 部上半縦方向寛削り、口縁部に工具痕。内：口 縁部横まで、胴部上半横まで。
2219 第354図	土師器 甕	148号住居跡 覆土	器 (89) □ - 底 (40) 胴部～底部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 還元 酸化 橙	外：胴部下端～底部縦方向寛削り。内：胴部下 端～底部横まで。
2220 第354図 PL-114	石製品 砥石	148号住居跡 覆土	長 (57) 幅 34 厚 37 重 85.8g 1/2存	凝灰岩	
2221 第354図 PL-114	土師器 杯	149号住居跡 No42	器 39 □ 121 底 100 口縁部～底部3/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、体部未調整・指頭圧痕、底 部寛削り。内：口縁部横まで、体部～底部まで。
2222 第354図	灰釉陶器 碗	149号住居跡 No24、覆土	器 (42) □ (160) 底 - 口縁部～体部1/4	黒色細粒子 白色灰物 白色細粒子 還元 淡黄	橢圓盤形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
2223 第354図	土師器 杯	149号住居跡 掘り方覆土	器 (20) □ - 底 (57) 体部～底部1/4	角閃石 石英 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	外：体部下端～底部寛削り、体部に墨書有り。内： 体部下端～底部まで。
2224 第354図	須恵器 杯	149号住居跡 覆土	器 (14) □ - 底 (70) 体部～底部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓盤形。右回転。外：体部下端回転まで、底 部回転寛削り。内：体部下端～底部回転まで。
2225 第354図 PL-114	須恵器 杯	149号住居跡 No41	器 31 □ (131) 底 (83) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 石英 還元 灰白	橢圓盤形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2226 第354図 PL-114	須恵器 杯	149号住居跡 No44	器 35 □ 122 底 68 口縁部～底部4/5	黒色細粒子 白色灰物 石英 白色細粒子 還元 灰	橢圓盤形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2227 第354回 PL-114	須恵器 杯	149号住居跡 覆土	器 31 □ 125 底 82 口縁部～底部3/4	赤色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2228 第354回 PL-115	須恵器 杯	149号住居跡 覆土	器 31 □ (125) 底 (77) 口縁部～底部1/3	角閃石 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2229 第354回 PL-115	須恵器 杯	149号住居跡 掘り方覆土	器 36 □ 127 底 65 口縁部～底部3/4	片岩 黒色細粒子 白色 灰物 還元 灰黄	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。底部に墨書「千」。内：口縁 部～底部回転まで。
2230 第354回	須恵器 碗	149号住居跡 覆土	器 (24) □ - 台 (91) 高台部1/2	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：底部回転糸切後高台部 貼り付け。内：底部回転まで。
2231 第354回 PL-115	須恵器 碗	149号住居跡 覆土	器 (31) □ - 台 (70) 体部～高台部1/2	角閃石 石英 白色細粒 子 還元 黄灰	楕圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台部貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2232 第354回 PL-115	須恵器 碗	149号住居跡 No.18	器 (33) □ - 台 - 体部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台部貼り付け。高台部欠損。 内：体部～底部回転まで。
2233 第354回 PL-115	須恵器 碗	149号住居跡 覆土	器 65 □ 167 台 97 口縁部～高台部3/4	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台部貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2234 第354回 PL-115	須恵器 碗	149号住居跡 No.3	器 65 □ 164 台 96 口縁部～高台部3/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台部貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2235 第354回 PL-115	須恵器 蓋	149号住居跡 No.11	器 (30) □ - 積み (40) 積み部～体部3/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：積み部貼り付け、天井 部～体部上半回転範囲、体部下半回転まで。 内：天井部～体部回転まで。
2236 第354回 PL-115	須恵器 蓋	149号住居跡 掘り方覆土	器 (33) □ (157) 天井部～口縁部1/4	黒色細粒子 白色灰物 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：積み部欠損、天井部回転 糸切。体部上半回転範囲、体部下半～口縁部回 転まで。内：天井部～口縁部回転まで。歪み有り。
2237 第354回	土師器 甕	149号住居跡 No.10・43・50。 貯蔵穴覆土他	器(277) □ (210) 底 (38) 最大 (224) 口縁部～底部1/2	角閃石 赤色細粒子 白 色細粒子 酸化 におい 酸	外：口縁部横まで・指頭圧痕、胴部上半斜・横 方向、胴部下半～底部斜方向貫刺り。口縁部に 粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部横まで。
2238 第355回 PL-114	須恵器 甕	149号住居跡 No.6・15・27 ・29、覆土	器 (213) □ (300) 底 - 口縁部～胴部1/4	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部回転まで、胴部上半 平行叩き+まで、口縁部に粘土接合痕。内：口縁 部～胴部上半回転まで、胴部下半無文の出で具。
2239 第355回	須恵器 甕	149号住居跡 No.16	器 - □ - 底 - 胴部破片	白色灰物 石英 白色細 粒子 還元 灰	楕圓整形。外：平行叩き+まで。内：無文出で 具の後まで。
2240 第355回	須恵器 甕	149号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓整形。外：平行叩き。内：無文の出で具。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2241 第355図	須恵器 甕	149号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。外：平行叩き+なで。内：無文の出 て具。
2242 第355図	須恵器 甕	149号住居跡 No.21	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色底物 軽石 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。外：平行叩き+なで。内：無文の出 て具の後なで。
2243 第355図	須恵器 甕	149号住居跡 No.36、覆土	器〔123〕□ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 礫 還元 灰	橢圓形。外：平行叩き。内：なで、粘土接合 痕有り。
2244 第355図	鉄製品 釘	149号住居跡	長〔24〕幅5 厚4		
2245 第355図	鉄製品	149号住居跡 覆土	長23 幅19 厚2		板状品。
2246 第355図	石製品	149号住居跡 覆土	長〔77〕幅〔57〕厚39 重243.9g 1/4存	砂岩	
2247 第355図 PL-115	鉄洋 碗形洋	149号住居跡	長60 幅75 厚45 重199.1g		碗形洋。
2248 第355図	須恵器 杯	150号住居跡 No.4	器〔32〕□140 底 - 口縁部~体部1/4	黒色細粒子 礫 還元 灰	橢圓形。右回転。内外：口縁部~体部回転なで。
2249 第355図 PL-115	須恵器 碗	150号住居跡 No.1	器53 □127 台61 ほぼ定形	石英 礫 還元 灰黄褐	橢圓形。外：口縁部~底部回転なで、底部回転 糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底部回転な で、体部に粘土貼り付け。5mm以上の大きな石。
2250 第355図	須恵器 甕	150号住居跡 No.3	器 - □ - 底 - 胴部破片	白色細粒子 礫 還元 灰	橢圓形。外：平行叩き。内：青海波文。
2251 第355図	須恵器 甕	150号住居跡 No.2	器 - □ - 底 - 胴部破片	雲母 白色細粒子 礫 還元 灰	橢圓形。外：平行叩き。内：青海波文。
2252 第356図	土師器 杯	151号住居跡 覆土	器〔36〕□121 底 - 口縁部~体部1/8	雲母 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部上半部指圧痕、体部下 半部削り。内：口縁部横なで、体部なで。
2253 第356図 PL-115	須恵器 杯	151号住居跡 床下土塊2 No.50	器39 □〔125〕底50 口縁部~底部3/4	雲母 石英 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転なで。
2254 第356図 PL-115	須恵器 杯	151号住居跡 No.120・126、 覆土	器40 □117 底65 口縁部~底部4/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・通 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2255 第356回 PL-115	須恵器 杯	151号住居跡 No.61	器 34 □ (132) 底 (60) 口縁部～底部1/3	雲母 石英 砂粒子 礫 酸化 黄緑	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2256 第356回 PL-115	須恵器 蓋	151号住居跡 覆土	器 (14) □ - 柄み 38 柄み部天井部2/3	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 灰白	横罐整形。右回転。外：柄み部貼り付け、柄み 部回転まで、天井部回転剝削り。内：天井部回 転まで。
2257 第356回 PL-115	須恵器 杯	151号住居跡 覆土	器 (17) □ - 底 (64) 体部～底部1/4	白色細粒子 還元 黄灰	横罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：体部～底部回転まで、底部 に墨書「本」。
2258 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 No.92・93	器 54 □ 149 台 66 ほぼ完形	片岩 角閃石 還元 灰白	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。器形の歪み大きい。
2259 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 pit140	器 53 □ 142 台 61 ほぼ完形	雲母 片岩 白色鉱物 還元 灰白	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで、体部に粘土接合痕。
2260 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 床下土坑1 No.46	器 49 □ (145) 台 (73) 口縁部～高台部1/2	角閃石 白色鉱物 石英 還元 灰白	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2261 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 No.74・132、 覆土	器 58 □ (167) 台 (71) 口縁部～高台部1/3	雲母 白色細粒子 還元 黄灰	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2262 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 No.41、床下土 坑	器 53 □ (154) 台 (78) 口縁部～高台部1/3	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 黒濁	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2263 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 壺No.34	器 51 □ (156) 台 (92) 口縁部～高台部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 酸化 にぶ い橙	横罐整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。
2264 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 覆土	器 (34) □ - 台 61 体部～高台部1/3	石英 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 浅黄	横罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2265 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 No.16	器 (32) □ - 台 62 体部～高台部3/4	角閃石 白色鉱物 白色 細粒子 還元 黄灰	横罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2266 第356回 PL-115	須恵器 碗	151号住居跡 覆土	器 (26) □ - 台 (70) 体部～高台部1/2	角閃石 石英 還元 灰	横罐整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2267 第356回 PL-115	灰輪陶器 碗	151号住居跡 No.60	器 45 □ 130 台 75 口縁部～高台部4/5	黒色細粒子 白色細粒子 礫 還元 灰白	横罐整形。外：口縁部～体部上半回転まで、下半 ～底部回転剝削り後高台貼り付け。内：口縁部 ～底部回転まで、重ね焼き痕、内外面刷毛塗り。
2268 第356回 PL-115	灰輪陶器 碗	151号住居跡 No.81、覆土	器 43 □ (140) 台 (66) 口縁部～高台部1/4	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	横罐整形。外：口縁部～体部上半回転まで、下半 ～底部回転剝削り後高台貼り付け。内：口縁部 ～底部回転まで、重ね焼き痕、内外面刷毛塗り。

遺物番号	土器種・ 器種	遺器名称・遺 器番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2269 第3568H PL-115	灰輪陶器 甌	151号住居跡 No.109・111	器 51 口 (170) 台 (86) 口縁部～高台部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	縦軸整形。外：口縁部～体部上半回転で、下半～底部回転篋削り後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転で、重ね焼き痕、内外面刷毛塗り。
2270 第3568H PL-115	灰輪陶器 皿	151号住居跡 覆土	器 (19) 口 (156) 底 - 口縁部破片	白色細粒子 還元 黄灰	縦軸整形。右回転。内外：口縁部～体部回転で、施釉・刷毛塗り？。
2271 第3568H PL-115	灰輪陶器 甌	151号住居跡 No.110	器 (23) 口 - 台 (70) 体部～高台部3/4	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	縦軸整形。右回転。外：体部回転で、底部回転篋削り後高台貼り付け、高台に重ね焼き痕、体部刷毛塗り。内：体部～底部回転で刷毛塗り。
2272 第3568H PL-115	灰輪陶器 甌	151号住居跡 No.32	器 (17) 口 - 台 (63) 体部～高台部2/3	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰白	縦軸整形。右回転。外：体部～底部回転篋削り後高台貼り付け。内：体部～底部回転で、底部に自然釉付着、重ね焼きの一番上。内外面刷毛塗り。
2273 第3568H PL-115	灰輪陶器 皿	151号住居跡 覆土	器 (19) 口 - 台 (76) 体部～高台部1/5	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰白	縦軸整形。右回転。外：体部～底部回転で、底部回転篋削り後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転で、重ね焼き痕あり。内外面刷毛塗り。
2274 第3568H PL-116	灰輪陶器 甌	151号住居跡 No.125、覆土	器 38 口 (170) 台 - 口縁部～体部1/4	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	縦軸整形。右回転。外：口縁部～体部上半回転で、体部下半回転篋削り、高台部欠損。内：口縁部～体部回転で、重ね焼き痕あり。内外面刷毛塗り。
2275 第3568H PL-115	緑輪陶器 甌	151号住居跡 No.143、削り 方覆土	器 (45) 口 (170) 底 - 口縁部～体部1/3	白色細粒子 還元 オリーブ黄	縦軸整形。右回転。内外：全面磨き・施釉、全体的に準成している。
2276 第3578H PL-116	土師器 小型甌	151号住居跡 No.130、底No. 37・39、他	器 (117) 口 (128) 底 - 口縁部～胴部1/2	寄母 砂粒子 白色細粒 子 酸化 黒褐	外：口縁部横で、胴部上半横方向篋削り、胴部下半横方向篋削り、口唇部に沈線。口縁部に粘土接合痕。内：口縁部横で、胴部横で。
2277 第3578H PL-116	須恵器 甌	151号住居跡 No.113	器 (72) 口 254 底 - 口縁部1/6	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 礫 還元 灰 黄褐	縦軸整形。右回転。外：口縁部回転で。内：表面磨光。
2278 第3578H PL-116	須恵器 甌	151号住居跡 No.20	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	石英 白色細粒子 還元 黄灰	縦軸整形。外：口縁部上半回転で、下半波状文。内：口縁部回転で。
2279 第3578H	須恵器 甌	151号住居跡 No.106	器 (149) 口 - 底 - 胴部破片	石英 砂粒子 白色細粒 子 礫 還元 灰	縦軸整形。外：平行叩き。内：無文で具敷・横で。
2280 第3578H PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.13・17	器 (108) 口 - 底 - 頸 (98) 頸部～肩部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 黄灰	縦軸整形。右回転。内外：頸部～肩部回転で。
2281 第3578H PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.26・72・76	器 (179) 口 - 底 (160) 胴部～底部1/5	石英 砂粒子 白色細粒 子 礫 還元 灰	縦軸整形。左回転。外：胴部下半回転で、胴部下半～底部回転篋削り。内：胴部下半～底部回転で。
2282 第3578H PL-116	須恵器 双耳壺	151号住居跡 pit139、覆土	器 (225) 口 - 底 - 頸 (95) 頸部～胴部1/5	砂粒子 白色細粒子 礫 還元 灰	縦軸整形。右回転。内外：頸部～胴部上半回転で。把手削落。

遺物番号	土器種・遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他	
2283 第357図 PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.40、覆土	器〔40〕□ - 底(140) 胴部～底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 黄灰	輪縁整形。左回転。外：胴部下端～底部手持ち 寛削り。内：胴部下端～底部回転まで。
2284 第357図 PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.96・97・ 100	器〔100〕□ - 台(130) 胴部～台部1/4	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 白色細粒子 還元 褐灰	輪縁整形。右回転。外：胴部下半～底部回転な で、底部まで最高台貼り付け。内：胴部下半～ 底部回転まで。
2285 第357図 PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.106	器〔61〕□ - 底(168) 胴部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：胴部下端～底部回転な で、底部周辺回転削り、底部中央木葉痕有り。 内：胴部下端～底部回転まで。
2286 第357図 PL-116	須恵器 壺	151号住居跡 No.26	器〔57〕□ - 台 130 胴部～高台部2/3	砂粒子 白色細粒子 礫 還元 褐灰	輪縁整形。右回転。外：胴部下端～底部回転な で、底部回転糸切後高台貼り付け。内：胴部下 端～底部回転まで。
2287 第357図	須恵器 壺	151号住居跡 No.118、覆土	器〔34〕□ - 台(138) 胴部～台部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：胴部下端～底部回転な で、底部まで、高台貼り付け。内：胴部下半～ 底部回転まで。
2288 第358図 PL-116	須恵器 小型壺	151号住居跡 覆土	器〔70〕□ - 底 - 頂 28 頸部～胴部1/4	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 礫 還元 青灰	輪縁整形。右回転。外：頸部～胴部上半回転な で、胴部下半回転削り、頸部に粘土接合痕。
2289 第358図 PL-116	灰輪陶器 長頸瓶	151号住居跡 No.2・45、覆 土	器〔112〕□ - 台 80 胴部～高台部1/3	黒色細粒子 白色底物 白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：胴部上半回転まで、胴部下 半～底部回転削り後高台貼り付け。胴部上半刷 毛塗り。内：胴部～底部回転まで、一部鋭なで。
2290 第358図	須恵器 長頸瓶	151号住居跡 床下土坑2 No 51	器〔120〕□ - 底 - 最大(180) 胴部1/5	砂粒子 白色細粒子 礫 還元 灰	輪縁整形。右回転。内外：胴部回転まで。
2291 第358図	緑輪陶器 手付瓶	151号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 浅黄	輪縁整形。外：磨りき。内：回転まで。内外面輪縁。
2292 第358図 PL-116	古銭	151号住居跡 No.54	径 19.5 孔径 6 厚 2 重 3.8 g		皇朝十二銭の「長年大文」。
2293 第358図 PL-116	鉄製品 銅座金具	151号住居跡 No.19	長 85 幅(56) 厚 1		
2294 第358図 PL-116	鉄製品 刀子	151号住居跡 No.9	長〔105〕幅 12 厚 2		
2295 第358図 PL-116	鉄製品 刀子	151号住居跡 No.58	長〔81〕幅 10 厚 3		
2296 第358図 PL-116	鉄製品 刀子	151号住居跡 床下土坑 2	長〔102〕幅 11 厚 4		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2297 第358図 PL-116	鉄製品 刀子	151号住居跡 No.21	長〔56〕幅10 厚2		
2298 第358図 PL-116	鉄製品 刀子	151号住居跡 No.56	長〔68〕幅9 厚2		
2299 第358図 PL-116	鉄製品	151号住居跡 覆土	長〔26〕幅5 厚3		棒状品。茎か。
2300 第358図 PL-116	鉄製品 足金物	151号住居跡 No.59	長70 幅71 厚2		単脚に環装着。
2301 第358図 PL-116	鉄製品 紡錘車	151号住居跡 床下土坑2 No.49	長61 幅60 厚10		
2302 第358図 PL-116	鉄製品 紡錘車	151号住居跡 No.128	長54 幅54 厚2		
2303 第358図 PL-116	鉄製品 鏃	151号住居跡 No.55	長〔83〕幅8 厚4		
2304 第358図 PL-116	鉄製品 釘	151号住居跡 No.28	長38 幅9 厚4		
2305 第358図 PL-116	鉄製品 釘	151号住居跡 覆土	長〔27〕幅18 厚5		
2306 第358図 PL-116	鉄製品 釘の一種	151号住居跡 No.57	長39 幅〔14〕厚2		
2307 第358図	土師器 甌	152号住居跡 No.2	器〔35〕口〔180〕底 - 口縁部～体部1/6	雲母 角閃石 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部跳削り。内：口縁部横 なで、体部なで。
2308 第358図 PL-116	土師器 杯	152号住居跡 覆土	器〔29〕口〔115〕底〔78〕 口縁部～底部1/4	黒色細粒子 雲母 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、底部跳削り。内：口縁部横 なで、体部なで。底部平底気味。
2309 第358図 PL-116	須恵器 甌	152号住居跡 No.1	器〔18〕口 - 底 - 柄み部～天井部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：柄み部貼り付け、天井 部回転跳削り。内：天井部回転なで。
2310 第360図	須恵器 杯	155号住居跡 覆土	器〔51〕口〔136〕底 - 口縁部～体部破片	雲母 角閃石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部回転なで。 内：口縁部～体部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2311 第358図 PL-117	土製品 羽口	152号住居跡 No 3	器 126 口 - 底 97 完形	雲母 角閃石 褐灰	外: 筒腹で整形。先端部被熱。
2318 第359図 PL-117	須恵器 杯	154号住居跡 覆土	器 36 口 (130) 底 (66) 口縁部~底部1/5	雲母 片岩 角閃石 白 色鉱物 還元 浅黄	輪轆整形。右回転。外: 口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切、底部に黒書。内: 口縁部~底部 回転まで。
2319 第359図	須恵器 杯	154号住居跡 覆土	器 32 口 (143) 底 (83) 口縁部~底部破片	雲母 黒色細粒子 酸化 灰黄	輪轆整形。右回転。外: 口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転まで。口 縁部内外面に油漣付着。
2320 第359図	須恵器 碗	154号住居跡 No 2、覆土	器 (48) 口 (176) 底 - 口縁部~底部1/4	砂粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。内: 口縁部~底部回転まで。
2321 第359図 PL-117	須恵器 碗	154号住居跡 No 12・24	器 51 口 (148) 台 66 口縁部~高台部3/4	雲母 角閃石 白色鉱物 赤色細粒子 還元 ぶい 黄橙	輪轆整形。右回転。外: 口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内: 口縁部~底 部回転まで。
2322 第359図 PL-117	須恵器 碗	154号住居跡 No 7	器 (33) 口 - 台 68 体部~高台部4/5	雲母 片岩 角閃石 白 色鉱物 還元 黒褐	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内: 体部~底 部回転まで。
2323 第359図 PL-117	須恵器 碗	154号住居跡 No 1	器 (29) 口 - 台 (67) 体部~高台部1/3	雲母 白色鉱物 石英 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内: 体部~底 部回転まで。
2324 第359図	須恵器 碗	154号住居跡 No 25	器 (25) 口 - 台 71 体部~高台部1/2	雲母 片岩 白色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内: 体部~底 部回転まで。
2325 第359図	須恵器 碗	154号住居跡 No 15	器 (35) 口 - 台 - 体部~底部1/3	角閃石 白色鉱物 白色 細粒子 還元 浅黄	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転まで、 底部回転糸切後指帯で、高台貼り付け、高台部 欠損。内: 体部~底部回転まで。
2326 第359図	灰輪陶器 覆土	154号住居跡 覆土	器 (23) 口 - 台 (70) 体部~高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転範囲り 後高台貼り付け。内: 体部~底部回転まで、体 部に輪轆剛毛漣り。
2327 第359図 PL-117	三彩陶器 小皿	154号住居跡 覆土	器 (25) 口 - 台 - 胴部~底部1/3	白色細粒子 還元 内 (灰白)	輪轆整形。右回転。外: 体部~底部回転まで、 高台部貼り付け。内: 体部~底部回転まで。被 熱。内外面施釉、外面 (白釉・緑釉・黒釉)
2328 第359図 PL-117	土師器 甕	154号住居跡 No 19	器 (71) 口 (200) 底 - 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 ぶい橙	外: 口縁部横まで・指頭圧痕、胴部上端横方向 荒削り、口縁部に粘土接合痕。内: 口縁部横 まで、一部指頭圧痕、胴部上端荒まで。
2329 第359図 PL-117	土師器 甕	154号住居跡 No 8・23	器 (65) 口 (199) 底 - 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 ぶい橙	外: 口縁部横まで・指頭圧痕、胴部上端横方向 荒削り、口縁部に粘土接合痕。内: 口縁部横 まで、胴部上端荒まで。
2330 第359図 PL-117	須恵器 壺	154号住居跡 P-58	器 (47) 口 - 台 (139) 胴部~高台部1/4	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外: 胴部下端~底部回転 範囲り後径くまで、高台部貼り付け。内: 体部~ 底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2331 第359図	緑釉陶器 手付瓶	154号住居跡 No.5	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 浅黄	轆轤整形。外：旋寄せ。内：回転まで。
2332 第359図	石製品	154号住居跡 No.20	長 135 幅 98 厚 47 重 916g 完存	砂岩	全面使用痕。
2333 第359図 PL-117	鉄製品 刀子	154号住居跡 No.29	長 [96] 幅 9 厚 2		
2334 第359図 PL-117	須恵器 蓋	155号住居跡 壘No.28	器 [15] 口 - 底 - 柄み部~天井部1/6	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：柄み部貼り付け、天井 部回転まで。内：天井部回転まで。
2335 第358図	須恵器 杯	152号住居跡 覆土	器 40 口 (108) 底 (70) 口縁部~底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部未調整塊切り。内：口縁部~底部回転まで。
2336 第359図 PL-117	須恵器 杯	155号住居跡 No.40・50・51、 貯蔵穴覆土	器 42 口 136 底 63 口縁部~底部3/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
2337 第359図 PL-117	須恵器 杯	155号住居跡 壘No.27、覆土	器 38 口 (131) 底 (59) 口縁部~底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 赤色細粒子 白色細 粒子 還元 灰黒	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
2338 第359図	須恵器 杯	155号住居跡 掘り方覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	雲母 還元 黄灰	轆轤整形。外：口縁部回転まで、内：口縁部回 転まで。外部外面に墨書。
2339 第359図	須恵器 杯	155号住居跡 覆土	器 36 口 (133) 底 (50) 口縁部~底部1/6	雲母 角閃石 黒色細粒 子 赤色細粒子 還元 暗灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切。内：口縁部~底部回転まで。
2340 第359図 PL-117	須恵器 杯	155号住居跡 No.20	器 [29] 口 - 底 30 体部~底部1/2	雲母 白色細粒子 還元 暗オリーブ灰	轆轤整形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転余切。内：体部~底部回転まで。
2341 第359図	須恵器 杯	155号住居跡 覆土	器 [10] 口 - 底 (66) 底部1/2	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶ い黄橙	轆轤整形。右回転。外：底部回転余切。内：底 部回転まで。
2342 第359図	須恵器 杯	155号住居跡 No.35・44	器 [20] 口 - 底 60 体部~底部1/3	雲母 角閃石 還元 浅黄	轆轤整形。右回転。外：底部回転余切。内：底 部回転まで。
2343 第359図	須恵器 杯	155号住居跡 152号住居跡 覆土	器 [40] 口 (128) 底 - 口縁部~体部1/6	雲母 還元 灰オリーブ	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 内：口縁部~底部回転まで。
2344 第360図 PL-117	須恵器 碗	155号住居跡 No.25	器 54 口 142 底 56 完形	雲母 黒色細粒子 赤色 細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転余切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転まで。器形の歪み大きい。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2345 第360図 PL-117	須恵器 輪	155号住居跡 No.11	器 54 □ (152) 台 (62) 口縁部～高台部1/3	雲母 還元 灰	輪襷整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで。
2346 第360図	須恵器 輪	155号住居跡 覆土	器 [38] □ (136) 底 - 口縁部～体部1/4	雲母 黒色細粒子 還元 黄灰	輪襷整形。右回転。外：口縁部～体部回転などで、 内：口縁部～体部回転などで。
2347 第360図	須恵器 輪	155号住居跡 No.24・27・ 46・47、覆土	器 [52] □ (132) 底 - 口縁部～底部1/3	雲母 角閃石 還元 灰白	輪襷整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで。器内が厚い。
2348 第360図 PL-117	須恵器 輪	155号住居跡 No.32	器 57 □ (142) 台 (60) 口縁部～高台部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 還元 黄灰	輪襷整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで。
2349 第360図 PL-117	須恵器 輪	155号住居跡 覆土	器 [35] □ - 台 (76) 体部～高台部1/4	石英 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転などで。
2350 第360図 PL-117	須恵器 輪	155号住居跡 No.58 覆土	器 [64] □ - 台 (76) 体部～高台部1/5	雲母 黒色細粒子 還元 にぶい黄橙	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転などで。高台部が高い。
2351 第360図	須恵器 蓋	155号住居跡 No.8	器 [33] □ - 底 85 胴部～底部3/5	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 還元 外側灰黄褐 内側黒	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 内：体部～底部回転などで。高台部欠損。
2352 第360図	須恵器 輪	155号住居跡 No.10、覆土	器 [17] □ - 底 70 体部～底部3/4	雲母 還元 灰	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転などで。高台部欠損。
2353 第360図 PL-117	灰輪陶器 皿	155号住居跡 No.45	器 (30) □ (170) 台 (80) 口縁部～高台部1/3	還元 灰白	輪襷整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 内：口縁部～底部回転などで。体部まで施釉。
2354 第360図 PL-117	灰輪陶器 皿	155号住居跡 No.7	器 [23] □ - 台 84 体部～高台部3/4	還元 灰白	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 内：体部～底部回転などで。内外面施釉。
2355 第360図 PL-117	灰輪陶器 輪	155号住居跡 覆土	器 [30] □ - 台 (65) 体部～高台部1/7	黒色細粒子 還元 黄灰	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転などで。内外面施釉。
2356 第360図 PL-117	灰輪陶器 輪	155号住居跡 No.49・52	器 [37] □ (164) 底 - 口縁部～体部1/4	還元 灰白	輪襷整形。右回転。外：口縁部～体部回転などで、 内：口縁部～体部回転などで。内外面施釉。
2357 第360図 PL-117	灰輪陶器 輪	155号住居跡 No.17	器 [18] □ - 台 (76) 体部～高台部1/3	雲母 還元 灰白	輪襷整形。右回転。外：体部～底部回転などで、 内：体部～底部回転などで。内外面施釉。
2358 第360図 PL-117	土器器 小型壺	155号住居跡 覆土、掘り方 覆土	器 [82] □ (88) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 酸化 赤黒	外：口縁部横などで、胴部斜め方向施釉り、口縁 部に粘土接合痕。内：口縁部横などで、胴部上端 施釉などで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2359 第360図 PL-117	土師器 甕	155号住居跡 No.14・15・18、 覆土、壘覆土	器〔124〕口〔224〕底- 口縁部～胴部1/6	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 暗褐色	外：口縁部横なで、胴部斜め方向荒削り、口縁部に粘土接合痕。内：口縁部横なで、胴部縦なで。
2361 第360図	灰釉陶器 壺	155号住居跡 覆土	器〔42〕口-底- 胴部破片	角閃石 黒色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外：胴部回転なで、施釉。内：胴部なで。
2362 第360図	須恵器 甕	155号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	雲母 還元 灰	横楕圓形。右回転。外：口縁部回転なで。内：口縁部なで。
2363 第360図	須恵器 甕	155号住居跡 No.6	器-口-底- 胴部破片	雲母 黒色細粒子 還元 灰	横楕圓形。右回転。外：胴部格子印き。内：胴部無文当て具。
2364 第360図	緑釉陶器 手付飯	155号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	白色細粒子 還元 オリーブ黄	横楕圓形。外：荒磨き。内：回転なで。内外面施釉。
2365 第360図	緑釉陶器 手付飯	155号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	白色細粒子 還元 浅黄	横楕圓形。外：荒磨き。内：回転なで。内外面施釉。
2366 第361図 PL-117	石製品 磨礪石	155号住居跡 No.23	長196 幅62.5 厚45.5 重860g 完存	砂岩	
2367 第361図 PL-117	石製品	155号住居跡 No.57	長107 幅100 厚50 重803g 完存	閃緑岩	
2368 第361図 PL-117	石製品 磨礪石	155号住居跡 No.66	長133 幅73 厚49 重666.6g 完存	安山岩	
2369 第361図 PL-118	鉄製品 刀子	155号住居跡 No.99	長〔152〕幅14 厚3		もしくは刀子に斬する刃物。
2370 第361図 PL-118	鉄製品 刀子	155号住居跡 覆土	長〔43〕幅10 厚2		
2371 第361図 PL-118	鉄製品 刀子	155号住居跡 覆土	長〔43〕幅9 厚2		
2372 第361図 PL-118	鉄製品	155号住居跡 No.62	長〔63〕幅8 厚3		
2373 第361図 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔96〕幅11 厚5		棒状品。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2374 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔41〕幅6厚3		棒状品。
2375 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔41〕幅6厚3		棒状品、②と同一個体か。
2376 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔55〕幅5厚5		棒状品。
2377 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔45〕幅9厚5		門金具か。
2378 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔90〕幅3厚3		針か。
2379 第361回 PL-118	鉄製品	155号住居跡 覆土	長〔49〕幅5厚5		棒状品。
2380 第361回	鉄洋 碗形洋	155号住居跡 覆土	長60幅42厚16 重72.2g		碗形洋。
2381 第361回 PL-118	土師器 杯	156号住居跡 №21	器35口120底84 ほぼ完形	白色細粒子 酸化 明褐	外：口縁部横なで、体部指頭圧痕、底部寛削り。 内：口縁部横なで、体部なで。底部平底気味。
2382 第361回 PL-118	須恵器 杯	156号住居跡 №8	器30口136底62 ほぼ完形	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2383 第361回 PL-118	須恵器 杯	156号住居跡 №5	器43口〔134〕底90 口縁部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰オリーブ	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2384 第361回 PL-118	須恵器 杯	156号住居跡 №26・27、床 下土坑	器41口〔130〕底〔60〕 口縁部～底部1/3	雲母 還元 青灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2385 第361回	須恵器 杯	156号住居跡 №36・40・45 ・49、貯蔵穴 覆土	器〔22.5〕口138底- 口縁部1/3	雲母 黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 内：口縁部～底部回転なで。
2386 第361回	須恵器 杯	156号住居跡 №13・29・32	器〔40〕口〔136〕底- 口縁部～底部1/3	雲母 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 内：口縁部～底部回転なで。
2387 第361回 PL-118	須恵器 碗	156号住居跡 №20	器〔40〕口-底56.5 体部～底部9/10	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 にぶい黄褐	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2388 第361図 PL-118	須恵器 陶	156号住居跡 №3・11・ 44・47	器 55 □ 142 底 64 口縁部～底部3/4	雲母 黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。器 内薄く軽い。
2389 第361図 PL-118	土師器 台付甕	156号住居跡 №19	器 [45] □ - 底 100 胴部～底部5/6	雲母 角閃石 酸化 によい赤褐色	台付要高台部。外：台部横まで、胴部縦削り。 内：台部横まで、胴部縦まで。
2390 第361図	土師器 甕	156号住居跡 №16、貯蔵穴 覆土	器 [44] □ - 底 (38) 胴部～底部1/3	雲母 酸化 黒褐色	外：胴部縦削り。内：胴部縦まで。
2391 第361図 PL-118	灰釉陶器 小型瓶	156号住居跡 №34・41・48	器 [60] □ - 底 - 胴部1/2	白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：頸部～胴部回転まで、 施釉。内：頸部～胴部回転まで、轆轤目が明瞭。
2392 第361図	須恵器 長頸瓶	156号住居跡 覆土	器 [54.5] □ - 底 - 胴体部1/3	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：胴部回転まで。内：頸 部回転まで、轆轤目が明瞭。
2393 第361図	須恵器 甕	156号住居跡 №33	器 [106] □ - 底 - 胴部破片	雲母 還元 暗青灰	轆轤整形。右回転。外：平行叩き。内：無文当て具。
2394 第362図	須恵器 甕	156号住居跡 №43	器 [119] □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：平行叩き。内：無文当て具。
2395 第362図 PL-118	石製品	156号住居跡 №22	長 180 幅 155 厚 67 重 2763g 完存		
2396 第361図	土製品 羽口	156号住居跡 覆土	長 73 幅 43 厚 - 重 56.9g	雲母 黒色細粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 によい黄褐色	先端部に溶解物付着。
2397 第361図 PL-118	鉄洋 碗形洋	156号住居跡 №24	長 40 幅 24 厚 25 重 21.0g		碗形洋。
2398 第362図 PL-118	須恵器 杯	157号住居跡 №61、覆土	器 35 □ (128) 底 (76) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2399 第362図 PL-118	須恵器 杯	157号住居跡 №7・9・14、 覆土	器 28 □ 125 底 75 ほぼ完形	雲母 黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2400 第362図 PL-118	須恵器 甕	157号住居跡 №1	器 33 □ (168) 底 - 全体1/4	雲母 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：揃み部貼り付け、天井 部回転削り、体部～口縁部回転まで。内：天 井部～口縁部回転まで。
2401 第362図 PL-118	須恵器 壺	157号住居跡 №25、貯蔵穴 №29	器 [34] □ 178 底 - 揃み部～口縁部3/4	雲母 酸化 外面灰褐色・ 内面赤褐色	轆轤整形。右回転。外：天井部回転削り、体 部～口縁部回転まで。内：天井部～口縁部回転 まで。先端部は丸く折れる。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2402 第362図 PL-118	須恵器 輪	157号住居跡 覆土	器 60 口 (152) 底 (94) 口縁部～底部1/3	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部静止未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。高台部は垂直に伸び高い。
2403 第362図 PL-118	須恵器 輪	157号住居跡 №30・31、覆 土	器 (56) 口 (142) 底 (94) 口縁部～底部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。高台部欠損。
2404 第362図 PL-118	土師器 甕	157号住居跡 №22	器 (121) 口 (115) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 角閃石 酸化 赤褐	外：口縁部横なで、胴部上端斜め方向削り。 内：口縁部横なで、胴部縦なで。
2405 第362図 PL-118	須恵器 甕	157号住居跡 №8	器 (99) 口 - 底 - 口縁部破片	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 還元 暗オリーブ灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部回転まで、胴部 16本の波状文を4段施文。内：口縁部回転まで。 内外面に自然釉。口唇部は上下に突出。
2406 第362図 PL-118	鉄滓 輪形滓	157号住居跡 №11	長 58 幅 90 厚 30 重 172.1 g		輪形滓。
2407 第362図 PL-118	鉄滓 輪形滓	157号住居跡	長 (49) 幅 70 厚 35 重96.5 g		輪形滓。
2408 第362図 PL-118	鉄滓 輪形滓	157号住居跡	長 30 幅 57 厚 24 重 46.8 g		輪形滓。
2409 第362図 PL-118	鉄滓 輪形滓	157号住居跡 覆土	長 30 幅 45 厚 8 重 18.9 g		輪形滓。
2410 第362図 PL-118	鉄滓 鉄塊	157号住居跡	長 29 幅 23 重 13.0 g		鉄塊。
2411 第362図 PL-118	鉄製品	157号住居跡	長 (30) 幅 7 厚 6		棒状品。
2413 第363図 PL-118	須恵器 杯	158号住居跡 №11	器 39 口 (121) 底 (60) 口縁部～底部1/4	砂粒子 礫 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
2414 第363図	須恵器 杯	158号住居跡 覆土	器 (33) 口 (140) 底 - 口縁部～体部1/6	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 還元 黒褐	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
2415 第363図	須恵器 蓋	158号住居跡 覆土	器 (27) 口 (107) 体部～口縁部1/5	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外：体部～底部回転まで。
2416 第363図	須恵器 輪	158号住居跡 覆土	器 (31) 口 - 台 (74) 体部～高台部1/4	雲母 白色細粒子 還元 陶灰	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内：体部～底部回 転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2417 第363図	灰軸陶器 高台皿	158号住居跡 覆土	器〔15〕口 - 台 (64) 体部～高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転後削り後高台貼り付け。内：体部回転 まで、底部摩滅。
2418 第363図	須恵器 壺	158号住居跡 No.3	器〔61〕口 - 底 (140) 胴部～底部1/7	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 青灰	轆轤整形。右回転。外：胴部下端～底部回転な で、底部手持ち丸削り。内：胴部下端～底部回 転まで。
2419 第363図 PL-119	須恵器 羽釜	158号住居跡 No.2	器〔155〕口 201 底 - 最大 263 口縁部～胴部 ほぼ定形	砂粒子 白色細粒子 還 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部上半回転 まで、胴部下半縦方向削削り、肩部貼り付け。 内：口縁部～胴部回転まで、胴部に粘土接合痕。
2420 第363図 PL-118	鉄製品	158号住居跡 No.1	長〔43〕幅 7 厚 4		釘か。
2421 第363図 PL-118	土製品 羽口	158号住居跡 No.10	直径〔22〕幅 25 重 27.9 g		
2422 第363図 PL-118	土製品 羽口	158号住居跡	直径〔22〕幅 24 重 10.2 g		
2423 第363図 PL-118	鉄洋 輪形洋	158号住居跡 No.12	長 78 幅 71 厚 32 重 128.6 g		輪形洋。
2424 第363図 PL-118	鉄洋 輪形洋	158号住居跡 覆土	長 58 幅 92 厚 30 重 188.7 g		輪形洋。
2425 第363図 PL-119	須恵器 杯	159号住居跡 壺、覆土	器 40 口 (118) 底 64 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転後削削り。内：口縁部～底部回転まで。
2426 第363図 PL-119	須恵器 杯	159号住居跡 覆土、壺覆土	器 35 口 126 底 56 口縁部～底部1/2	砂粒子 白色細粒子 還 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転後削削り。内：口縁部～底部回転まで。
2427 第363図 PL-119	須恵器 輪	159号住居跡 No.27、壺	器 49 口 (143) 台 60 口縁部～高台部1/2	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転後削削り後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2428 第363図	須恵器 杯	159号住居跡 覆土	器〔13〕口 - 底 (68) 底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転後削削り。内：底 部回転まで。
2429 第363図 PL-119	土師器 壺	159号住居跡 覆土、壺削り 方覆土	器〔51〕口 (158) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半縦方向削削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部上 端横まで。
2430 第363図	須恵器 小型壺	159号住居跡 No.27、壺	器〔40〕口 (120) 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 白色細粒子 還 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部～胴部上半回 転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2431 第363回 PL-119	須恵器 甕	159号住居跡 壺№16	器〔122〕口(430)底 - 口縁部1/8	砂粒子 白色細粒子 礫 還元 黄灰	楕圓盤形。右回転。内外：口縁部回転まで。
2432 第363回 PL-119	須恵器 甕	159号住居跡 №3	器〔144〕口 - 底 190 胴部～底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 礫 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：胴部下半平行印き。 内：胴部回転まで、粘土縁の輪積痕有り。
2433 第364回 PL-119	須恵器 羽釜	159号住居跡 壺№12・14・ 26、壺覆土	器〔257〕口(184)底 - 口縁部～胴部1/3	雲母 石英 砂粒子 礫 還元 褐	楕圓盤形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 胴部縦方向寛削り、胴部貼り付け。内：口縁部 ～胴部回転まで。石英多量に含む。月夜野型羽 釜？。
2434 第364回 PL-119	鉄製品 刃物 or 刀子	159号住居跡	長〔56〕幅 8 厚 3		
2435 第364回 PL-119	鉄製品	159号住居跡	長〔28〕幅 6 厚 4		棒状品。
2436 第364回 PL-119	鉄製品	159号住居跡	長〔41〕幅 4 厚 3		棒状品。
2437 第364回 PL-119	鉄製品 紡錘車	159号住居跡 №6	長 61 幅 60 厚 3		
2438 第364回 PL-119	鉄滓 碗形滓	159号住居跡	長 34 幅 58 厚 19 重 42.4g		碗形滓。
2439 第364回 PL-119	土器器 杯	160号住居跡 覆土	器 36 口 108 底 - 口縁部～底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 礫 化 橙	外：口縁部横まで、体部～底部削り。内：口 縁部横まで、体部～底部まで、体部の一部に指 頭圧痕。
2440 第364回 PL-119	土器器 杯	160号住居跡 貯蔵穴№1	器〔42〕口(142)底 - 口縁部～底部1/3	雲母 砂粒子 礫化 明赤褐	外：口縁部横まで、体部～底部削り。内：口 縁部横まで、体部～底部まで。
2441 第364回 PL-119	鉄製品	160号住居跡	長〔58〕幅 11 厚 5		鉄片。
2442 第364回 PL-119	鉄滓 碗形滓	160号住居跡 №3	長 46 幅 78 厚 18 重 44.7g		碗形滓。
2443 第364回 PL-119	土製品 羽口	160号住居跡 №2	長 109 幅 89 孔 31 重 540g ほぼ宛形	白色細粒子 礫化 におい黄褐	先端部に溶解物付着。
2444 第364回	須恵器 甕	161号住居跡 覆土	器〔16〕口(188)底 - 天井部～口縁部破片	雲母 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外：体部～口縁部回転まで。 内：体部～口縁部回転まで、先端部わずかに「フ」 の字状に折り返す。口縁部先端に重ね焼の痕跡。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2445 第364図	灰釉陶器 皿	161号住居跡 覆土	器〔25〕口(150)底－ 口縁部破片	還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：口縁部回転などで。内： 口縁部回転などで。内外面施釉。
2446 第364図 PL-119	須恵器 椀	161号住居跡 No2	器〔21〕口－底60 底部のみ	雲母 角閃石 黒色細粒 子 小石 還元 灰黄	楕圓整形。右回転。外：体部～底部回転などで。 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転などで。底部外面ヘラ記号あり。
2447 第364図	土師器 杯	162号住居跡 覆土	器30口(130)底(83) 口縁部～体部1/10	雲母 酸化 橙	外：口縁部横などで。体部～底部斡削り。 内：口縁部横などで。体部などで。底部平底。
2448 第364図 PL-119	須恵器 蓋	162号住居跡 覆土	器〔18〕口－底－ 換み部～天井部1/5	雲母 還元 灰	楕圓整形。右回転。外：換み部貼り付け、天井 部回転斡削り。内：天井部～体部回転などで。
2449 第358図	須恵器 蓋	152号住居跡 覆土	器〔24〕口(180)底－ 口縁部1/10	黒色細粒子 還元 灰白	楕圓整形。右回転。外：体部～口縁部回転などで。 内：体部～口縁部回転などで。かえり貼り付け。
2450 第364図	灰釉陶器 椀	162号住居跡 覆土	器〔24〕口(133)底－ 口縁部破片	還元 明緑灰	楕圓整形。右回転。外：口縁部～体部回転などで。 内：口縁部～体部回転などで。内外面施釉。
2451 第364図	土師器 甕	162号住居跡 No 1	器〔27〕口－底48 胴部～底部3/4	雲母 酸化 黒褐	外：胴部下端～底部斡削り。内：底部斡などで。
2452 第364図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 7	長125 幅112 厚39 重459.8g		椀形洋。
2453 第364図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 5	長106 幅110 厚52 重654.9g		椀形洋。
2454 第364図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 3	長85 幅108 厚28 重275.9g		椀形洋。
2455 第365図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 8	長84 幅109 厚58 重371.9g		椀形洋。
2456 第365図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 4	長65 幅86 厚24 重127.6g		椀形洋。
2457 第365図 PL-119	鉄洋	162号住居跡 No 6	長70 幅63 厚28 重115.8g		
2458 第365図 PL-119	鉄洋 椀形洋	162号住居跡 No 2	長91 幅100 厚55 重336.3g		椀形洋。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2459 第365図 PL-120	須恵器 杯	163号住居跡 №3	器 37 口 (129) 底 (71) 口縁部～底部1/4	白色細粒子 還元 灰黄	橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
2460 第365図	須恵器 杯	163号住居跡 №9	器 (18) 口 - 底 74 底部9/10	黒色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
2461 第365図 PL-120	須恵器 杯	163号住居跡 覆土	器 (30) 口 - 底 (66.5) 体部～底部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
2462 第365図	須恵器 碗	163号住居跡 覆土	器 (15) 口 - 台 (60) 高台部1/6	白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：底部回転未切後高台貼 り付け。内：底部回転まで。
2463 第365図	須恵器 碗	163号住居跡 覆土	器 (31) 口 - 台 (96) 体部～高台部1/6	白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2464 第365図	須恵器 蓋	163号住居跡 №17・18、 掘り方	器 (23) 口 (206) 体部～口縁部1/4	雲母 黒色細粒子 礫 還元 灰白	橢圓形。右回転。内外：体部～口縁部回転まで。
2465 第365図	灰輪陶器 皿	163号住居跡 覆土	器 (21) 口 (141) 底 - 口縁部1/8	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～体部回転まで、 内：口縁部～体部回転まで。内外面施釉。
2466 第365図	緑輪陶器 碗	163号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 体部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓形。内外面施釉。
2467 第365図	土師器 甕	163号住居跡 覆土	器 (97) 口 (260) 底 - 口縁部～胴部1/6	雲母 角閃石 石英 砂 粒子 白色細粒子 酸化 暗赤褐	外：口縁部横まで、胴部上平斜方向掘削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部上 平壁まで。
2468 第365図 PL-120	土師器 甕	163号住居跡 №2	器 (80) 口 (210) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端斜め方向掘削り、 口縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部壁まで。
2469 第365図	須恵器 甕	163号住居跡 №1	器 (220) 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 黄灰	橢圓形。外：平行叩き。内：青濁流文当て具 後まで。
2470 第366図 PL-120	須恵器 蓋	164号住居跡 覆土	器 (20) 口 - 底 - 柄み部4/5	雲母 黒色細粒子 石英 還元 暗青灰	橢圓形。右回転。外：柄み部貼り付け。内： 天井部回転まで。
2471 第366図	須恵器 杯	164号住居跡 覆土	器 (17) 口 - 底 (78) 体部～底部1/3	黒色細粒子 砂粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	橢圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
2472 第366図	須恵器 碗	164号住居跡 №8	器 (20) 口 - 底 68 底部のみ	雲母 角閃石 赤色細粒 子 酸化 橙	橢圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2473 第366図	須恵器 椀	164号住居跡 No.5	器〔22〕口 - 台 67 体部~高台部4/5	雲母 白色細粒子 還元 灰黄褐色	楕圓形。右回転。外：体部~底部回転で、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転で。
2474 第366図	須恵器 椀	164号住居跡 No.9	器〔24〕口 - 合 (65) 体部~高台部1/3	雲母 白色細粒子 糠 還元 ぶい黄褐色	楕圓形。右回転。外：体部~底部回転で、 底部未調整、高台部貼り付け。内：体部~底部 回転で。
2475 第366図 PL-120	土師器 甕	164号住居跡 覆土	器〔39〕口 (228) 底 - 口縁部1/8	雲母 角四石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 ぶい黄褐色	外：口縁部横で・指頭圧痕。内：口縁部横な で。「コ」の字状口縁突。
2476 第366図	須恵器 甕	164号住居跡 No.6	器 - 口 - 底 - 破片	雲母 白色細粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。外：口縁部3~5本の脚曲に よる底状文が4段。内：回転で。
2477 第366図	須恵器 甕	164号住居跡 No.7	器 - 口 - 底 - 胴部破片	雲母 角四石 白色細粒 子 還元 赤灰	楕圓形。外：平行印。内：青濁波文当て具。
2478 第366図 PL-120	鉄製品 刀子	164号住居跡 No.4	長 70 幅 12 厚 3		
2479 第366図 PL-120	鉄製品 刀子	164号住居跡 No.3	長〔102〕幅 10 厚 2		
2480 第366図 PL-120	鉄製品 毛状形 鉄器	164号住居跡 No.2	長 113 幅 8 厚 2		
2481 第366図 PL-120	鉄製品	164号住居跡	長〔69〕幅 4 厚 3		棒状品。
2482 第366図 PL-120	銅製品 角座金具	164号住居跡 No.1	長 13 幅 11 厚 5		鈎帯金具か。
2483 第366図 PL-120	土師器 杯	165号住居跡 No.21・22・ 23、覆土	器 37 口 140 底 - 口縁部~底部4/5	雲母 角四石 砂粒子 白色細粒子 酸化 黄	外：口縁部横で、体部~底部鋭削り。 内：口縁部横で、体部~底部で。
2484 第366図	須恵器 甕	165号住居跡 No.1	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 暗灰	楕圓形。外：格子印。内：青濁波文。
2485 第366図	土師器 甕	165号住居跡 No.25	器〔62〕口 (239) 底 - 口縁部~肩部1/7	雲母 角四石 砂粒子 酸化 黄	外：口縁部横で、肩部横方向鋭削り。 内：口縁部横で、肩部横で。
2486 第366図 PL-120	土師器 小型甕	165号住居跡 No.24・26、覆 土	器 162 口 142 底 - 口縁部~底部3/4	雲母 角四石 砂粒子 酸化 ぶい黄褐色	外：口縁部横で、胴部上半横方向鋭削り、胴 部下半縦・斜方向鋭削り、底部横方向鋭削り。 内：口縁部横で、胴部~底部横で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴也
2487 第366図	土製品 羽口	165号住居跡 №27、覆土	長〔60〕幅〔68〕孔〔36〕 重 93 g 1/4	白色細粒子 酸化 橙	
2488 第366図	土製品 羽口	165号住居跡 覆土	長〔49〕幅〔55〕孔〔30〕 重 31 g 1/4	砂粒子 酸化 におい黄褐	先端部に溶解物付着。
2489 第366図 PL-120	鉄滓 輪形滓	165号住居跡	長 47 幅〔68〕厚 27 重 117.3 g		輪形滓。
2490 第366図 PL-120	鉄滓 輪形滓	165号住居跡	長 47 幅〔70〕厚 32 重 102.3 g		輪形滓。
2491 第366図 PL-120	鉄滓 輪形滓	165号住居跡	長 50 幅〔43〕厚 18 重 54.1 g		輪形滓。
2492 第367図 PL-120	土師器 甕	166号住居跡 覆土、掘り方	器〔23〕口〔160〕底〔148〕 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 石英 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部未調整、底部鋭削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
2493 第368図 PL-120	土師器 杯	168号住居跡 覆土	器 28 口〔120〕底 - 口縁部～底部1/2	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐	外：口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 ～底部鋭削り。内：口縁部横なで、体部～底部 なで。
2494 第368図	土師器 杯	168号住居跡 覆土	器〔35〕口〔127〕底 - 口縁部～底部1/5	雲母 角閃石 酸化 橙	外：口縁部横なで、体部～底部鋭削り。内：口 縁部横なで、体部～底部なで。
2495 第367図	土師器 杯	166号住居跡 覆土	器〔36〕口〔130〕底 - 口縁部～体部1/8	雲母 角閃石 酸化 褐	外：口縁部横なで、体部鋭削り。内：口縁部横 なで、体部に放射状暗文。
2495 第367図	須恵器 杯	166号住居跡 覆土	器〔35〕口〔108〕底〔66〕 口縁部～底部1/3	黒色細粒子 還元 青灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2497 第367図 PL-120	須恵器 杯	166号住居跡 覆土	器〔35〕口〔130〕底〔76〕 口縁部～底部1/4	黒色細粒子 石英 砂粒 子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2498 第367図 PL-120	須恵器 碗	166号住居跡 覆土	器〔25〕口 - 台 104 高台部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：底部回転糸切後凹削 削り最高台取り付け。内：底部回転なで。
2499 第367図 PL-120	土師器 甕	166号住居跡 覆土	器〔78〕口〔190〕底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 石英 酸化 褐	外：口縁部横なで、指頭圧痕、胴部上端斜方向 彫削り。内：口縁部横なで、胴部上端直なで。
2500 第367図 PL-120	須恵器 甕	166号住居跡 覆土	器〔63〕口〔180〕底 - 口縁部1/6	白色細粒子 還元 青灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部回転なで。口 唇部上方に立ち上がる。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2501 第367図 PL-120	須恵器 罌	166号住居跡 覆土	器〔67〕口 - 底〔151〕 胴部～底部1/8	赤色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：胴部下半平行印き、底部などで。内：胴部下半～底部背溝波文。
2502 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡	長〔56〕幅7 厚4		棒状品。
2503 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡	長〔40〕幅4 厚4		棒状品。
2504 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡	長〔40〕幅27 厚3		不明品。
2505 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡	長〔19〕幅〔18〕厚4		鉄片。
2506 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡 No 8	長134 幅〔13〕厚10		鋸か。
2507 第367図 PL-120	鉄製品	166号住居跡 覆土	長〔43〕幅6 厚5		釘か。
2508 第367図 PL-120	鉄洋 椀形洋	166号住居跡	長64 幅72 厚31 重109.5g		椀形洋。
2509 第367図 PL-120	土師器 杯	167号住居跡 No11	器39 口〔119〕底〔62〕 口縁部～底部1/3	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 酸化 におい散	外：口縁部横なで、体部指頸圧痕、底部篋削り、体部に粘土接合痕。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
2510 第367図	土師器 杯	167号住居跡 覆土	器35 口〔117〕底〔67〕 口縁部～底部1/4	角閃石 石英 砂粒子 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 煙	外：口縁部横なで、体部指頸圧痕、底部篋削り。内：口縁部横なで、体部～底部なで。
2512 第367図	須恵器 椀	167号住居跡 No 8	器〔42〕口〔140〕底 - 口縁部～体部1/5	角閃石 白色細粒子 還元 浅黄	橢圓整形。右回転。外：口縁部～体部回転なで、高台部欠損。内：口縁部～体部篋削り。
2513 第367図	須恵器 椀	167号住居跡 覆土	器〔39〕口〔151〕底 - 口縁部～体部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	橢圓整形。右回転。内外：口縁部～体部回転なで。
2514 第367図	灰胎陶器 椀	167号住居跡 覆土	器〔36〕口〔140〕底 - 口縁部～体部破片	白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：口縁部～体部回転なで、体部下端回転篋削り。内：口縁部～体部回転なで。内外面全面施釉珐瑯塗り。
2515 第367図	灰胎陶器 椀	167号住居跡 覆土	器〔24〕口 - 台〔49〕 体部～高台部1/5	黒色細粒子 石英 白色 鉱物 還元 灰白	橢圓整形。右回転。外：体部回転なで、底部回転篋削り後高台貼り付け、体部～底部刷毛塗り。内：体部～底部回転なで、自然釉付着し重ね焼き痕。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2516 第367回 PL-120	土師器 甕	167号住居跡 甕覆土	器(70)口(178)底- 口縁部~胴部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 にくい登	外:口縁部横なで、胴部上端横方向走り、口 唇部に沈線、口縁部に粘土接合痕・工具痕。 内:口縁部横なで、胴部上端横なで。
2517 第367回	須恵器 甕	167号住居跡 No15	器(36)口-底(147) 胴部下端~底部1/5	角閃石 黒色細粒 白 色鉱物 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:胴部下端~底部回転 削り、底平なで。内:全で、摩滅してつるつる している。底部側面に粘土接合痕。転用痕か?
2518 第367回 PL-120	鉄製品	167号住居跡 No 5・6	長(151)幅5 厚4		
2519 第367回 PL-120	鉄滓 杓形滓	167号住居跡 No 10	長81 幅96 厚42 重493.9g		杓形滓。
2520 第367回 PL-120	土製品 羽口	167号住居跡	直径(22)幅25 重18.2g		
2521 第368回 PL-120	土師器 杯	168号住居跡 No5-6、甕覆土、 掘り方覆土	器31口(105)底- 口縁部~底部1/2	雲母 黒色細粒 子 酸化 橙	外:口縁部横なで、体部上半未調整、体部下 半~底部削り。内:口縁部横なで、体部~底部 なで。
2522 第367回	須恵器 壺	166号住居跡 覆土	器(15)口(154)底- 天井部~口縁部1/8	黒色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:天井部回転削り、体 部~口縁部回転なで、体部に重ね焼き痕。 内:天井部~口縁部回転なで。
2523 第367回	須恵器 鉢	166号住居跡 掘り方	器(58)口(164)底- 口縁部~体部1/8	白色鉱物 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転な で。轆轤目は弱く、器面平滑。吉井?。
2524 第368回	須恵器 甕	168号住居跡 覆土	器(50)口-底(136) 胴部~底部1/3	雲母 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:胴部下端回転なで、底 部手持り削り。内:胴部下端回転なで、底部 削なで。
2525 第368回 PL-120	石製品	168号住居跡 No 3	長183 幅67 厚40 重808.1g 完存	砂岩	
2526 第368回 PL-120	鉄製品 釘	168号住居跡 No 1	長68 幅9 厚3		
2527 第368回 PL-120	鉄製品	168号住居跡 No 2	長(63)幅5 厚3		不明品。
2528 第368回 PL-120	鉄製品	168号住居跡 No 2	長(31)幅4 厚2		不明品。
2529 第368回 PL-120	鉄製品	168号住居跡	長(41)幅12 厚11		不明品。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2530 第368図 PL-120	鉄滓 碗形滓	169号住居跡 No 4	長 46 幅 64 厚 31 重 680g		碗形滓。
2531 第368図	須恵器 碗	169号住居跡 掘り方、覆土	器〔48〕口(119)底 - 口縁部～体部1/3	雲母 赤色細粒子 酸化 暗褐	轆轤整形。右回転。内外:口縁部～体部回転まで。
2532 第368図 PL-121	須恵器 碗	169号住居跡 No 3	器〔40〕口 - 台 65 体部～高台部4/5	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 還元 灰濁	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転まで、 底部回転余切後高台貼り付け。内:体部～底部 回転まで。
2533 第368図	須恵器 碗	169号住居跡 覆土	器〔42〕口 - 台 (82) 体部～高台部1/3	黒色細粒子 石英 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転まで、 高台部貼り付け、轆轤目顯著。内:体部～底部 回転まで。
2534 第368図 PL-121	灰胎陶器 碗	169号住居跡 No 4・19	器 80 口(165)台 72 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け・「文」の墨書。内:口縁部～ 底部回転まで。内外面施釉。刷毛塗り。
2535 第368図 PL-121	灰胎陶器 皿	169号住居跡 覆土	器〔18〕口 - 台 68 高台部1/3	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:底部まで、高台部貼り 付け。内:底部回転まで、重ね焼き痕あり。内 外面体部施釉。
2536 第368図 PL-121	灰胎陶器 碗	169号住居跡 No 13	器〔44〕口(170)底 - 口縁部～体部1/4	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部～体部上半回転な で、体部下半回転削り、口縁部～体部上半施釉。 内:口縁部～体部回転まで、口縁部～体部施釉。
2537 第368図	緑釉陶器 碗	169号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色細粒子 還元 浅黄	轆轤整形。外:磨き。内:回転まで。内外面施釉。
2538 第368図 PL-121	土師器 羹	169号住居跡 No 9・16、覆土、 磁覆土	器〔107〕口 191 底 - 口縁部～胴部1/2	雲母 黒色細粒子 赤色 細粒子 酸化 におい濁	外:口縁部横まで、胴部上半横・斜方向削り、 口縁部に粘土接合痕・工具痕。内:口縁部横な で、胴部上半横まで。
2539 第368図	須恵器 羹	169号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 石英 還元 灰	轆轤整形。外:細かい平行叩き。内:青海波文。
2540 第368図	須恵器 羹	169号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 還元 青灰	轆轤整形。外:平行叩き。内:青海波文。
2541 第368図 PL-121	石製品	169号住居跡 No 24	長 149 幅 71 厚 33 重 5929g 完存	砂岩	
2542 第368図 PL-121	鉄製品 釘	169号住居跡 No 1	長 91 幅 13 厚 5		
2543 第368図 PL-121	鉄滓	169号住居跡 No 8	長 46 幅 49 厚 47 重 108.4g		

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・通 横番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2544 第368図 PL-121	鉄洋 椀形洋	169号住居跡 覆土	長79 幅106 厚26 重213.0g		椀形洋。
2545 第369図 PL-121	須恵器 蓋	170号住居跡 覆土、№6	器〔20〕口(158) 体部～口縁部1/2	黒色細粒子 石英 還元 灰白	轆轤整形。右回転。内外:体部～口縁部回転まで。
2546 第369図 PL-121	須恵器 蓋	170号住居跡 覆土、№8	器〔21〕口(180) 体部～口縁部1/3	黒色細粒子 赤色細粒子 白色細粒子 礫 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:体部上半回転削り、 体部下半～口縁部回転まで。内:体部～口縁部 回転まで。
2547 第369図 PL-121	須恵器 杯	170号住居跡 覆土	器 38 口(140)底(66) 口縁部～底部1/6	黒色細粒子 礫 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内:口縁部～底部回転まで。
2548 第369図 PL-121	須恵器 椀	170号住居跡 №5	器〔31〕口 - 台(68) 体部～高台部1/3	雲母 赤色細粒子 白色 細粒子 礫 酸化 暗灰	轆轤整形。右回転。外:体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内:体部～底部 回転まで。
2549 第369図 PL-121	灰輪陶器 椀	170号住居跡 №17 覆	器〔32〕口 - 台76 体部～高台部1/2	砂粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:体部回転まで、体部下 端削り、底部削り後高台貼り付け。内:体 部回転まで・全面施釉。底部摩擦、底部に沈 着が認められる。
2550 第369図 PL-121	土師器 壺	170号住居跡 №12・13、 №11・24 覆	器(165)口(202)底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 砂粒子 酸化 赤褐	外:口縁部横まで、一部指頭圧痕、胴部上半斜・ 下半縦方向削り、口唇部に沈着。口縁部に粘 土接合痕。内:口縁部横まで、胴部上半まで・ 下半まで。
2551 第369図 PL-121	土師器 壺	170号住居跡 №11・14・16・ 22・24・26 覆	器(163)口180 底 - 口縁部～胴部2/3	角閃石 石英 赤色細粒 子 白色細粒子 礫 酸化 にぶい赤褐	外:口縁部横まで、胴部横・斜方向削り、口 縁部に粘土接合痕。内:口縁部横まで、胴部 まで、口縁部・胴部に粘土接合痕。
2552 第369図 PL-121	土師器 合付壺	170号住居跡 №10・11・ 13・23、他	器〔132〕口127 底 - 口縁部～胴部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 暗赤褐	外:口縁部横まで、胴部上半横方向削り、下 半縦方向削り。内:口縁部横まで、胴部上半 横まで、胴部下半まで、口縁部に粘土接合痕。
2553 第369図 PL-121	須恵器 壺	170号住居跡 №25 覆	器(96)口 - 底 - 頸(278) 頸部～肩部1/4	石英 白色細粒子 礫 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外:頸部～肩部回転まで、 肩部内面に粘土接合痕。
2554 第369図 PL-121	須恵器 壺	170号住居跡 №15 覆	器(182)口(286)底 - 口縁部～胴部1/4	白色細粒子 礫 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 内:口縁部回転まで、胴部に粘土接合痕、接合 痕のみで、その上下は未調整。
2555 第369図 PL-121	鉄製品	170号住居跡 覆土	長〔23〕幅6 厚5		棒状不用品。
2556 第369図 PL-121	石製品	170号住居跡 覆土	長113 幅43 厚34 重248.3g 完存	閃緑岩	
2557 第369図	土師器 杯	170・171号住 居跡 覆土	器41 口(130)底(84) 口縁部～底部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 白色細粒子 礫 酸化 にぶい赤褐	外:口縁部横まで、体部指頭圧痕、底部削り。 内:口縁部横まで、体部～底部まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2558 第369図 PL-122	須恵器 碗	170・171号住 居跡 覆土	器 52 口 (138) 台 59 口縁部～高台部1/3	角四石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 灰黄	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2559 第369図 PL-122	須恵器 杓	170・171号住 居跡 No.1、覆 他	器 (16) 口 - 台 111 台部完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓整形。右回転。外：底部まで、高台部貼り 付け。内：底部回転まで、工具によるなどで変有 り、整形難、自然輪付着。
2560 第369図 PL-122	灰輪陶器 壺	170・171号住 居跡 覆土	器 (26) 径 11 把手破片	砂粒子 還元 灰オリ ブ	外：瓮まで。全面施輪。
2561 第369図	緑輪陶器 碗	170・171号住 居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 体部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	橢圓整形。内外：回転まで、施輪、磨き。
2562 第369図 PL-122	鉄製品 刀子	170・171号住 居跡 覆土	長 (23) 幅 8 厚 2		葉小。
2563 第369図 PL-122	鉄製品 刀子	170・171号住 居跡 覆土	長 (48) 幅 7 厚 2		葉小。
2564 第370図 PL-122	土師器 杯	171号住居跡 No.3・13 覆土 他	器 33 口 (130) 底 60 口縁部～底部2/3	雲母 角四石 白色細粒 子 酸化 橙	外：口縁部横まで、体部指頸圧痕、底部未調整。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
2565 第370図 PL-122	土師器 杯	171号住居跡 No.15、覆土	器 40 口 (130) 底 (70) 口縁部～底部1/3	雲母 白色細粒子 還元 橙	外：口縁部横まで、体部指頸圧痕、底部未調整。 内：口縁部横まで、体部～底部まで。
2566 第370図	土師器 杯	171号住居跡 No.18	器 (41) 口 (146) 底 - 口縁部～体部1/5	雲母 角四石 砂粒子 白色細粒子 酸化 にぶ い黄褐	外：口縁部横まで、体部差削り。内：口縁部横 まで、体部まで。
2567 第370図 PL-122	須恵器 杯	171号住居跡 No.5、覆土	器 37 口 124 底 48 口縁部～底部2/3	雲母 角四石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 還元 黄灰	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。
2568 第370図 PL-122	須恵器 碗	171号住居跡 No.24、壺	器 54 口 (138) 台 (70) 口縁部～高台部1/6	雲母 石英 白色細粒子 還元 黒褐	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2569 第370図 PL-122	須恵器 碗	171号住居跡 No.33、壺、覆 土	器 55 口 (161) 台 (70) 口縁部～高台部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 酸化 にぶい褐	橢圓整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底部 回転まで。器形の歪み大きい。
2570 第370図 PL-122	須恵器 碗	171号住居跡 No.11	器 (46) 口 - 台 82 体部～高台部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰 黄褐	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2571 第370図 PL-122	須恵器 碗	171号住居跡 No.5・12	器 (28) 口 - 台 62 体部～高台部4/5	雲母 白色細粒子 還元 酸化 黒	橢圓整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2572 第370回 PL-122	須恵器 碗	171号住居跡 №21	器 55 □ 150 台 77 口縁部～高台部4/5	角閃石 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 灰黄褐色	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転などで、腰部に重ね焼き痕。
2573 第370回 PL-122	土師器 甕	171号住居跡 №2・4・5、 覆土	器 [168] □ (196) 底 - 最大 221 口縁部～胴部1/3	雲母 砂粒子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、粘土接合痕部に指頭圧痕、胴部上半横方向・下半縦方向発削り。内：口縁部横などで、胴部上半平寛で、下半指頭圧痕。胴部粘土接合痕。
2574 第370回 PL-122	灰輪陶器 小壺型	171号住居跡 №25、覆土	器 [76] □ - 底 (50) 胴部～底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：胴部～底部回転などで、底部回転未切後高台貼り付け。内：胴部～底部回転などで、
2575 第370回	須恵器 高台付皿	171号住居跡 №16	器 31 □ (186) 台 (104) 口縁部～高台部1/6	雲母 白色細粒子 酸化 明赤褐色	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転などで、
2576 第370回	須恵器 壺	171号住居跡 №32	器 [191] □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪軸整形。外：上・回転などで、中・下・平行印あり。内：当て具。
2577 第370回 PL-122	鉄製品 刀子	171号住居跡 №6	長 [127] 幅 10 厚 3		
2578 第370回 PL-122	鉄製品	171号住居跡 №42	長 [23] 幅 3 厚 3		釘心。
2579 第371回	土師器 杯	172号住居跡 覆土	器 27 □ (120) 底 (85) 口縁部～底部破片	雲母 角閃石 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、腰部指頭圧痕、底部発削り、腰部に沈線。内：口縁部横などで、腰部～底部まで。
2580 第371回 PL-122	須恵器 杯	172号住居跡 №6・15・覆土 №6・1・4・5他	器 40 □ 136 底 67 口縁部～底部3/4	角閃石 黒色細粒子 白色 鉱物 石英 白色細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回転などで、
2581 第371回 PL-122	須恵器 碗	172号住居跡 №16・30	器 53 □ (154) 台 (76) 口縁部～高台部1/4	黒色細粒子 石英 砂粒子 小礫 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転などで、摩滅している。
2582 第371回 PL-122	須恵器 碗	172号住居跡 №21、覆土	器 70 □ (178) 台 76 口縁部～高台部1/2	雲母 片岩 角閃石 白色 鉱物 還元 黄灰	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、底部回転未切後高台貼り付け、底部にヘラ記号。内：口縁部～底部回転などで、
2583 第371回	須恵器 短頸壺	172号住居跡 №22、覆土	器 [65] □ - 底 - 胴部1/4	角閃石 黒色細粒子 石英 白色細粒子 小礫 還元 灰	輪軸整形。右回転。内外：胴部上半回転などで、
2584 第371回	土師器 鉢	172号住居跡 №27、覆土	器 [57] □ (198) 底 - 口縁部～胴部破片	雲母 角閃石 砂粒子 酸化 ぶい・濁	外：口縁部横などで、胴部上端横方向発削り、口縁部の一部に指頭圧痕・工具痕。内：口縁部横などで、胴部上端まで。
2585 第371回	土師器 壺	172号住居跡 №14・17、 №2	器 [104] □ - 底 - 胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にくい・橙	外：胴部上端横方向、胴部斜方向発削り、口縁部下端に粘土接合痕。内：胴部上半平寛などで、

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2586 第371図	須恵器 杯	172号住居跡 覆土	器(12)口 - 底(69) 底部1/4	雲母 白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:底部回転糸切後まで。 内:底部回転まで・ヘラ記号有り。
2587 第371図 PL-122	鉄製品 紡錘車	172号住居跡 No18	長 49 幅 48 厚 4		
2588 第371図 PL-122	須恵器 杯	173号住居跡 No3・5、覆土	器 33 口 136 底 73 口縁部~底部3/4	黒色細粒子 石英 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
2589 第371図 PL-122	土師器 甕	173号住居跡 No12	器(92)口(200)底 - 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 濃い橙	外:口縁部横まで、胴部上半横・斜方向筋削り、 口縁部に粘土接合痕。内:口縁部横まで、胴部 上半横まで。
2590 第371図 PL-122	鉄洋 碗形洋	173号住居跡 No4	長 47 幅 59 厚 27 重 123.9g		碗形洋。
2591 第371図 PL-122	須恵器 甕	173号住居跡 No7	器(45)口 - 底 - 口縁部破片	片岩 黒色細粒子 白色 鉱物 石英 白色細粒子 還元 灰黄	楕圓形。内外:回転まで。
2592 第371図	須恵器 甕	173号住居跡 No1・2・5、 覆土	器(114)口 - 底 - 胴部上半1/4	片岩 黒色細粒子 白色 鉱物 白色細粒子 小瀬 還元 灰	楕圓形。外:胴部上端まで、胴部平行叩き。 内:胴部上端まで、胴部無文の当て具。
2593 第372図 PL-122	須恵器 杯	174号住居跡 No1	器 35 口(129)底(80) 口縁部~底部1/3	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部筋切り後まで。内:口縁部~底部回転まで。
2594 第372図 PL-122	須恵器 杯	174号住居跡 No2	器 40 口 120 底 68 口縁部~底部3/4	砂粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転まで。
2595 第372図	土師器 杯	175号住居跡 覆土	器(27)口(131)底 - 口縁部~体部破片	雲母 角閃石 酸化 濃い橙	外:口縁部横まで、体部上端未調整、体部筋削り。 内:口縁部横まで、体部まで。
2596 第372図	須恵器 杯	175号住居跡 覆土	器(22)口 - 底(71) 体部~底部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。外:体部回転まで、底部回 転筋削り、体部に沈線。内:体部~底部回転まで。
2597 第372図	須恵器 甕	175号住居跡 No1	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰	外:胴部平行叩き。内:胴部平行当て具。
2598 第372図 PL-122	石製品	175号住居跡 覆土	長 132 幅 66 厚 47 重 677.8g 完存	砂岩	
2599 第372図	鉄製品	176号住居跡 覆土	長(25)幅(14)厚1	鉄片	

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2600 第372図 PL-122	石製品 砥石	176号住居跡 覆土	長 67 幅 24 厚 15 重 32.3g 完存	砂岩	
2601 第372図 PL-122	鉄製品 釘	176号住居跡 覆土	長 72 幅 13 厚 6		
2602 第372図 PL-122	鉄製品 釘	176号住居跡 覆土	長 (12) 幅 6 厚 3		
2603 第372図 PL-122	鉄製品	176号住居跡 覆土	長 (50) 幅 2 厚 2		棒状品。
2604 第372図	須恵器 碗	177号住居跡 覆土	器 [32] □ (151) 底 - 口縁部～体部1/5	角閃石 白色炭物 白色 細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。内外：口縁部～体部回転な で。表面が一部剥離している。
2605 第372図 PL-122	灰輪陶器 長頸瓶	177号住居跡 覆土	器 [49] □ (81) 底 - 口縁部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：口縁部回転などで、施軸 刷毛塗り。内：口縁部回転などで、自然軸付着。 東濃。
2606 第372図 PL-122	須恵器 壺	177号住居跡 覆土	長 68 径 13 把手のみほぼ完形	黒色細粒子 白色炭物 還元 灰白	外：全面で。
2607 第372図 PL-122	鉄製品 釘	177号住居跡 № 1	長 (74) 幅 20 厚 8		
2608 第372図 PL-123	須恵器 高台付皿	178号住居跡 № 6	器 28 □ (114) 台 (65) 口縁部～高台部1/3	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 酸化 にぶい黄橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転などで、 内外共風化している。
2609 第372図 PL-123	須恵器 碗	178号住居跡 № 3	器 56 □ 154 台 82 ほぼ完形	角閃石 石英 砂粒子 酸化 灰黄褐	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転などで。
2610 第372図 PL-123	灰輪陶器 碗	178号住居跡 № 7・8・10、 貯蔵穴覆土	器 64 □ (163) 台 83 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 回転糸切後高台貼り付け。高台部摩滅。内：口 縁部～底部回転などで、底部摩滅、重ね焼き痕。 つけが9つ。
2611 第372図 PL-123	灰輪陶器 段皿	178号住居跡 № 17	器 21 □ (110) 台 56 口縁部～高台部2/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転などで、 底部回転後高台貼り付け。高台部摩滅。内：口 縁部～底部回転などで、つけが1。東濃。丸石2号窯式。
2612 第372図 PL-123	須恵器 足高台 碗	178号住居跡 № 2	器 [35] □ - 台 (116) 高台部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	輪軸整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転などで。
2613 第372図 PL-123	須恵器 羽釜	178号住居跡 № 5	器 [154] □ (203) 底 - 口縁部～胴部1/5	角閃石 白色炭物 石英 軽石 赤色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、胴部縦方向削り、器部貼 り付け。内：口縁部横などで、胴部調整不明、胴 部に縦割有り。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2614 第372図	鉄製品 鎌	178号住居跡 No.15	長 [92] 幅 30 厚 2		
2615 第372図	石製品	178号住居跡 No.13	長 [76] 幅 50 厚 39 重 296.7g 1/2存	石英片岩	
2616 第373図	土器 杯	179号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 底部破片	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	外: 篋形。内: なで、暗文有り。
2617 第373図 PL-123	須恵器 内黒釉	179号住居跡 No.15・16、覆 土	器 54 □ (152) 台 67 口縁部~高台部2/3	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 酸化 外 (にぶい黄橙) 内(黒褐)	内黒。轆轤整形。右回転。外: 体部~底部回転 なで、底部回転糸切後高台貼り付け。内: 全面 荒磨き。
2618 第373図 PL-123	須恵器 内黒釉	179号住居跡 No.26-27、覆土 掘り方、覆土	器 55 □ 148 台 60 口縁部~高台部4/5	雲母 角閃石 砂粒子赤 色細粒子 酸化 外 (に ぶい黄橙) 内 (黒褐)	内黒。轆轤整形。右回転。外: 体部~底部回転 なで、底部回転糸切後高台貼り付け。内: 全面 荒磨き。
2619 第373図 PL-123	須恵器 内黒釉	179号住居跡 No.57掘り方、 他	器 58 □ (190) 台 70 口縁部~高台部1/2	角閃石 砂粒子 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 外(にぶい橙) 内(黒褐)	内黒。轆轤整形。右回転。外: 体部~底部回転 なで、底部回転糸切後高台貼り付け。内: 全面 荒磨き。
2620 第373図 PL-123	須恵器 内黒釉	179号住居跡 覆土、掘り方 覆土	器 52 □ (145) 台 (69) 口縁部~高台部1/3	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 酸化 外 (にぶい 黄橙) 内 (黒褐)	内黒。轆轤整形。右回転。外: 体部~底部回転 なで、底部回転糸切後高台貼り付け。内: 全面 荒磨き。
2621 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.55	器 42 □ 129 底 61 完形	角閃石 石英 白色細粒 子 礫 還元 にぶい橙	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。歪 み有り。
2622 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.58掘り方	器 42 □ 136 底 62 ほぼ完形	角閃石 白色鉱物 石英 赤色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。
2623 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.4、覆土、 掘り方	器 40 □ (126) 底 58 口縁部~底部2/3	雲母 片岩 赤色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。
2624 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.6・58掘り 方、覆土	器 37 □ 125 底 51 口縁部~底部4/5	黒色細粒子 石英 軽石 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。
2625 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.10・18、覆 土	器 38 □ 133 底 64 口縁部~底部3/4	片岩 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。底部に粘土接合痕。内: 口縁部 ~底部回転なで。
2626 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.30・40、覆 土	器 43 □ 128 底 50 口縁部~底部4/5	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。
2627 第373図 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 No.1	器 35 □ 130 底 55 完形	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 礫 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外: 口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切。内: 口縁部~底部回転なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2628 第373回 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 掘り方№59、 覆土	器 41 口 (129) 底 (54) 口縁部～底部1/2	角閃石 黒色細粒子 白 色鉱物 石英 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切、底部に粘土接合痕。内：口縁部 ～底部回転まで。
2629 第373回 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 覆土	器 56 口 (144) 底 (61) 口縁部～底部1/3	雲母 軽石 白色細粒子 還元 ない場	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切、底部に粘土接合痕。内：口縁部 ～底部回転まで。
2630 第373回	須恵器 杯	179号住居跡 覆土	器 [26] 口 - 底 (64) 体部～底部1/3	片岩 黒色細粒子 白色 鉱物 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：体部～底部回転まで、底 部回転糸切、底部に粘土接合痕。内：体部～底部 回転まで、全面に赤色の付着物、ベンガラ？。
2631 第373回 PL-123	須恵器 杯	179号住居跡 覆土、覆土	器 [33] 口 118 底 - 口縁部～体部4/5	角閃石 軽石 赤色細粒 子 炭化 橙	輪縁整形。右回転。内：口縁部～体部回転まで。
2632 第373回 PL-123	須恵器 碗	179号住居跡 №9・11、覆土	器 52 口 (140) 台 65 口縁部～高台部2/3	雲母 片岩 黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰黄	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2633 第373回 PL-123	須恵器 碗	179号住居跡 №17・23・ 24・27、覆土	器 53 口 144 台 71 口縁部～高台部2/3	角閃石 黒色細粒子 石 英 還元 灰白	輪縁整形。左回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2634 第373回 PL-123	須恵器 碗	179号住居跡 №51、覆土 №14・15	器 51 口 125 台 69 口縁部～高台部3/4	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 外 (灰 白) 内 (黒輪)	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部強くなで、高台部貼り付け。内：口縁部～ 底部回転まで。
2635 第373回 PL-123	須恵器 碗	179号住居跡 №38、覆土	器 55 口 (143) 台 (86) 口縁部～高台部1/4	角閃石 黒色細粒子 白 色細粒子 還元 灰 白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2636 第373回 PL-123	須恵器 碗	179号住居跡 №16・37、覆土	器 48 口 (134) 台 - 口縁部～底部1/3	雲母 片岩 黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰黄	輪縁整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、高台部欠損。 内：口縁部～底部回転まで。
2637 第373回 PL-123	灰輪陶器 碗	179号住居跡 №54	器 55 口 (163) 台 (80) 口縁部～高台部1/2	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰黄	輪縁整形。外：口縁～体部回転まで、底部回転 荒削り後高台貼り付け。内：口縁～底部回転ま で、底部平滑で磨擦(服用)重焼き痕。漬け掛け。
2638 第373回 PL-124	灰輪陶器 輪花筒	179号住居跡 覆土、掘り方 覆土	器 [33] 口 (170) 底 - 口縁部破片	白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部回転まで、体部 回転荒削り。内：口縁部～体部回転まで。内外 面施釉・刷毛塗り？
2639 第373回 PL-124	灰輪陶器 皿	179号住居跡 覆土	器 [24] 口 (160) 底 - 口縁部～体部1/4	白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～体部回転まで、 体部下端回転荒削り。内：口縁部～体部回転ま で。内外面施釉・刷毛塗り。
2640 第374回 PL-124	灰輪陶器 皿	179号住居跡 覆土	器 [15] 口 - 台 (67) 高台部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：底部回転荒削り後高台 貼り付け。内：底部回転まで、摩滅、重ね焼き 痕有り。
2641 第374回 PL-124	灰輪陶器 碗	179号住居跡 覆土	器 [38] 口 - 台 (73) 体部～高台部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：体部～底部回転まで、重 ね焼き痕あり。体部施釉・つけがけ。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2642 第374図 PL-124	土師器 甕	179号住居跡 No.2. 覆土	器〔63〕口(199)底- 口縁部~胴部1/5	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横なで・指頭圧痕、胴部上端横方向 匔削り、口縁部に工具痕。内：口縁部横なで、 胴部上端匔削り。
2643 第374図	須恵器 甕	179号住居跡 覆土	器〔41〕口- 底- 口縁部破片	片岩 黒色細粒子 白色 鉱物 小礫 還元 灰	罐體整形。右回転。外：口縁部回転なで、口縁 部欠損。内：口縁部回転なで、粘土接合痕有り。
2644 第374図	灰輪陶器 甕	179号住居跡 No.5. 掘り方 覆土	器〔112〕口- 底- 胴部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	罐體整形。左回転。外：胴部回転匔削り、胴部 上半輪軸・刷毛塗。内：胴部回転なで。
2645 第374図 PL-124	須恵器 甕	179号住居跡 No.53	器- 口- 底- 頸部~胴部破片	片岩 白色鉱物 小礫 還元 灰黄	罐體整形。外：頸部回転なで、胴部平行叩き。 内：頸部回転なで、胴部なで、粘土接合痕有り。
2646 第374図	須恵器 甕	179号住居跡 覆土	器- 口- 底- 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	罐體整形。外：回転なで+平行叩き。内：青海 波文。粘土接合痕有り。
2647 第374図 PL-124	鉄製品 鏃	179号住居跡 覆土	長〔55〕幅10 厚8		
2648 第374図 PL-124	鉄製品 鏃	179号住居跡 覆土	長〔64〕幅33 厚2		
2649 第374図 PL-124	鉄製品 紡錘車	179号住居跡 No.13	長48 幅46 厚3		
2650 第374図 PL-124	鉄製品 刀子	179号住居跡 覆土	長〔33〕幅12 厚3		不明品。
2651 第374図 PL-124	鉄製品 釘	179号住居跡	長〔12〕幅13 厚4		
2652 第374図 PL-124	鉄製品 刀子	179号住居跡 No.36	長〔156〕幅17 厚4		
2653 第374図 PL-124	鉄器 輪形沓	179号住居跡	長56 幅75 厚18 重88.7g		輪形沓。
2654 第374図 PL-124	須恵器 甕	180号住居跡 No.15	器42 口132 台68 変形	片岩 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 礫 還元 黄灰	罐體整形。右回転。外：口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転なで。全体的に雑なつくり。
2655 第374図 PL-124	須恵器 甕	180号住居跡 No.16	器51 口132 台72 ほぼ変形	角閃石 石英 白色細粒 子 還元 灰白	罐體整形。右回転。外：口縁部~底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴色
2656 第374図 PL-124	土師器 杯	180号住居跡 覆土	器〔35〕口 - 底 - 口縁部 - 体部破片	雲母 片岩 赤色細粒子 酸化 にい橙	外：口縁部横なで、体部直削り。内：口縁部横 なで、体部に暗文。
2657 第374図 PL-124	灰輪陶器 皿	180号住居跡 覆土	器〔20〕口〔140〕底 - 口縁部 - 体部破片	白色細粒子 還元 灰白	輪盤整形。右回転。内外：口縁部 - 体部回転な で、全面施釉・つげがけ？。
2658 第374図	須恵器 甕	180号住居跡 No.1	器〔107〕口 - 底 - 胴部1/4	黒色細粒子 白色鉱物 小礫 還元 灰黄	輪盤整形。右回転。外：胴部下半回転なで、胴 部下端回転削り、胴部に粘土接合痕。内：胴 部下半回転なで、胴部下端なで。
2659 第374図 PL-124	鉄製品	180号住居跡 No.11	長〔225〕幅6 厚6		紡錘車の軸か。
2660 第374図 PL-124	鉄製品 鏝	180号住居跡 No.12	長112 幅14 厚4		
2662 第375図	須恵器 杯	181号住居跡 覆土	器〔28〕口〔130〕底 - 口縁部 - 体部破片	片岩 黒色細粒子 白色 鉱物 白色細粒子 還元 灰	輪盤整形。右回転。内外：口縁部 - 体部回転なで。
2663 第375図	須恵器 鉢	181号住居跡 覆土	器〔45〕口〔220〕底 - 口縁部破片	石英 砂粒子 赤色細粒 子 酸化 橙	輪盤整形。右回転。内外：口縁部 - 体部回転なで。
2664 第375図	須恵器 碗	181号住居跡 覆土	器〔21〕口 - 台〔66〕 体部 - 高台部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 にい黄橙	輪盤整形。右回転。外：体部 - 底部回転なで、 底部回転余切地なで、高台部貼り付け。内：体 部 - 底部回転なで。
2665 第375図	白磁 碗	181号住居跡 覆土	器〔22〕口 - 底 - 口縁部破片	白色細粒子 還元 灰白	輪盤整形。外：回転削り。内：回転なで。
2666 第375図	白磁 碗	181号住居跡 覆土	器〔24〕口 - 底 - 口縁部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	輪盤整形。内外面回転なで、施釉。
2667 第375図 PL-124	石製品 磨礫石	181号住居跡 No.11	長137 幅64 厚54 重670.2g はは完存	砂岩	
2668 第375図 PL-124	石製品 磨礫石	181号住居跡 No.9	長144 幅74 厚38 重620.2g 完存	砂岩	
2669 第375図 PL-124	石製品 磨礫石	181号住居跡 No.6	長144 幅63 厚48 重617.3g 完存	砂岩	
2670 第375図 PL-124	石製品 磨礫石	181号住居跡 No.8	長174 幅77 厚43 重978.1g 完存	砂岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2671 第375図 PL-124	石製品 磨礪石	181号住居跡 No.7	長 167 幅 66 厚 51 重 783.3g 完存	黒色頁岩	
2672 第375図 PL-124	石製品 磨礪石	181号住居跡 No.10	長 182 幅 71 厚 46 重 788.6g 完存	砂岩	
2673 第375図 PL-124	土師器 甕	182号住居跡 No.1	器〔290〕口 216 底 - 口縁部～胴部4/5	角閃石 石英 赤色細粒 子 白色細粒子 礫 酸化 ぶい殻	外：口縁部横なで、胴部縦・斜方向施削り。 内：口縁部横なで、胴部縦なで、胴部に粘土接 合痕。
2674 第375図	土師器 杯	183号住居跡 No.4、重覆土、 掘り方覆土	器 27 口 (133) 底 - 口縁部～底部1/3	角閃石 石英 軽石 酸化 ぶい殻	外：口縁部横なで、体部未調整、底部施削り。 内：口縁部横なで、体部～底部なで。
2675 第375図 PL-124	須恵器 蓋	183号住居跡 No.1	器 23 口 140 積み 35 ほぼ定形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外：積み部貼り付け、天井部 回転施削り、体部～口縁部回転なで。内：天井部 ～口縁部回転なで。
2676 第375図	須恵器 蓋	183号住居跡 掘り方覆土	器 (25) 口 (162) 天井部～口縁部1/5	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：積み部欠損、天井部回 転施削り、体部～口縁部回転なで。内：天井部 ～口縁部回転なで。
2677 第375図 PL-124	須恵器 蓋	183号住居跡 重覆土	器 (31) 口 (180) 体部～口縁部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	横輪整形。右回転。外：体部上端回転施削り、 体部～口縁部回転なで。内：体部～口縁部回転 なで。
2678 第375図 PL-124	須恵器 杯	183号住居跡 No.5 重覆土、 貯蔵穴覆土軸	器 43 口 124 底 71 口縁部～底部3/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転施削り。内：口縁部～底部回転なで。
2679 第375図 PL-124	須恵器 杯	183号住居跡 No.3	器 34 口 (137) 底 (88) 口縁部～底部1/2	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部施削り。内：口縁部～底部回転なで。
2680 第375図 PL-124	須恵器 杯	183号住居跡 No.2	器 40 口 - 底 (70) 体部～底部1/2	角閃石 黒色細粒子 石 英 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部手持ち施削り。内：体部～底部回転なで。
2681 第376図 PL-124	須恵器 杯	184号住居跡 No.17、覆土	器 37 口 (127) 底 55 口縁部～底部1/2	雲母 石英 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切、体部に墨痕有り。内：口縁部～ 底部回転なで。
2682 第376図 PL-124	須恵器 杯	184号住居跡 No.8、壺	器 37 口 (132) 底 (60) 口縁部～底部1/4	石英 砂粒子 白色細粒 子 酸化 褐灰	横輪整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
2683 第376図	須恵器 碗	184号住居跡 No.1、壺	器〔24〕口 - 台 66 体部～高台部4/5	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 礫 酸化 黒濁	横輪整形。右回転。外：体部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転なで。
2684 第376図	須恵器 碗	184号住居跡 覆土	器〔22〕口 - 台 71 高台部完形	角閃石 白色細粒子 還元 灰白	横輪整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2685 第376図 PL-125	灰輪陶器 甕	184号住居跡 掘り方覆土	器 [27] 口 [130] 底 - 口縁部～体部1/10	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外：口縁部～体部回転まで、 口唇部を除き施釉。
2686 第376図 PL-125	土師器 小型甕	184号住居跡 覆土	器 [56] 口 [135] 底 - 口縁部～胴部1/7	雲母 角閃石 石英 酸化 暗褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施釉り。 内：口縁部横まで、胴部上半横まで、口縁部に 粘土接合痕。
2687 第376図 PL-125	土師器 甕	184号住居跡 甕№2・3・6・ 7・9・11	器 [190] 口 [196] 底 - 最大 215 口縁部～胴部1/2	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向施釉り、 下半横方向施釉り。口縁部に粘土接合痕。内： 口縁部横まで、胴部横まで、胴部上半横まで。
2688 第376図 PL-125	土師器 甕	184号住居跡 覆土	器 [65] 口 [187] 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 赤色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施釉り、口 唇部に沈線。内：口縁部横まで、胴部上半横まで。
2689 第376図	土師器 甕	184号住居跡 覆土、甕覆土	器 [56] 口 [186] 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施釉り、口 唇部に沈線、口縁部に粘土接合痕。内：口縁部 横まで、胴部上半横まで。
2690 第376図 PL-125	土師器 甕	184号住居跡 №1甕、覆土	器 [64] 口 [208] 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横・斜方向施釉り、 口縁部に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横ま で、胴部上半横まで。
2691 第376図	須恵器 甕	184号住居跡 №5・10甕	器 [124] 口 - 底 - 肩部～胴部1/8	白色細粒子 還元 灰	楕圓形。右回転。内外：肩部～胴部回転まで。
2692 第376図 PL-125	須恵器 甕	184号住居跡 甕、覆土	器 [56] 口 - 底 [124] 胴部～底部1/4	白色細粒子 還元 暗灰	楕圓形。左回転。外：胴部下半回転まで・下 端～底部回転施釉り、底部未調整。内：胴部下半 まで、底部指頭によるので、胴部に粘土接合痕。
2693 第376図	白磁 輪	184号住居跡 覆土	器 [30] 口 - 底 - 口縁部破片	還元 灰白	楕圓形。内外：口縁部回転まで、施釉。
2694 第376図 PL-125	鉄製品	184号住居跡	長 [50] 幅 10 厚 9		棒状品。
2695 第376図 PL-125	鉄洋 輪形洋 甕	184号住居跡 覆土	長 46 幅 [47] 厚 12 重 49.1g		輪形洋。
2698 第376図	須恵器 輪	185号住居跡 覆土	器 [34] 口 - 台 (57) 体部～高台部1/5	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 黒褐	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
2699 第376図 PL-125	灰輪陶器 輪	185号住居跡 覆土	器 [24] 口 - 台 (62) 体部～高台部1/5	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰白	楕圓形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転施釉り。内：体部～底部回転まで、底 部摩擦、重ね焼き痕。内外面体部遺け繋ぎ。
2700 第376図 PL-125	土師器 杯	186号住居跡 №6	器 28 口 120 底79 定形	雲母 角閃石 白色鉱物 石英 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、体部～底部未調整・指頭圧 痕残る。底部施釉り。内：口縁部横まで、体部 ～底部まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2701 第376図 PL-125	須恵器 杯	186号住居跡 No.12・13・15	器 31 □ 128 底 66 口縁部～底部2/3	黒色細粒子 白色鉱物 石英 白色細粒子 還元 灰白	横橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。重 み有り。色調は白色が強い。
2702 第376図 PL-125	須恵器 杯	186号住居跡 No.2	器 32 □ 131 底 64 口縁部～底部4/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	横橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2703 第376図 PL-125	須恵器 椀	186号住居跡 No.4・8	器 64 □ (144) 台 73 口縁部～高台部1/2	雲母 片岩 白色鉱物 赤色細粒子 還元 灰	横橢圓形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け、底部に割箸「×」。 内：口縁部～底部回転まで。
2704 第377図 PL-125	土師器 台付甕	186号住居跡 No.16	器 (126) □ 120 底 - 口縁部～底部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、胴部上半横方向削り、中 位斜め、下半縦方向の削り。下端横方向の削 り。内：口縁部横まで、胴部縦まで。
2705 第377図 PL-125	土師器 台付甕	186号住居跡 No.19・20	器 (145) □ - 底 96 胴部～台部2/3	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 にぶい橙	外：胴部上半横方向・下半斜方向削り、台部 横まで、台部に粘土接合痕。内：胴部縦まで、 台部まで。
2706 第377図 PL-125	土師器 甕	186号住居跡 No.3・5	器 (237) □ 197 底 - 口縁部～胴部2/3	雲母 白色細粒子 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、胴部上半横方向削り、口 唇部に沈み、口縁部に粘土接合痕・工具痕・指 頭圧痕。内：口縁部横まで、胴部上端縦まで。
2707 第377図 PL-125	土師器 甕	186号住居跡 No.22	器 (72) □ - 底 33 胴部～底部4/5	角閃石 白色鉱物 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐	外：胴部下端～底部縦方向削り。内：胴部下 端～底部縦まで。
2708 第377図	須恵器 甕	186号住居跡 No.18	器 (148) □ - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 小礫 還元 灰白	横橢圓形。外：平行叩き。内：青海波文。
2709 第377図 PL-125	石製品 砥石	187号住居跡 No.6	長 (60) 幅 68 厚 41 重 94.4 g 1/2存	安山岩	
2710 第377図 PL-125	石製品 砥石	187号住居跡 No.3	長 (78) 幅 47 厚 30 重 142.1 g 1/2存	砂岩	
2711 第377図 PL-125	石製品 砥石	187号住居跡 No.4	長 (115) 幅 86 厚 42 重 536.1 g 1/2存	砂岩	
2712 第377図 PL-125	石製品 磨礫石	187号住居跡 No.1	長 126 幅 55 厚 29 重 299.4 g 完存	安山岩	
2713 第377図 PL-125	石製品 磨礫石	187号住居跡 No.2	長 109 幅 54 厚 43 重 388.1 g 完存	砂岩	
2714 第377図 PL-125	石製品 磨礫石	187号住居跡 No.5	長 115 幅 56 厚 32 重 311.1 g 完存	砂岩	

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2715 第378図 PL-125	須恵器 杯	188号住居跡 №8	器〔41〕口 139 底 - 口縁部～体部 ほぼ完形	雲母 片岩 白色鉱物 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。内外：口縁部～体部回転まで。
2716 第378図	須恵器 杯	188号住居跡 №7	器〔17〕口 - 底 59 底部のみ完形	雲母 片岩 赤色細粒子 白色細粒子 石英 酸化 にぶい黄橙	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
2717 第378図	須恵器 杯	188号住居跡 №12	器〔26〕口 - 底 70 底部のみ完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転未切。内：体部～底部回転まで。
2718 第378図 PL-125	須恵器 内黒釉	188号住居跡 覆土	器〔S3〕口 (134) 台 - 口縁部～底部1/2	角閃石 白色鉱物 赤色 細粒子 白色細粒子 酸化 黒褐	内黒。輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回 転まで、底部回転未切後高台貼り付け。高台部 欠損。内口縁部～体部回転まで放射状に磨き。
2719 第378図 PL-125	須恵器 高合付皿	188号住居跡 №2	器 30 口 130 台 66 口縁部～高台部4/5	黒色細粒子 白色細粒子 白色鉱物 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2720 第378図 PL-125	灰輪陶器 皿	188号住居跡 №1	器 29 口 151 台 70 口縁部～高台部4/5	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。 内外面に施釉・刷毛塗。重ね焼き痕。
2721 第378図	須恵器 甕	188号住居跡 №11	器〔183〕口 - 底 - 胴部破片	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰	輪轆整形。外：平行叩き+まで。内：まで
2722 第378図	鉄滓	188号住居跡 №6	長 48 幅 58 厚 26 重 58.7g		
2723 第378図 PL-126	須恵器 杯	189号住居跡 №1	器 39 口 120 底 60 ほぼ完形	雲母 砂粒子 白色細粒 子 礫 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切。内：口縁部～底部回転まで。器 形の歪み大きい。
2724 第378図 PL-126	須恵器 輪	189号住居跡 電 №13	器 43 口 126 台 59 完形	雲母 片岩 石英 白色 細粒子 礫 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで、底部に重ね焼きによる粘土痕有り。
2725 第378図	須恵器 碗	189号住居跡 電 №3	器 58 口 (138) 台 (72) 口縁部～高台部1/4	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 還元 にぶい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。
2726 第378図 PL-126	須恵器 杯	189号住居跡 掘り方覆土	器〔29〕口 - 底 - 口縁部破片	雲母 白色細粒子 還元 黄灰	輪轆整形。内外：口縁部回転まで。体部外面に 墨書「圓」?。
2727 第378図 PL-126	鉄製品 刀子	189号住居跡 №5	長 (75) 幅 13 厚 2		
2728 第378図	鉄滓	189号住居跡 電 №4	長 44 幅 56 厚 30 重 140.4g		楕円形。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2729 第378回 PL-126	石製品	189号住居跡 No.10	長112 幅116 厚46 重973.4g 完存	安山岩	
2730 第378回 PL-126	須恵器 甕	190号住居跡 No.4・7、覆土	器15 □99 積み15 積み部～口縁部2/3	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 黒濁	横轆整形。右回転。外：積み部貼り付け、積み 部まで、天井部回転削り、口縁部回転まで。 内：天井部～口縁部回転まで。積みは宝珠型。
2731 第378回 PL-126	土師器 杯	190号住居跡 No.1、覆土	器46 □124 底 - はは定形	雲母 黒色細粒子 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 褐	外：口縁部横まで、体部～底部削り。内：口 縁部横まで、体部～底部まで。
2732 第378回 PL-126	石製品 磨礪石	190号住居跡 No.9	長123 幅68 厚33 重462.6g 完存	砂岩	
2733 第378回 PL-126	石製品 磨礪石	190号住居跡 No.10	長183 幅76 厚60 重1,562.5g 完存	安山岩	
2734 第378回 PL-126	石製品 磨礪石	190号住居跡 No.8	長189 幅62 厚41 重549.8g 完存	安山岩	
2735 第379回 PL-126	須恵器 椀	191号住居跡 No.10・13	器46 □130 台57 口縁部～高台部4/5	雲母 内四石 黒色細粒子 石英 白色細粒子 酸化 にぶい黄褐	横轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。器形の歪み大きい。
2736 第379回 PL-126	須恵器 椀	191号住居跡 No.3	器48 □(134) 台(70) 口縁部～高台部1/4	雲母 黒色細粒子 砂粒 子 白色細粒子 還元 灰黄褐	横轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2737 第379回 PL-126	灰釉陶器 輪花皿	191号住居跡 No.2、掘り方 覆土	器32 □(154) 台(70) 口縁部～高台部1/6	雲母 白色細粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。外：口縁部～体部回転まで、 底部回転削り。内：口縁部～底部回転まで。 内外面体部にはけ塗り施釉。口唇部輪花の痕跡。
2738 第379回 PL-126	灰釉陶器 椀	194号住居跡 掘り方覆土	器44 □(136) 台 - 口縁部～高台部1/8	白色細粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。口縁部回転まで、体部～底 部回転削り。内：口縁部～底部回転まで、重 ね焼き或有り。内外面共体部にはけ塗り施釉。
2739 第379回	須恵器 甕	191号住居跡 No.4	器(136) □ - 底 - 胴部破片	石英 白色細粒子 礫 還元 灰	横轆整形。外：叩き。内：当て具。
2740 第379回	須恵器 甕	191号住居跡 No.14、掘り方	器(120) □ - 底 - 胴部破片	石英 赤色細粒子 白色 細粒子 礫 還元 珉灰	横轆整形。外：平行叩き。内：無文の当て具。 粘土張合有り。
2741 第379回 PL-126	須恵器 杯	192号住居跡 No.4	器36 □140 底74 口縁部～底部2/3	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 黒濁	横轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
2742 第379回 PL-126	須恵器 杯	193号住居跡 掘り方No.15	器39 □135 底66 口縁部～底部1/3	白色鉱物 砂粒子 還元 灰白	横轆整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2743 第379回	須恵器 椀	193号住居跡 掘り方№16	器〔54〕口(160)底- 口縁部~体部1/3	黒色細粒子 白色鉱物 砂粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~底部回転まで。
2744 第379回 PL-126	須恵器 椀	193号住居跡 №9	器 45 口 130 台 70 口縁部~高台部3/4 (底 部完形)	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転未切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転まで。
2745 第379回 PL-126	灰輪陶器 椀	193号住居跡 掘り方覆土	器〔32〕口(160)底- 口縁部~体部1/4	白色細粒子 還元 灰オリーブ	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。
2746 第379回	土師器 甕	193号住居跡 掘り方覆土	器〔24〕口-底(52) 底部1/2	砂粒子 白色細粒子 酸化 におい赤褐	外:底部斜方向寛削り。内:底部寛まで。
2747 第379回	須恵器 甕	193号住居跡 掘り方№5・8	器〔67〕口-底(134) 胴部~底部1/4	白色鉱物 砂粒子 酸化 橙	轆轤整形。右回転。外:胴部下端回転まで、底 部回転寛削り。内:胴部下端~底部回転まで、 磨耗著しい。
2748 第379回 PL-126	鉄製品	193号住居跡	長〔104〕幅4厚4		棒状品。Aと同一個体か。
2749 第379回 PL-126	鉄製品	193号住居跡	長〔40〕幅3厚3		棒状品。
2750 第379回 PL-126	鉄製品	193号住居跡 覆土	長〔193〕幅4厚3		棒状品。
2751 第379回 PL-126	鉄製品	193号住居跡 覆土	長〔83〕幅4厚4		棒状品。
2752 第380回 PL-126	土師器 杯	194号住居跡 №4、覆土	器 30 口(121)底 81 口縁部~底部1/2	角閃石 石英 白色細粒 子 酸化 灰黄褐	外:口縁部横まで、体部未調整、底部寛削り。 内:口縁部横まで、体部~底部まで。
2753 第380回	須恵器 蓋	194号住居跡 覆土	器〔18〕口(181) 体部~口縁部破片	雲母 白色鉱物 赤色細 粒子 還元 茶褐	轆轤整形。右回転。内外:体部~口縁部回転まで。 口縁部外面先端重なり焼成による黒褐色。
2754 第380回 PL-126	須恵器 杯	194号住居跡 №9	器 42 口 128 底 62 ほぼ完形	片岩 角閃石 白色細粒 子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外:口縁部~底部回転まで、 底部回転未切後手持ち削り、体部に粘土接合 痕。内:口縁部~底部回転まで。
2755 第380回	須恵器 内黒椀	194号住居跡 覆土	器〔33〕口(115)底- 口縁部~体部1/4	角閃石 赤色細粒子 酸化 外(におい黄橙) 内(黒褐)	内黒。轆轤整形。右回転。外:口縁部~体部回 転まで。内:口縁部~体部磨着き。
2756 第380回	須恵器 杯	194号住居跡 覆土	器〔28〕口(146)底- 口縁部~体部1/5	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外:口縁部~体部回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値 (mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2757 第380回 PL-125	須恵器 杯	194号住居跡 覆土	器 37 □ 115 底 47 口縁部～底部3/4	角閃石 石英 赤色細粒子 還元 淡黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。
2758 第380回 PL-126	須恵器 杯	194号住居跡 No.6	器 42 □ (126) 底 (65) 口縁部～底部1/2	角閃石 白色鉱物 石英 還元 暗灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転で。
2759 第380回 PL-126	須恵器 杯	194号住居跡 No.14	器 34 □ 113 底 57 ほぼ完形	雲母 角閃石 赤色細粒子 白色細粒子 還元 浅黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転で、底部回転糸切。内：底部指などでより底部の薄くなった所を粘土板を貼り付けて補填。
2760 第380回	須恵器 杯	194号住居跡 覆土	器 [16] □ - 底 (64) 体部～底部1/4	黒色細粒子 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。体部～底部回転で、底部などで。内：体部～底部回転で。
2761 第380回 PL-126	灰輪陶器 碗	194号住居跡 No.5	器 44 □ (140) 台 (72) 口縁部～高台部1/4	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部上半回転で、下半～底部回転削り。内：口縁部～底部回転で、底部厚減、重焼痕。淡け掛り。
2762 第380回 PL-126	灰輪陶器 段皿	194号住居跡 No.16・20、覆土	器 26 □ 125 台 67 ほぼ完形	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部回転で、底部回転糸切後回転削り。内：口縁部～底部回転で、重焼痕。口縁部～体部淡け掛り。
2763 第380回 PL-126	灰輪陶器 皿	194号住居跡 No.8	器 [22] □ - 台 85 高台部完形	黒色細粒子 石英 白色 細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：底部回転削り後高台貼り付け。内：底部回転で・厚減・重ね焼痕あり、体部施釉・刷毛焼り。
2764 第380回 PL-126	須恵器 碗	194号住居跡 電No.26	器 [38] □ - 台 (72) 体部～高台部1/3	雲母 片岩 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 にぶ い黄橙	轆轤整形。右回転。外：体部～底部回転で、高台部貼り付け。内：体部～底部回転で。
2765 第380回 PL-126	須恵器 足高台 碗	194号住居跡 No.7	器 [37] □ - 台 (81) 高台部3/4	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 浅黄	轆轤整形。右回転。高台部貼り付け・回転で。内：底部回転で。
2766 第380回 PL-127	灰輪陶器 輪花碗	194号住居跡 No.3	器 [51] □ (171) 底 - 口縁部～底部1/4	白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～体部上半回転で、下半回転削り、高台部張り。内：口縁部～体部回転で、内外面口縁部～体部上半刷毛焼り。
2767 第380回	緑輪陶器 碗	194号住居跡 覆土	器 [11] □ - 底 - 口縁破片	白色細粒子 還元 オリーブ黄	轆轤整形。内外：回転で、施釉、磨き。
2768 第380回 PL-127	須恵器 長頸取	194号住居跡 覆土	器 [75] □ - 底 - 頸部～肩部1/4	黒色細粒子 白色鉱物 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：頸部回転で、肩部自然釉付着・調整不明。内：頸部～肩部回転で、肩部に粘土接合痕。
2769 第380回 PL-127	須恵器 羽釜	194号住居跡 No.13・33・35、 電No.22・31他	器 [189] □ (210) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 片岩 角閃石 礫 還元 黒褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、胴部下端斜方向削り、胴部貼り付け、胴部に粘土接合痕。内：口縁部～胴部回転で。
2770 第380回 PL-127	須恵器 羽釜	194号住居跡 No.10・19、電 No.24、覆土他	器 [168] □ (222) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 片岩 角閃石 白 色鉱物 白色細粒子 還 元にぶい黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部上半回転で、下半斜方向削り、胴部貼り付け、胴部に粘土接合痕。内：口縁部～胴部回転で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2771 第380回 PL-127	須恵器 羽釜	194号住居跡 No11・34、覆 土No23・25他	器(169)口(214)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 石英 白色細粒子 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 などで、胴部下半縦方向捲削り、鈿部貼り付け、 胴部に粘土接合痕。内：口縁部~胴部回転など。
2772 第381回 PL-127	石製品 砥石	194号住居跡 覆土	長(71)幅51厚38 重187.5g 1/2存	凝灰岩	
2773 第381回 PL-127	石製品 砥石	194住居跡 No8 覆土	長(68)幅51厚23 重112.0g 1/2存	凝灰岩	
2774 第381回 PL-127	石製品	194号住居跡 覆土	長45幅46厚31 重79.6g 完存	安山岩	
2775 第381回 PL-127	鉄製品	194号住居跡	長(38)幅(30)厚3		板状不明品。
2777 第381回 PL-127	土師器 杯	196号住居跡 No12・14、覆 土、掘り方	器48口(140)底- 口縁部~底部1/3	角閃石 石英 砂粒子 赤色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上端未調整、体部~底 部捲削り。内：口縁部横などで、体部~底部など。
2778 第381回 PL-127	土師器 杯	196号住居跡 No12・13・ 14、覆土	器39口126底- 口縁部~底部2/3	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上端未調整、体部~底 部捲削り。内：口縁部横などで、体部~底部など。
2779 第381回	土師器 杯	196号住居跡 No14	器(34)口(140)底- 口縁部~体部1/4	角閃石 石英 砂粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整、体部下半 捲削り。内：口縁部横などで、体部などで。
2780 第381回 PL-127	土師器 杯	196号住居跡 No14	器(44)口130底- 口縁部~底部3/4	角閃石 白色鉱物 砂粒 子 赤色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横などで、体部上半未調整、体部下半 ~底部捲削り。内：口縁部横などで、体部~底部 などで。
2781 第381回 PL-127	須恵器 瓶	196号住居跡 No10	器(11)口-台(120) 高台部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：底部捲起こし、削り出 し高台。内：底部回転など。
2782 第381回 PL-127	土師器 釜	196号住居跡 No12	器(202)口(160)底45 最大180 口縁部~底部2/3	角閃石 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 ぶい橙	外：口縁部横などで、胴部~底部斜方向捲削り、 口縁部に工具痕。内：口縁部横などで、胴部~底 部横などで、胴部に粘土接合痕。器形歪み大きい。
2783 第381回	鉄滓 碗形滓	196号住居跡	長42幅53厚20 重51.1g		碗形滓。
2784 第381回 PL-127	石製品 黒燐石	196号住居跡 No6	長111幅69厚37 重413.9g 完存	砂岩	
2785 第381回 PL-127	石製品 黒燐石	196号住居跡 No7	長108幅53厚31 重270.4g 完存	砂岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2786 第381回 PL-127	石製品 磨盤石	196号住居跡 No.4	長 92 幅 46 厚 20 重 1642g 完存	砂岩	
2787 第381回 PL-127	石製品 磨盤石	196号住居跡 No.5	長 {85} 幅 80 厚 43 重 3134g 1/2存	安山岩	
2788 第381回 PL-127	石製品 磨盤石	196号住居跡 No.1	長 137 幅 58 厚 46 重 3931g 完存	砂岩	
2789 第381回 PL-127	石製品 磨盤石	196号住居跡 No.3	長 130 幅 56 厚 39 重 3714g 完存	砂岩	
2790 第381回 PL-127	石製品 磨盤石	196号住居跡 No.2	長 {125} 幅 72 厚 44 重 5348g 4/5存	砂岩	
2791 第382回 PL-127	須恵器 碗	197号住居跡 No.5	器 48 口 (141) 台 (62) 口縁部～高台部1/6	雲母 角閃石 石英 白 色細粒子 礫 還元 っぽい黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。礫を多く含み胎土粗い。
2792 第382回 PL-127	須恵器 碗	197号住居跡 貯蔵穴No.1、 No.7	器 50 口 134 台 56 口縁部～高台部4/5	雲母 片岩 黒色細粒子 石英 白色細粒子 礫 酸化 黒褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで、鉄分付着。口唇部内外面に油煙付着。
2793 第382回 PL-127	須恵器 碗	197号住居跡 貯蔵穴No.2・4、 貯蔵穴	器 50 口 (132) 底 62 口縁部～高台部1/2	雲母 角閃石 片岩 石 英 白色細粒子 礫 酸化 っぽい黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。胎土粗雑。
2794 第382回 PL-127	須恵器 羹	197号住居跡 No.7	器 {54} 口 (310) 底一 口縁部1/8	石英 砂粒子 白色細粒 子 礫 還元 灰	轆轤整形。右回転。内外：口縁部回転まで。径 2～5mmの石英が含まれる。
2795 第382回 PL-127	須恵器 碗	198号住居跡 覆土	器 46 口 110 台 69 完形	角閃石 白色鉱物 白色 細粒子 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。内外面共口縁部に油煙付着。
2796 第382回 PL-128	須恵器 碗	198号住居跡 No.13	器 49 口 122 台 60 ほぼ完形	雲母 片岩 角閃石 赤 色細粒子 礫 還元 っぽい黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2797 第382回 PL-128	須恵器 碗	198号住居跡 No.1	器 52 口 114 台 73 ほぼ完形	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 暗灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内：口縁部～底部 回転まで。
2798 第382回 PL-128	須恵器 足高高台 碗	198号住居跡 No.10	器 59 口 (130) 台 (84) 口縁部～高台部1/2	角閃石 砂粒子 赤色細 粒子 白色細粒子 酸化 っぽい黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内：口縁部～底部 回転まで。
2799 第382回 PL-128	須恵器 碗	198号住居跡 覆土	器 62 口 (129) 台 (73) 口縁部～高台部1/2	石英 赤色細粒子 礫 還元 褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 高台部貼り付け。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2800 第382回 PL-128	須恵器 羽釜	196号住居跡 覆土	器(92)口-底(62) 胴部~底部1/4	片岩 角閃石 白色鉱物 還元 灰黄	横楕圓形。右回転。外：胴部下半~底部斜方向 施削り、削りの上から軽く撫でている様に見える。 内：胴部下半~底部回転まで。
2801 第382回 PL-128	須恵器 羽釜	196号住居跡 No.5・7・12、 覆土	器(155)口-底- 胴部~胴部1/4	雲母 片岩 角閃石 白 色鉱物 酸化 灰褐	横楕圓形。右回転。外：胴部貼り付け、胴部~ 胴部上半回転まで、下半斜方向施削り。内：胴 部回転まで。
2802 第382回 PL-128	須恵器 羽釜	196号住居跡 No.5、覆土	器(171)口(219)底- 口縁部~胴部1/4	角閃石 白色細粒子 礫 酸化 灰黄褐	横楕圓形。右回転。内外：口縁部~胴部回転な で。胴部貼り付け。
2803 第382回 PL-128	須恵器 羽釜	196号住居跡 No.3	器(114)口(216)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 白色鉱物 還元 ぶい黄褐	横楕圓形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、胴部上半斜方向施削り、胴部貼り付け。 内：口縁部~胴部上半回転まで。
2804 第382回	須恵器 羽釜	196号住居跡 No.5	器(76)口(218)底- 口縁部~胴部1/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色鉱物 還元 ぶい黄褐	横楕圓形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 まで、胴部上半斜方向施削り、胴部貼り付け胴 部に粘土接合痕。内：口縁部~胴部上半回転まで。
2805 第383回 PL-128	須恵器 杯	199号住居跡 貯蔵穴6	器 38 口 133 底 61 口縁部~底部3/4	角閃石 石英 砂粒子 還元 灰黄	横楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転半切。内：口縁部~底部回転まで。
2806 第383回 PL-128	須恵器 碗	199号住居跡 貯蔵穴7	器 51 口 148 台 54 口縁部1/4の欠損	雲母 片岩 白色鉱物 白色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転半切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転まで。
2807 第383回 PL-128	須恵器 碗	196号住居跡 床下土坑覆土	器(36)口-台(63) 体部~高台部1/2	雲母 片岩 白色鉱物 石英 白色細粒子 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転半切後高台貼り付け、体部に墨書。 内：体部~底部回転まで。
2808 第383回	須恵器 碗	199号住居跡 貯蔵穴覆土	器(32)口-台(75) 体部~高台部1/3	雲母 片岩 角閃石 白 色鉱物 還元 灰黄	横楕圓形。右回転。外：体部~底部回転まで、 底部回転半切後高台貼り付け。内：体部~底 部回転まで。
2809 第383回 PL-128	土師器 台付小型 壺	196号住居跡 貯蔵穴覆土	器(64)口(130)底- 口縁部~胴部1/4	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 ぶい黄褐	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横まで、胴部上 半寛まで。
2810 第383回 PL-128	土師器 台付小型 壺	199号住居跡 掘り方覆土	器(65)口(120)底- 口縁部~胴部1/5	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 ぶい黄	外：口縁部横まで、胴部上半横方向施削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横まで、 胴部上半寛まで。
2811 第383回 PL-128	土師器 杯	200号住居跡 No.16	器 34 口 118 底 88 ほぼ正形	角閃石 黒色細粒子 赤 色細粒子 白色細粒子 酸化 明褐	外：口縁部横まで、体部指頭圧痕、底部施削り。 内：口縁部横まで、体部指頭圧痕、底部まで。
2812 第383回	土師器 杯	200号住居跡 壺、覆土	器 27 口(131)底- 口縁部~底部1/4	雲母 角閃石 黒色細粒 子 白色細粒子 酸化 ぶい赤褐	外：口縁部横まで、体部下端~底部未調整、底 部施削り。内：口縁部横まで、体部~底部まで。
2813 第383回 PL-128	須恵器 杯	200号住居跡 No.2	器 37 口 122 底 65 口縁部~底部4/5	雲母 砂粒子 白色細粒 子 還元 灰黄	横楕圓形。右回転。外：口縁部~底部回転まで、 底部回転半切。体部に墨書「山」。内：口縁部 ~底部回転まで、底部に墨書「山」?、赤い網料 付着。

遺物番号	土器種・遺物種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2814 第383図 PL-128	須恵器 甕	200号住居跡 No.7	器 48 口 (150) 台 (80) 口縁部～高台部1/3	黒色細粒子 白色細粒子 還元 灰	罐體整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切袂高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
2815 第383図 PL-128	土師器 甕	200号住居跡 掘り方No.17	器 {63} 口 (206) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 黒色細粒子 石英 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向施削り、口 縁部に工具痕。内：口縁部横まで、胴部上端横 まで、一部に指頭圧痕。
2816 第383図 PL-128	土師器 甕	200号住居跡 No.9・10・11 覆土	器 286 口 203 底 (40) 最大 228 口縁部～底部2/3	雲母 砂粒子 白色細粒 子 酸化 にぶい赤褐	外：口縁部横まで、胴部上端横方向、胴部斜方 向施削り。内：口縁部横まで、胴部横まで、胴 部に粘土接合痕。
2817 第383図 PL-128	土師器 台付甕	200号住居跡 No.10、貯蔵穴 No.14、覆土	器 {91} 口 - 底 87 胴部～台部2/3	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 赤褐	外：胴部下平旋・横方向施削り、台部まで。 内：胴部下平旋まで、台部まで。
2818 第383図 PL-128	鉄滓 輪形滓	200号住居跡 覆土	長 83 幅 67 厚 37 重 2504 g		輪形滓。
2819 第383図 PL-128	石製品 鹿角石	200号住居跡 No.6・15	長 [145] 幅 40 厚 36 重 2764 2/3存	砂岩	
2820 第383図 PL-128	鉄製品	200号住居跡 No.5	長 [88] 幅 4 厚 4		棒状品。
2821 第410図 PL-148	瓦 軒丸瓦	149号住居跡 覆土	長 [79] 幅 [49] 厚 20	白色粒子 還元 灰	凸面：素文。筒まで。凹面：布目(細)。側面： 施削り1回。端面：欠。瓦当：国分寺102型式。
2822 第410図 PL-148	瓦 軒丸瓦	141号住居跡 No.43	長 [73] 幅 [160] 厚 29	白色粒子 還元 灰褐	凸面：素文。凹面：布目(極細)。側面：欠。端面： 欠。瓦当：国分寺1001型式。
2823 第410図 PL-148	瓦 軒丸瓦	147号住居跡 No.83	長 [101] 幅 [98] 厚 19	白色粒子 還元 灰	凸面：素文。凹面：布目(普)。など。側面：施 削り1回。端面：欠。瓦当：単外四葉軒丸瓦、 裏面無紋り、国分寺A308型式。
2824 第410図 PL-148	瓦 軒平瓦	136号住居跡 No.10	長 [90] 幅 [89] 厚 48	白色粒子 石英 還元 灰白	凸面：素文。筒まで。凹面：布目(普)。側面： 施削り2回。端面：欠。瓦当：唐草文、曲線型、 国分寺P205型式。
2825 第410図 PL-148	瓦 軒平瓦	60号住居跡 覆土	長 [54] 幅 [46] 厚 43	黒色粒子 還元 灰	凸面：素文。など。凹面：布目(-)。側面：欠。 端面：欠。瓦当：唐草文、直線型、ベンゴラ付 着、国分寺P102型式。
2826 第410図 PL-148	瓦 軒平瓦	95号住居跡 No.7・8・9 覆土	長 [171] 幅 251 厚 30	白色粒子 黒色粒子 石 英 還元 灰	凸面：素文。など。凹面：布目(普)。など。側面： 施削り1回。端面：欠。瓦当：唐草文、曲線型、 国分寺P102型式。
2827 第411図 PL-148	瓦 軒平瓦	169号住居跡 覆土	長 [90] 幅 [90] 厚 44	白色粒子 黒色粒子 赤 色粒子 還元 灰	凸面：素文。筒まで。凹面：布目(普)。側面： 施削り1回。端面：欠。瓦当：唐草文、直線 型、国分寺P005又はP009型式。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2828 第411回 PL-148	瓦 軒平瓦	169号住居跡 №15	長〔134〕幅〔100〕厚22	黒色粒子 赤色粒子 還元 灰褐	凸面：素文、なで。凹面：布目(昔)。側面：欠。端面：欠。瓦当：唐草文、曲線部、国分寺P002B型式。横脊。
2829 第411回 PL-149	瓦 軒平瓦	134号住居跡 №3	長〔270〕幅〔146〕厚32	黒色粒子 赤色粒子 小石 還元 灰	凸面：素文、瓦。凹面：布目(昔)、瓦なで。側面：焼割り2回。端面：欠。瓦当：唐草文、直線部、范部あり。国分寺P001型式。
2830 第411回 PL-149	瓦 軒平瓦	149号住居跡 2区№56	長〔130〕幅〔77〕厚26	白色粒子 石英 小石 還元 灰白	凸面：素文、瓦なで。凹面：布目(昔)、布合わせ目。側面：焼割り2回。端面：欠。瓦当：唐草文、段部、二重線部、国分寺型式不明。横脊。
2831 第411回 PL-149	瓦 軒平瓦	155号住居跡 №55	長〔133〕幅〔131〕厚23	黒色粒子 還元 灰	凸面：不明、瓦なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り2回。端面：欠。瓦当：段部、国分寺W001型式。
2832 第412回 PL-149	瓦 丸瓦	97号住居跡 №26・38	長〔333〕幅〔112〕厚15	黒色粒子 赤色粒子 石英 還元 褐	凸面：素文、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り2回。端面：欠。凸面焼指「織線」。
2833 第412回 PL-149	瓦 丸瓦	156号住居跡 №53	長〔240〕幅〔130〕厚24	白色粒子 石英 小石 還元 暗灰	凸面：不明、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り1回。端面：焼割り1回。凸面焼指「手」。
2834 第412回 PL-149	瓦 丸瓦	92号住居跡 №74	長〔199〕幅〔120〕厚25	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(昔)。側面：焼割り2回。端面：焼割り2回。凸面焼指「八」。
2835 第412回 PL-150	瓦 丸瓦	124号住居跡 №24	長〔146〕幅〔91〕厚18	白色粒子 赤色粒子 還元 褐	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り3回。端面：焼割り2回。凸面刻印「勢」。横脊。
2836 第412回 PL-150	瓦 丸瓦	184号住居跡 №19	長〔116〕幅〔74〕厚20	黒色粒子 赤色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(昔)。側面：焼割り2回。端面：欠。凸面焼指「八倉」。
2837 第413回 PL-150	瓦 丸瓦	159号住居跡 №11、壘	長〔185〕幅〔148〕厚24	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(昔)。側面：欠。端面：欠。凹面焼指「山」か。
2838 第413回	瓦 丸瓦	179号住居跡 覆土	長〔96〕幅〔56〕厚16	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り2回。端面：欠。凸面焼指。
2839 第413回 PL-150	瓦 丸瓦	149号住居跡 №17・18	長〔130〕幅〔150〕厚16	白色粒子 還元 褐	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り2回。端面：欠。凸面焼指「代」か。
2840 第413回 PL-150	瓦 丸瓦	62号住居跡 P-3	長〔181〕幅〔97〕厚19	黒色粒子 還元 灰	凸面：素文、なで。凹面：布目(細)。側面：焼割り3回。端面：焼割り2回。凹面内管状刺突。
2841 第413回 PL-150	瓦 丸瓦	170号住居跡 №13	長〔173〕幅〔61〕厚23	白色粒子 黒色粒子 還元 褐	凸面：素文、瓦、なで。凹面：布目(昔)。側面：焼割り2回。端面：欠。凸面刻印「佐」。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2842 第414回 PL-150	瓦 丸瓦	132号住居跡 No.27 竈(支脚)	長[331] 幅174 厚 33	白色粒子 還元 灰	凸面:素文、亀、凹面:布目(替)、などで、粘土 板合わせ目。側面:寛削り3回。端面:寛削り 2回、凹面刻印「雲」、寛推「山」。
2843 第414回 PL-151	瓦 平瓦	123号住居跡 覆土	長[411] 幅 278 厚 23	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面:縄叩き、亀、などで、凹面:布目(替)。 側面:寛削り1回、端面:寛削り1回。凸面寛 推文字「武部磨呂」一枚造り。
2844 第415回 PL-151	瓦 平瓦	101号住居跡 No.44	長[325] 幅[180] 厚 22	白色粒子 石英 小石 還元 茶灰	凸面:素文、亀、などで、凹面:布目(替)、などで、 側面:寛削り2回、端面:寛削り1回、凹面寛 推「啄長」か。
2845 第415回 PL-152	瓦 平瓦	92号住居跡 No.5	長[240] 幅[170] 厚 32	白色粒子 還元 灰	凸面:素文、などで、凹面:布目(替)。 側面:欠。端面:寛削り1回、凸面寛推「代」。
2846 第416回 PL-152	瓦 平瓦	97号住居跡 No.41	長[157] 幅[152] 厚 23	白色粒子 石英 還元 褐	凸面:素文、亀、などで、凹面:布目(替)。 側面:寛削り3回、端面:欠、凸面寛推「武蔵長」。
2847 第416回 PL-152	瓦 平瓦	123号住居跡 No.201	長[223] 幅[163] 厚 19	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面:素文、亀、凹面:布目(細)。側面:寛削 り2回、端面:欠、凸面寛推「武蔵長」。
2848 第416回 PL-152	瓦 平瓦	106号住居跡 No.25・30・31	長[130] 幅[195] 厚 22	黒色粒子 赤色粒子 還元 褐	凸面:素文、などで、凹面:布目(替)。側面:欠。 端面:寛削り1回、凸面寛推「井」。
2849 第417回 PL-152	瓦 製斗瓦	96号住居跡 No.29	長[108] 幅[70] 厚 23	白色粒子 小石 還元 黒灰	凸面:素文、などで、凹面:布目(粗)。側面:寛 削り2回、端面:寛削り1回、凸面寛推「三」。
2850 第417回 PL-152	瓦 丸瓦	93号住居跡 No.63	長[84] 幅[42] 厚 20	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面:素文、などで、凹面:布目(替)。 側面:欠。端面:欠、凸面刻印「方」。
2851 第417回 PL-152	瓦 丸瓦	155号住居跡 覆土	長[47] 幅[72] 厚 24	白色粒子 石英 小石 還元 黒灰	凸面:素文、などで、凹面:布目(粗)。側面:寛削 り1回、端面:欠、凸面寛推「子」。
2852 第417回 PL-152	瓦 隅切り瓦	46号住居跡 P-18	長[123] 幅[100] 厚 23	白色粒子 赤色粒子 還元 灰	凸面:素文、などで、凹面:布目(粗)。側面:寛 削り1回、端面:寛削り1回、一枚造り。凸面 寛推「八」。
2853 第417回 PL-152	瓦 平瓦	123号住居跡 No.202	長[75] 幅[44] 厚 21	白色粒子 還元 褐	凸面:平行叩き、亀、などで、凹面:布目(替)、などで、 側面:欠。端面:欠、凸面刻印「雲」。
2854 第417回 PL-152	瓦 平瓦	147号住居跡 No.26・30・39	長[176] 幅[148] 厚 33	石英 小石 還元 灰	凸面:縄叩き。凹面:布目(粗)。側面:寛削り 1回、端面:布目、凸面寛推。
2855 第417回 PL-151	瓦 平瓦	156号住居跡 No.52	長[202] 幅[134] 厚 14	石英 小石 還元 灰	凸面:縄叩き。凹面:布目(細)。側面:寛削り 3回、端面:寛削り1回、凹面寛推。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
2856 第418回 PL-153	瓦 丸瓦	123号住居跡 壘№153・158	長 369 幅 200 厚 20	黒色粒子 石英 還元 褐	凸面：素文、篋、などで。凹面：布目(替)、布合 わせ目。側面：篋削り2回。端面：篋削り2回。
2857 第418回 PL-153	瓦 丸瓦	88号住居跡 壘№20・26・ 49	長 398 幅 184 厚 16	白色粒子 黒色粒子 石 英 小石 還元 暗灰	凸面：素文、などで。凹面：布目(縹)。側面：篋 削り2回。端面：篋削り1回。
2858 第419回 PL-153	瓦 丸瓦	92号住居跡 №45、壘	長 [244] 幅 146 厚 18	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：素文、などで。凹面：布目(替)。側面：篋 削り2回。端面：篋削り2回。玉縁。
2859 第419回 PL-153	瓦 丸瓦	88号住居跡 №29	長 381 幅 150 厚 13	黒色粒子 石英 還元 褐	凸面：素文、篋、などで。凹面：布目(替)、布合 わせ目、紐造り。側面：篋削り2回。端面：篋 削り2回。
2860 第420回 PL-153	瓦 丸瓦	88号住居跡 壘№52	長 400 幅 175 厚 22	白色粒子 赤色粒子 石 英 還元 褐	凸面：素文、篋、などで。凹面：布目(縹)、など。 側面：篋削り2回。端面：篋削り1回。横骨。
2861 第420回 PL-153	瓦 丸瓦	149号住居跡 №51・52・61	長 [114] 幅 186 厚 20	赤色粒子 石英 還元 白灰	凸面：縄叩き、篋、などで。凹面：布目(替)。 側面：篋削り1回。端面：篋削り1回。横骨。
2862 第421回 PL-154	瓦 丸瓦	123号住居跡 壘、覆土、№ 135・137・157	長 413 幅 193 厚 24	白色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：素文、篋、凹面：布目(縹)、布合わせ 目、紐造り。側面：篋削り2回。端面：篋削り 1回。凹面指撫で文字。
2863 第422回 PL-154	瓦 丸瓦	101号住居跡 №43・56	長 391 幅 182 厚 17	白色粒子 赤色粒子 還元 褐	凸面：素文、篋、などで。凹面：布目(替)、布合 わせ目、紐造り。側面：篋削り2回。端面：篋 削り2回。
2864 第421回 PL-153	瓦 丸瓦	130号住居跡 №37	長 [196] 幅 184 厚 23	白色粒子 黒色粒子 還元 褐	凸面：素文、篋、凹面：布目(替)、などで。 側面：篋削り2回。端面：などで。玉縁。
2865 第422回 PL-153	瓦 丸瓦	98号住居跡 №30	長 [190] 幅 176 厚 20	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：素文、篋、などで。凹面：布目(縹)。 側面：篋削り1回。端面：篋削り1回。
2866 第423回 PL-154	瓦 丸瓦	98号住居跡 №31	長 [270] 幅 144 厚 27	黒色粒子 還元 灰	凸面：縄叩き、篋、などで。凹面：布目(縹)、などで。 側面：篋削り2回。端面：などで。瓦当面網彫。
2867 第423回 PL-154	瓦 丸瓦	101号住居跡 №48	長 [152] 幅 137 厚 24	赤色粒子 石英 還元 褐	凸面：平行叩き、篋、などで。凹面：布目(替)、篋。 側面：篋削り2回。端面：篋削り1回。横骨。
2868 第423回 PL-154	瓦 丸瓦	130号住居跡 壘、掘り方 №72	長 [240] 幅 [138] 厚 27	白色粒子 黒色粒子 還元 灰	凸面：平行叩き、篋、凹面：布目(替)。 側面：篋削り3回。端面：などで。横骨。
2869 第424回 PL-154	瓦 丸瓦	130号住居跡 壘、掘り方 №72・73・74	長 380 幅 196 厚 16	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：縄叩き、篋、などで。凹面：布目(縹)、な で。側面：篋削り2回。端面：篋削り1回。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2870 第424図 PL-154	瓦 丸瓦	147号住居跡 No.53	長〔266〕幅167厚19	白色粒子 還元 灰	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(細)。 側面：寛削り1回。端面：寛削り1回。
2871 第425図	瓦 丸瓦	184号住居跡 No.21、壘	長〔188〕幅177厚21	白色粒子 黒色粒子 還元 灰	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(細)。 側面：寛削り1回。端面：欠。
2872 第425図	瓦 丸瓦	149号住居跡 No.65	長〔122〕幅〔103〕厚21	黒色粒子 還元 灰	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(粗)。 側面：寛削り3回。端面：欠。玉縁。
2873 第425図	瓦 丸瓦	157号住居跡 No.35	長〔237〕幅〔155〕厚22	黒色粒子 石英 還元 灰	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(替)。 側面：寛削り2回。端面：欠。玉縁。
2874 第426図 PL-155	瓦 平瓦	93号住居跡 No.10、壘No.91	長375幅253厚14	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：縄叩き。凹面：布目(細)。側面：寛削り 3回。端面：寛削り2回。一枚造り。
2875 第426図 PL-155	瓦 平瓦	82号住居跡 壘、No.8	長〔165〕幅〔170〕厚19	白色粒子 石英 還元 黒灰	凸面：縄叩き、などで。凹面：布目(-)、などで。 側面：寛削り2回。端面：寛削り2回。
2876 第426図 PL-156	瓦 平瓦	47号住居跡 P-33	長〔154〕幅〔86〕厚25	白色粒子 赤色粒子 石 英 還元 褐	凸面：縄叩き。凹面：布目(粗)、板造り。 側面：寛削り2回。端面：寛削り1回。一枚造り。
2877 第426図 PL-156	瓦 平瓦	194号住居跡 覆土	長〔100〕幅〔92〕厚23	黒色粒子 石英 小石 還元 灰	凸面：縄叩き。凹面：布目(替)、などで。 側面：寛削り1回。端面：欠。側面まで布目。
2878 第427図 PL-155	瓦 平瓦	134号住居跡 No.6	長〔138〕幅240厚18	白色粒子 石英 還元 褐	凸面：縄叩き。凹面：布目(細)、などで。 側面：寛削り2回。端面：欠。横骨。
2879 第427図 PL-155	瓦 平瓦	101号住居跡 No.45	長416幅〔159〕厚23	白色粒子 小石 還元 褐	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(替)、な で。側面：寛削り2回。端面：寛削り1回。
2880 第427図 PL-156	瓦 平瓦	124号住居跡 掘り方、壘	長〔253〕幅〔125〕厚28	白色粒子 赤色粒子 還元 灰白	凸面：縄叩き、亀、などで。凹面：布目(粗)。 側面：寛削り2回。端面：寛削り2回。
2881 第428図 PL-156	瓦 平瓦	93号住居跡	長〔145〕幅〔160〕厚23	赤色粒子 石英 還元 灰	凸面：縄叩き、などで。凹面：布目(替)。 側面：寛削り2回。端面：寛削り2回。
2882 第428図 PL-156	瓦 平瓦	88号住居跡 No.1	長〔110〕幅〔99〕厚14	白色粒子 赤色粒子 還元 暗灰	凸面：素文。凹面：布目(替)、亀、などで。 側面：欠。端面：欠。
2883 第428図 PL-156	瓦 平瓦	48号住居跡 P-34	長〔125〕幅〔108〕厚22	赤色粒子 還元 橙	凸面：縄叩き、などで。凹面：布目(粗)、などで。 側面：寛削り2回。端面：寛削り1回。一枚造り。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2884 第428図 PL-156	瓦 平瓦	50号住居跡 P-1	長137 幅150 厚19	白色粒子 還元 灰	凸面：縄印き、なで。凹面：布目(-)、なで。 側面：焼削り2回。端面：焼削り2回。
2885 第428図 PL-	瓦 平瓦	93号住居跡 壙No.84	長148 幅150 厚22	白色粒子 黒色粒子 還元 灰	凸面：縄印き、なで。凹面：布目(細)。 側面：焼削り1回。端面：焼削り2回。
2886 第428図 PL-156	瓦 平瓦	53号住居跡 P-7	長121 幅130 厚15	赤色粒子 石英 還元 濁	凸面：縄印き、なで。凹面：布目(替)、なで。 側面：焼削り2回。端面：焼削り2回。
2887 第429図 PL-157	瓦 平瓦	171号住居跡 No.36・37	長384 幅146 厚19	白色粒子 還元 灰	凸面：格子印き、荒、なで。凹面：布目(替)、荒、 なで。側面：焼削り1回。端面：焼削り1回。
2888 第429図 PL-157	瓦 平瓦	134号住居跡 No.18	長174 幅146 厚21	白色粒子 黒色粒子 還元 濁	凸面：斜格子印き、荒。凹面：布目(粗)、荒、なで。 側面：欠。端面：焼削り2回。焼結「+」。
2889 第429図 PL-157	瓦 平瓦	148号住居跡 No.42	長152 幅131 厚19	白色粒子 還元 灰	凸面：斜格子印き、なで。凹面：布目(替)、荒、 なで。側面：欠。端面：焼削り1回。
2890 第429図 PL-157	瓦 平瓦	147号住居跡 覆土	長180 幅100 厚20	白色粒子 赤色粒子 還元 灰	凸面：斜格子印き、荒、なで。凹面：布目(-)、 荒、なで。側面：焼削り2回。端面：欠。
2891 第430図 PL-157	瓦 平瓦	97号住居跡 No.23	長225 幅142 厚20	白色粒子 還元 濁	凸面：格子印き、荒、なで。凹面：布目(-)、荒、 なで。側面：焼削り2回。端面：欠。
2892 第430図 PL-158	瓦 平瓦	136号住居跡 壙No.28	長142 幅198 厚22	白色粒子 赤色粒子 還元 茶濁	凸面：斜格子印き、荒、なで。凹面：布目(替)、 荒、なで。側面：欠。端面：欠。
2893 第430図 PL-158	瓦 平瓦	95号住居跡 覆土	長111 幅108 厚14	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：格子印き、なで。凹面：布目(替)、なで。 側面：欠。端面：欠。格子印き内に「仮」。
2894 第430図 PL-158	瓦 平瓦	184号住居跡 覆土	長78 幅64 厚17	白色粒子 還元 濁	凸面：格子印き、なで。凹面：布目(替)。 側面：欠。端面：欠。
2895 第430図 PL-158	瓦 平瓦	169号住居跡 壙No.7・10・ 24	長111 幅102 厚15	白色粒子 還元 灰	凸面：斜格子印き、なで。凹面：布目(極細)、なで。 側面：欠。端面：欠。
2896 第430図 PL-158	瓦 平瓦	51号住居跡 覆土	長68 幅32 厚16	白色粒子 還元 灰	凸面：格子印き。凹面：布目(-)、なで。 側面：欠。端面：欠。
2897 第430図 PL-158	瓦 平瓦	97号住居跡 覆土	長103 幅58 厚16	白色粒子 還元 濁	凸面：格子印き、なで。凹面：布目(替)。 側面：欠。端面：欠。横脊。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
2898 第430回 PL-158	瓦 平瓦	51号住居跡 覆土	長(52) 幅(63) 厚 16	白色粒子 赤色粒子 還元 灰	凸面：格子叩き。凹面：布目(粗)、など。 側面：欠。端面：欠。
2899 第431回 PL-155	瓦 平瓦	88号住居跡 竈No.51	長 401 幅 225 厚 25	白色粒子 赤色粒子 還元 褐	凸面：平行叩き、荒、など。凹面：布目(普)。 側面：荒削り3回。端面：荒削り2回。横脊。
2900 第431回 PL-155	瓦 平瓦	194号住居跡 竈No.37	長(230) 幅 209 厚 18	白色粒子 石英 還元 灰	凸面：平行叩き、荒、など。凹面：布目(-)、荒、 など。側面：荒削り3回。端面：荒削り2回。
2901 第432回 PL-155	瓦 平瓦	134号住居跡 竈No.6-33左袖、 貯蔵穴No.24	長(187) 幅(180) 厚 11	黒色粒子 赤色粒子 還元 灰	凸面：縄叩き、荒。凹面：布目(細)。 側面：荒削り3回。端面：欠。
2902 第432回 PL-158	瓦 平瓦	51号住居跡 覆土	長(54) 幅(82) 厚 38	赤色粒子 小石 還元 灰	凸面：平行叩き。凹面：布目(普)。 側面：欠。端面：欠。
2903 第432回 PL-158	瓦 平瓦	48号住居跡 P-17	長(115) 幅(128) 厚 20	赤色粒子 石英 小石 還元 橙	凸面：縄叩き、など。凹面：布目(普)、など。 側面：荒削り2回。端面：欠。横脊。
2904 第432回 PL-158	瓦 平瓦	93号住居跡 竈No.79	長(164) 幅(106) 厚 13	赤色粒子 小石還元 黒灰	凸面：平行叩き。凹面：布目(細)。 側面：荒削り1回。端面：欠。
2905 第432回 PL-158	瓦 平瓦	142号住居跡 竈No.23	長(185) 幅(180) 厚 22	白色粒子 赤色粒子 還元 茶褐	凸面：特殊叩き、など。凹面：布目(細)。 側面：欠。端面：荒削り2回。



財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告第323集

元総社西川・塚田中原遺跡

第二分冊 遺物図・観察表編

平成15年（2003年）11月20日 印刷

平成15年（2003年）11月25日 発行

編集／発行 財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377-8555 群馬県勢多郡北橋村大字下箱田784番地の2
電話 0279 (52) 2511

ホームページアドレス <http://www.gunmaibun.org/>

印刷／上毎印刷工業株式会社